

科学研究費報告書 基盤研究(C) 課題番号 25370524

公共用語の地域差に関する社会言語学的総合研究

研究代表者 井上史雄

沖永良部島芦清良村の方言の研究

Asikiramuni : Studies of a Ryukyu Dialect

サラ・アン・ニシエ

Sarah Ann Nishie

昭和 43(1968)年度

東京大学大学院 人文社会系研究科 言語学科

修士論文

井上史雄 編 高山林太郎 校閲・分析

平成 26 (2014) 年 3 月 27 日

解説

井上史雄

本データはサラ・アン・西江氏の修士論文の資料編（沖永良部方言単語集）をワープロソフトで入力した資料である。
pdf で関係者に配布する。他に配布転送するにあたっては、井上史雄に連絡を乞う。

修士論文のコピーは、井上が 1995 年に入手した。当時西江氏は求職中だったが、言語学方面での業績が少なかったので、修士論文の公表を図った。修士論文本文は、法政大学の機関誌『琉球の方言』20号に載った。「単語集」の刊行も沖縄言語研究所の関係者が検討したが、膨大で、誤植が生じる可能性があり、校正に自信を持ってないという理由で、実現しなかった。当時ワープロ入力が実用化したので、西江氏本人が入力することを勧めたが、実現しなかった。

2012 年に井上が入力のために若い研究者を募った。幸いに琉球大学からまたしげひさ教授の人脈で、沖永良部方言のフィールドワーク経験者二人が見つかったので、分担しての入力、点検、校正を依頼した。徳永晶子 Akiko Tokunaga <meeee1110@gmail.com> およびハイスヴァンデルルッベ Gijs van der Lubbe <gijs.van.der.lubbe@gmail.com> の二人である。

できあがったワードファイルは、二人のフィールドワーク体験に基づき、明らかな誤植・誤記を訂正したものだった。しかし当時の記述は、今や過去の史料としての価値を持つ。そこで同じく沖永良部方言のフィールドワーク経験を持つ高山林太郎氏に依頼して、原本の文字をできるだけ忠実に文字化することにした。後世の研究者からみての見解は、【注釈】として追加することにした。

また修士論文には本文と単語集以外にテキスト Texts 歌も含まれているので、新たに入力した。功績が大きいと考え、高山林太郎 校閲とした。

2014/01/25

目次

解説	2
テキスト Texts 歌	5
単語集 Word List	27
BIBLIOGRAPHY	190
分析・考察編	191

修士論文の本文は以下に所載

サラ・アン・ニシエ（1996）「沖永良部島芦清良村の方言の研究」『琉球の方言』20号（1995年度）

Asikiramuni : Studies of a Ryukyu Dialect

沖永良部島芦清良村の方言の研究

和 文 目 次

東京大学大学院
人文社会系研究科
言語学科

昭和 43 年度

修 士 論 文¹

提出教授 服 部 四 郎 教授

サラ・アン・ニシエ 提出

学生番号 人 2059

¹ サラ・アン・ニシエ氏の修士論文の原本（1968 年提出；手書きを中心としてタイプライターも使用）のコピー（1995 年コピー作成）では、「表紙」が「i」，「和文目次」が「ii」，「英文目次」から「2」ページが振られ，「2」から「43」ページまでは「沖永良部島芦清良村の方言の研究」『琉球の方言』（20 号 202～225 ページ）に英文で公刊済みである。「1」ページの詳細は不明。本稿は 1995 年のコピーを底本として「i, 44～273」ページを書き起こす。「44～55」ページは「テキスト」，「56～273」ページは「単語集」となっている。底本に振られたページ数は本稿に反映していない。誤植や補足点などは脚注等に注記し，本文では底本をほぼ忠実に翻刻する。著者自身による校正は，重要な場合のみ，過程が分かるようにした。脚注にするまでもない細かい注記は，本文に続いて【 】で囲って記した。コピーのため字がかすれて読めない箇所もあった。

テキスト Texts

歌

'waakwa	mjaNsa	mjaNsa
私の子	見なかったでしょうか	〃 〃

nakama	nu	zjoo	kara	?akjutamudi	【語頭の「?」は声門閉鎖音の代用と見られる】
ナカマ (?)	の	門	から	歩いていたそうです	【原文ママ，和訳が下記と異なる。】

deNkwa	gusjani	nu	?urigusjani
竹 (小さい竹)	づえ	の	折れづえ

cici	du	?akjutamudi
ついて	【ぞ】	歩いていったそうですよ。【原文ママ，和訳が上記と異なる。】

納山 チヨ 68 才
勝間 チヨ 78 才 より

歌 (ねずみ)

?o'isja	?o'isja	'waa	?o'isja
---------	---------	------	---------

ねずみ	ねずみ	私の	ねずみ	
?isi	nu	goo	ci	?ii'jo
石	の	穴	に	入りなさいよ
?isi	nu	goo	ci	?jaNtwa
石	の	穴	に	(tuwa)
				入らないと
mjaa	mjaa	ni	kwa'juNdo	
猫	猫	に	くわれるぞ	

納山 チヨ
勝間 チヨ より

歌 (ねずみ)

?o'isja	?o'isja	'waa	?o'isja	
ねずみ	ねずみ	私の	ねずみ	
?isi	nu	goo	kara	?uNkuna'joo
石	の	穴	から	動かないでね

?isi	nu	goo	kara	?uNkutu	'waa
石	の	穴	から	動く	(ba)
					と

mjaa	mjaa	ni	kama'juNdoo
猫	猫	に	ままれるから。【原文ママ】

納山 チヨ
勝間 チヨ より

歌（泣くな子供）

naku	nakuna	'warabi
泣く	泣くな	子供

taruga	naki	dici'jo
誰 が	泣け	と云ったのか

nakidicanu	?cuu	katari
泣けと云った	人	語りなさい

kuraci	misira
たたいて	みせましょう

?ura	ga	?ikja	nacaNte
おまえ	が	いくら	泣いたって

?ura	?u'ja	nu	so'juNnja	
おまえの	親	が		【この部分，原文に和訳ナシ。】

'wanu	du	?u'ja	natuti
私	が	親に	なっているから

?ura	mu	mo'juru
おまえ	をも	子守しているのだよ

納山 チヨ
勝間 チヨ より

雑談

K: rjuuguu no hanasi 'wa....
龍宮 の 話 は

O: ?urja ?urasimataroo ga..., ?urasimataroo nu hanasi ba....
(?uri 'wa) 浦島太郎 が… 浦島太郎 の 話 は
それ は

K: nama muu.... 'jaQpee kame 'wa ?ookina kame tuQti kjabusiga'ja,
今 も やっぱり カメ は 大きな カメ にとって きますがね、

aa, ?atarasja nuNgisa nu 'jaa.
あゝ、 惜しく こわく て ね

O: ?uri kama'jaburaNdo. ?uri kami'ja siramu 'jaburazee.
それ 食べられませんか それ 食べは しない でしょうね。

K: mm

O: ?e, ?e,

M: uda.
何処

K: hjaQkiN, nihjak, hjaQkiN ama'i kaa'junu... 【原文ママ】
百斥 二百 百斥 あまり かかる 【斥は斤の誤か】

O: ?abe, nuuNmjaa
あゝ、 おそろしいこと

K: kame tuti kici, hama ci sinja ?uusiNgja ?izjaNkja, huga
カメ とって きて 浜 に 砂 はこびに 行ったら 卵

nasiNgja, 'jaQpee, nuuti kicara 'jooNga. ?ana hutunu
生みに やっぱり 登って 来たのでしょうね 穴 掘っている

muu ba huga nasaN di, ?ana hutu nu muu ba cu'i sja
物 をば 卵 生もう と 穴 掘っている 物 を 一人 では

mutaradana, muunu 'juuti zidoosja ni cidi 'jaa ci mucikici
もてなくて みんな よって 自動車 に つんで 家 に 持って来て

?a'jabutamo.

ありました。

O: ?e'i, ?e'i, ?e'i,

K: naa ?unu mici nu suba nu 'jaa....
もう その 道 の 側 の 家

O: 'jaa, hoNto, hoNto, gaNdja, suba Nti, 'waraNkja nu
家、 本当 本当 そうですよ、 そば で 子供たち が

miimunu sii 'ja.
見物 して ね

K: gaNsi sjaNkja, unu kame 'wa, naa, ?anuu, ?ikjaa sjaNte,
そう したら その カメ は もう あの一 どう しても

kamjunu kutu 'wa dikiraN, kame 'wa mata, naa, 'jakaa dici,
食べる こと は 出来ない、 カメ は 又、 もう、 焼こう と云って

	haasi (=hoNsi)	sirutu'a (=tu'wa)	naada 涙	sikuu しく	sikuu しく	?utuci おとして	nuNgisa こわく	?a'jabumu あった	do. よ
	このように すると								
O:	?ari あれ	'wa は	nuuka 何か	?ikjakaa, どうにか	kame カメ (は)	niNgiN 人間	nu の	cii 血	nu.... が
K:	kame カメ	nu の	sisi 肉	'wa は	kici 切って	gani, から	?iQkiN na 一斤 ずつ	?iQkiN na 二斤 ずつ	cikutii 【原文ママ】 作って 【原文ママ】
?:	?cuu 人	nu が	hoo'jumu 買う	dici といって	?u'jabusa'ja, 売りますね	?unu その	sisi 肉	'wa は	【文頭の「?:」は発言者を表わす】
	'wa'ja ビク	'wa'ja ビク	gaNsi このように		mugjeenu 動く	maNtu.... ものだから....			
O:	ha'i, あれ、	nuNgja. おそろしい							
K:	'wakja 私たちは	naa もう	'wana 私は	kame カメ	nu の	sisi, 肉	?arja あれは	zjeQta'i 絶対	kamaraN 食べられない

do. baa do.
ですよ いや ですよ。

O: ?anaN. ?uri ?maasaN ka 'ja, baasaN.
 いや それ おいしい かしら、 おばあさん

[illegible]

O: ha'i naa na baa.
 あら もう もう いやですよ。

K:	naada	sikuu	siku	?utuci	?akjunu	muN
	涙	しく	しく	落して	歩く	もの

O: ha'i, nuNmjaa. haa, nuNgisa, nuNgisa. ha'i
あれ おそろしい は一 おそろしい おそろしい まあ、

K:	kame	nu....
	カメ	の....

O: ?e, ?e, ?ee

K: siga.... birubiru ba sjuN dja 'jubu 'jubu....
だけど ぶよぶよ は しています よ ヨボ ヨボ....
(ふにやふにや) (ふにやふにや)
(ぐにやぐにや)

O: ?abee naa baa nuNgjaa
あら、 もう いやですに、 おそろしい

K: tu'i nu huga nu kutu katasa 'wa naazi, haNsi miNgja
鶏 の 卵 の ように 固く は なくて このように 握ると

buQku buQku biru biru si....
ぶよぶよ ふにやふにや して....

O: ?urasimataroo, ?urasimataroo....
浦島 太郎 浦島 太郎

hoNto, ganja nu kutu nu ?ataN ka'ja di ?maa'junu kutu
本当 そのよう な こと が あった かしら と 思われる こと

diro	'jaa.	?uni	nu	gaasi	kame	nu,	?uNga,	senaka	ni
です	ね	海	の	そのように	カメ	が	それが	背中	に

nuuti	?ubukuriraN	gane,	hoNto	ni	gaasi	?izjanu	muN	ka'ja.
乗って	おぼれない	で	本当	に	そのように	行った	もの	かしら

tamaQtebaku	nagata	?eeti....	'juu	cikuti	ba,	?otogibanasi,	'juu	cikuti	?aN.
玉手箱	など	開けて....	よう	作って	は....	おとき話し	よう	作って	ある。【原文ママ】

O:	ciku'ibanasi	du	?aanu	hazi	?aasiga,	hoNto	nu	gutusi	gaNsjuNtu,
	作り話	で	ある	はず	であるが	本当	の	ごとく	だから

'jaQpee,	kame	'wa	naa,	muunu	da'izi	ni	si	'wa	sjaabusadi'jo.
やっぱり	カメ	は	もう	みんな	大事	に	し	は	しますでしょう。

K. 勝間 チヨ 78 才

O. 大野 タキ 60 才

M. (調査者)

雑談

N: sata cukuti, ?anuu, kuruma ni ?kwaaci 'ja, ?unu mukasi 'wa
 砂糖 作って あのう 車 に くわして ね その 昔 は

F: ?usi si 'ja
 牛 で ね

N: ?usi si du hagaraci....
 牛 で 引っばらして....

F: ?usiguruma, hiiguruma du 'jatanu... hii nu 'waa du ?atanu muN
 牛車 木車 で あった 木 の 輪 で あった もの

A: Nga, hanasi si tabori, sata ciku'junu....
 そうですね。 話 して 下さい 砂糖 作っている....

N: ?anuu, sata ?aca tu ?ama tu ga siNbaru ni sata'ja nu ?ati
 あのう 砂糖 お父さん と お母さん と で 畑 に 砂糖小屋 が あって

'wanu 私が	du 一番	?icibaN 上の子（長女）	sizjagwa 生まれていて	?marituti ね	'ja, もう	naa 芋	?umu 掘り	kja'i		
mu も	ha'i あれ	zjoosiki すい事	mu も	tada ただ	nuumu みんな	'wanu 私	ni に	du 当って	?atati 牛	?usi
nu の	haNgu'i 世話	hoori ずっと	'jamabaru 山畑	zi で	kusa 草	hami な	ni ほど	na かって	hati, 【原文ママ】	
taamunu たきぎ	tu'i, とり、	mukasi 昔	ba は	taamunu たきぎ	tututi とりながら	du 火	?maci もしもし	?ubi?ubi		
sjuutanu していた	mu'jaNtuni から	situci ソテツ	ba, 葉、	situci ソテツ	nu の	hwaa 葉	nu の	?unu その		
nigi とげ	nu が	cicu についている	nu もの	muN で	si で	du, それ	?uri もして	du 芋	?ubiti'ja, 煮て	?umu nici
?a'warina あわれな	kurasi 暮し	du で	'jo, ね	mukasi 昔	'wa は	sjuutasi していました	ga, が	naa, もう		

nama	nu	'juu	nataNkja,	kika'i	nu	'juu	nati,	na	haNsi
今	の	世	なったら	機械	の	世 (に)	なって	もう	こうして

?kwaNkja	nu	dikitaNkja	daku	sjuuni	nati	'ja,	hoorasja
子供たちが		出来たら	楽	するように	なって	ね	うれしく

?a'jabumu	dja.	nuumu	hiimu	mukasja	sjonugiitaN.
あります		なにも	かも	昔 (は)	苦労いたしました。

mizi	mu,	na,	hoo	zi du	hu'isa	nu	'u'i	ni	'oke	ni
水	も	もう	川	に行ってしか	大きな		桶	に	おけ	に

kudi	'jaaci	hamiti	kjuutaru	'ja.
くんで	家に	頭にのせて	来ていました	ね

A: N.

F:	ka'wa'isja	?unu	'jaa	du	?uQturusja	ka'waturu	'ja
	変わっているのは	その	家	が	とても	かわっている	ね

N: ?oo, nama gata kara du diro 'ja
 はい 今 ごろ から です ね

F: kjuuni ka'watanu muN 'ja
 急に 変った もの ね

N: N

F: namaNtani, ?anuu, ?usi ni hikasjunu muN ?atimu sata
 今まで あのー 牛 に ひかせる もの でも 砂糖

 guruma hani nu muN du ?atasa.
 車（は） 鉄 の もの で あったですね。

N: ?oo, dja
 そう ですよ

F: ?uri ga ma'e 'wa hii nu kuruma
 その 以前 は 木 の 車

N: ?oo, gaN.
はい、そうです。

A: ?anu kwasjunu nii mu hii do, ma'e 'wa
あの かませる ところ も 木 かしら 以前 は

N: N, ?arja hani guruma ?ataN.
それは 鉄 車 だった

A: N, hani ?
鉄

M: [?obaasaN no kodomo no toki, mizu wa dooyatte...]
(標準語の質問者：おばーさんの子供の時、水はどうやって…)

N: mizi hamiti ga, ?u'i ni, ?anuu, haQtobe nu 'oke ni
水（を） 頭にのせて よ 桶 に あの一 この位 の 桶 に

'ja ?u'i ni mizi hamiti du 'jaa ci hjaaci, ?uri sidu
ね 桶 に 水 頭にのせて 家 に 運んで それ で

kudi, くんで	?anuu, あの一	hiiNbi 毎日	?uri それ	si で	'waaci 煮て	kamjutaru. 食べていた。	hoo 川 (に)		
ha'joti かよって	'ja. ね	hoo 川	kara から	du	mizi 水	kudi, くんで	?anuu, あの一	seekatsu ² 生活	
hiNbi 毎日	si, して	mizikumi 水汲み	mu も	taamunu たきぎ	tu'i とり	kusa 草	ha'i かり	'jo ね	?usi 牛
nu の	me ため	kusaha'i 草かり	na もう	hiNbi いつも	?u'ibaru 上の畑	nu の	'jamabaru 山畑	ha'joti かよって	
?aci 歩いて	du	hamini 頭に乗せる荷	hamiti 頭にのせて	du	'wana 私	hudiraNdo 大きくならないのですよ	'ja	dici といって	du,
nama 今	?atimu でも	?u'ja 親	ci に	guci 愚痴	huci いって	kitu とても	?anu あの	suticibadamunu ソテツ葉たきぎ	
mimaruki 三束	?usjo 一しょにして	ci	ku'ici しばって	diro です	'jo. ね	hoori ずっと	?ama あそこ		

² 当初 sjeekatsu とタイプし、著者自身が j を削除する校正を行った。これ以降も同様の校正が見られる。

nuucikinja baru di nu 'jamabaru kara ?ne, ?aca 'juuti 'ja kiiki gadi
チキニヤ バル と いう 山畑 から 少し (?aci'ja) 休憩しては 来たり まで
 (畑の名) 歩いては
 sjuutidu ni....
 していて 荷....

N: kunugi niti diro.
 黒貫 で です
 (地名)

F: ?uri 'ja kunugi ni ?utanu tuki?
 それ は 黒貫 に いた とき

【続く、底本の 54 ページは、全体がコピーのかすれによって判読不能であるため、省略し、55 ページに進む。】

M: [mukasi kibi wa dooyatte tsukutta no desu ka?]
 (標準語の質問者：昔、きびはどうやってつくったのですか?)

N: kibi 'wa, ?aa, haQkena nu kibi cukuti'ja.
 きび は ああ この位い の きび つくってね
 ('ugi のこと)

F: sima 'ugi.
島 うぎ
(砂糖きび)

N: sima 'ugi.
島 うぎ

M: [tsukurikata, hanasite kudasai.]
(標準語の質問者：つくり方、話して下さい)

N: 'jaQpee, ?uri mu tani kici kara hanja nu, ?maa ni habe....
やっぱり それ も 種 切って から このような ここ に この位い

?maa ni haNsi saci haNsi haNsi sasi gaNsi ?uri ?icineN
ここに こうして さして こうして こうして さして そうして それ 一年

tani mjaaci kara du, ?icineN narja du sata nasi nasi
たって 生やして から 一年 なれば 砂糖 にして (また砂糖にして)

sjuutaru. naa sata sjuunja na, ?unu haQkena nu 'ugi
していた。 もう 砂糖 する時は もう この 位い の きび

単語集

word List

配列順

ʔa	b	c	ʔc
d	ʔe	'e	g
h	ʔi	'i	ʔj
'j	k	ʔk	m
ʔm	n	ʔn	N
ʔo	'o	p	r
s	t	ʔt	ʔu
'u	ʔw	'w	z

省略記号 abbreviations

n.	noun ³
adj.	adjective
v.	verb

*	アクセントの調査なし indicates that accent is not marked
(数 number)	“基礎語彙調査票”（服部四郎編）の中の番号 The number in Prof. Hattori’s “Basic Vocabulary List.”
()	補足的説明 ⁴ additional information

³ このほか、固有名詞 (proper noun) を表わす「p.n.」という略号も原文で用いられているが、本来「p.n.」とすべきものを「n.」と記している場合もあり、混乱が生じている。翻刻では原文の表記を尊重する。固有名詞の下位分類としては、地名、屋号、人名、船名が存在している。

⁴ 特に「(A. x)」とあるのは、「主要なインフォーマントである永島明子 (A.) がその単語を芦清良方言とは認めなかった (x) こと」を表わしている。このほかの略号として、「singular, plural, literally, transitive, intransitive, pronoun」を表わす「sg., pl., lit., tr., int., pron.」が存在していた。

ʔa

ʔaaɿ	n. (52)	垢	body dirt
ʔaaʔaatusjuN*		赤っぼい	reddish
ʔaabusiɿ ⁵	n.	あぜ道	raised border between rice fields, also used as a path
ʔaadu*		かかと	heel 【この箇所は、周囲に薄い字で多くの注記が記されているが判読できない。】
ʔaaga'i*	n.	カンテラ	hand lamp
		ʔaaga'i* n. 明るい所	a light place
		cf. kuraga'i	
		ʔaaga'i, ʔaage カンテラ	a kind of hand lantern (同意語)
		ʔaagainu	あかり (ちょうちんの)
		ʔaagatunu	明るい所の
ʔaagatuN*	(266)	明るい	light
ʔaage*	n.	カンテラ	a kind of lantern.
			A hand lamp that burns oil, made of glass and metal.
			There are two kinds, round and square.
ʔaagarasjuN	v.	照らす、明るくする	to shine
ʔaaguuɿ	n.	かかと	heel 【この箇所は、取消線および周囲に薄い字で訂正されているが判読できない。】
ʔaakani	n. (288-6)	銅	copper

⁵ この箇所は、著者自身により「sjj」の「j」が塗りつぶされて「si」に修正されている。同様の事例が多数見られるが、それらはその子音において直拗の音韻的対立が存在せず、音声的には拗音で現れているために、余計な「j」を書いてしまったものか。「ʔko'i」の項を参照。

ʔaamicaa*	n. (288-2)	赤土	cf. hani reddish clay
ʔaanusa*		あるだけ	cf. hagumica, micaa as much as there is.
ʔaasaɿN	adj. (333)	赤い	ʔakaʔjunusa ʔacaN 歩けるだけ歩いた。 I walked as far as I could. red
ʔaasjuN	v.	当てる	to guess
ʔaatukiɿ	n. (375-5) (376)	明け方 朝	dawn 【この箇所は、周囲に薄い字で注記が見られるが判読できない。】 morning
ʔabatiʔjuN	v.	急く、慌てる	to hurry ʔabatiti 急いで、慌てて
ʔabe*		あら！	間投詞、驚いた場合 an exclamation of surprise
ʔabi*		あら	Oh! (exclamation)
ʔabiʔjuNɿ	v. (187)	呼ぶ	to call
ʔabirukosjuN*	(62)	叫ぶ	to shout
ʔaburaaɿ	n. (77-3, 78)	油	oil, grease
ʔaca	n. (152, 153-2)	父	father 養父にも使う
ʔaca	(159-8)	主人	master
ʔacaʔama*	n (153-1)	両親	parents (lit. お父さんお母さん father-mother) cf. ʔuʔjaa
ʔaɿcusaɿN	adj. (270)	暑い	hot

ʔacikiŋ	n (80-2)	湯気	steam
ʔacimaʔjuNŋ	v.	集まる	to assemble, to gather cf. ʔooʔjuN
ʔacimiʔjuNŋ	v. (216)	集める	to collect
ʔacirasjuNŋ	v.	(ひえた食べ物を) もう一度あたためる。	to re-heat food.
ʔacisaŋN	adj. (330)	厚い	thick cf. hatasaN
ʔagaa*		いたっ！あーっ！Ouch!	痛いとき、熱いものにさわった時の exclamation.
ʔagaʔjuN	v. (236)	上がる、上陸する	to go up, to go from a ship to land cf. nuuʔjuN
ʔaganja*	(421-6)	あゝ、あゝいう	a like that cf. hanja, ganja ʔaganjanucuu あんな人 a person like that
ʔaganjamuN*		あのやろう、あいつ (単数)	you (singular, derogatory) (lit. そのようなもの such a person) 複数形 ʔaganjamuNkja
ʔagaNcikanee*		よくない、雑、雑な (非常に遠いものをいう)	cf. haNcikanee 非常に近いもの gaNcikanee 中距離のもの
ʔagaNsi*		あゝ、あのよう	like that cf. haNsi, gaNsi

			ʔagaNsi siri.	あゝいうふうになさい。	Do it like that.
ʔagaNsii*		あんなに、あゝして	that way, like that		
ʔagari	n. (375-1)	東	east		
ʔagarizima*	n.	永良部島の東部	the eastern part of Erabu Island		
			ʔiizima	西部	
			naazima	中部	
			ʔagarizimacu	永良部島東部の人	
			cf. ʔiizimacu	同 西部の人	
			naazimacu	同 中部の人	
ʔagi	n.	(着物の) あげ			
ʔagu	n. (159-6)	友だち	friend		
ʔagumasjaN*	adj.	つかれる	to get tired		
ʔagumasjaN*	adj. (129)	つかれた	tired		
		めんどくさい	too much trouble		
ʔagusi*	(372)	一緒に (空間的に、時間的に)	together (in time or in space)		
ʔaʔidaɭ	n. (356)	あいだ	between		
			cf. ʔeezja		
ʔaʔikja*		あら (女性が使う感動詞)	an exclamation used by women		
ʔaʔja	n. (157)	姉	older sister		
			cf. kjoodaʔi, nee, neNne		
			(自分の姉でなくても云う場合がある。)		

ʔa'jagwa*	n.	小さい姉さん（人名同様に使われることもある）	(I suspect this means the second of several older sisters but can't be sure.)
ʔakarusaN*	adj.	あかるい	bright, light
ʔaki	n. (392-4)	秋	autumn
ʔakirusaN*	adj.	味がきつい	to taste strong
ʔakjuN]	v. (173)	歩く	to walk
ʔaku]bi	n. (20)	あくび	yawn 【原文ママ，「ʔak]ubinu」の不可解なアクセントの位置。】 ʔak]ubinu~ʔakubinu. あくびの of a yawn
ʔama	n. (423)	あそこ	there cf. ʔmaa, maa
		ʔamani あそこに	there (lit. at that place)
		ʔamaci あちらへ	that way (lit. to there)
ʔama	n. (153, 153-3)	母	mother 義母にも使う cf. ʔoQkan 【原文ママ，ʔoQkan は ʔoQkaN か】
ʔamaci*		あちらへ	that way (lit. to there) cf. maa, ʔmaa
ʔama'ikurusjuN]	v.	きつく怒る	to scold severely 【原文ママ，severly は severely か】
ʔama'juN]	v.	余る、残る	to be left over
ʔama'juN]	v. (194-3, 248)	しかる、怒る	to scold, to get angry
ʔamakutsu]	n. (66-8)	雨靴	rainshoes cf. kutsu, warazi, saba, ʔasizjaa

ʔamamu*	n.	くるぶし	ankle, ankle bone
ʔamaraʼjuNʔ	v.	怒られる	to be scolded
ʔamasaʔN	adj. (93)	甘い	sweet
ʔamataʔ	p.n. (地名)	余多	Amata
ʔamerikaziN*	n.	アメリカ人	an American
ʔami	n.	飴	candy
ʔamiiʔ	n. (253)	雨	rain
ʔamiiʔ	n. (122)	綱、あみ	net
ʔamiʼjuN	v.	浴びる	to bathe
ʔamjuNʔ	v. (166-1)	編む	to knit
ʔani	n. (306)	蟻	ant
			ʔanimusja とも云う。
ʔanu*	(421-3)	あの	that (adj.)
ʔaʔN	v. (453)	ある	to be (of things that do not move of their own power – or seem to)
			cf. ʔuʔN
			ʔataNʔ あった was
ʔaNme*	(431-4)	あまり	too
ʔaNzimuʔ	n. (118-2)	杵	pestle
ʔarasaʔN	adj. (340-1)	らんぼうだ	rough, wild
			cf. ʔoocakumoN, ʼjuguri
ʔari	n. (421)	あれ	that, that over there (pronoun)

ʔariʔcu'i*		あの人一人	he alone, he himself cf. naaʔcu'i, naaduusi, ʔuraduusi ʔari cu'i はあまり使われず、naa cu'i の方をよく使う。
ʔarita*		かれら	they
ʔaro'juN	v. (223)	洗う	to wash
ʔaruga'i*		ありったけ	all there is cf. ʔarusuku, ʔaanusa
ʔarusuku*		ありったけ	all there is cf. ʔaruga'i, ʔaanusa
ʔasaaᵛ	n. (66-12)	麻	linen
ʔasahiᵛ	n.	朝日	the morning sun
ʔasasaᵛN	adj. (369)	浅い	shallow
ʔasi	n.	昼食	lunch
ʔasi	n. (51)	汗	sweat
ʔasibjuN	v. (189)	遊ぶ	to play
ʔasikiraᵛ	p.n. (地名)	芦清良	Ashikiyora ʔasikjuraᵛとも云う。
ʔasikira cuu*	n.	芦清良の人	a person of Ashikiyora
ʔasizjaᵛ	n. (66-8)	足駄	a kind of footwear
-asjuN*	(450)	させる	to make (one) V. cf. sasjuN

			ʔikasjuN	行かせる	to make go
ʔata*		だって	but		
ʔatada*	(431-7)	多分	perhaps		
			ʔatadasi	もし、多分	if, perhaps
			ʔatadasjuNkja	多分	perhaps
			ʔatadani	急に	suddenly
ʔatadani*		急に	suddenly		
			ʔata is not a free morpheme. The informant sees no independent meaning.		
			cf. ʔatada		
ʔatadasi*		もし、多分	if, perhaps		
			cf. ʔatada		
ʔatadasjuNkja*		多分	perhaps		
ʔata'juN	v.	当る			
ʔatee*		つまらない	insignificant		
ʔatee]	n.	部落のある場所、家が集っている所。	residential part of a village		
			'jamaa, hwaruu に対して用いる。		
ʔateme*	(431-8)	確かに、当りまえ	certainly, of course		
ʔateme*	(343)	正しい	correct, right		
			cf. 'jukwaN		
ʔatemeena*		真実、本当	true		
			cf. hunii na		

ʔatiʔaN*	(242)	知っている	to know	(「知る」はない)
ʔatsuma'juN]	v. (234-3)	集まる	to assemble, to gather	
			(これは標準語より入った形で、村本来の言い方は ʔacima'juN と云う。)	
ʔatu	n. (384)	後、あと	ofter	【原文ママ, ofter は after か】
			cf. ʔatukara, ʔusju	
ʔatu	n. (325-2)	跡	tracks, traces	
			cf. sjaagu'i	
ʔatukara*	(384)	あとに、後に	after, afterwards	
			cf. ʔatu, ʔusju	
ʔazi	n. (91-1)	味	taste	
ʔazi	n. (149-6, 153-5)	おばあさん、祖母	old lady, grandmother	
ʔazja	n. (49-1)	ほくろ、あざ	birthmark, bruise	
ʔazjee	n.	祖母に対する呼びかけ	grandma (term of address for own grandmother)	

b

ba* ~'wa		は（格助詞）	
baa*		いや	ugh, how awful, I don't like it., I don't want to.
baa	p.n. (地名)	正名	Masana
baabaɫ	n. (153-7)	おば	aunt
ba'i*	(406-1)	倍	times, multiple
baki'juNɫ	v.	化ける	to change one's form
baN*	n.	わけ、こと	reason, thing
basja kibara*	n.	芭蕉の繊維で作った着物	clothing or kimono made from banana-plant fiber.
basja ʔumuɫ	n.	バナナ	banana (lit. 芭蕉のいも plantain potato)
bata la	n. (78-1)	バター	butter (しかし、bataanu バターの とアクセントが変わる。)
bee*	(457-1)	位い	about, approximately zjuuniNbee 10 人位い about ten people
bee*	(446-1)	ばかり	only
bee* ~bee	n.	くらい、だけ、ばかり	about, only
beNri	n.	便利	convenient (この語はあまり使われないが、「便利」を表わす他の語はない。)
beNzjo	n.	便所、お手洗	toilet, bathroom

			cf. maaki
			(現在、日本全土にある様式のことを云う。水洗であっても水洗でなくとも良い。The type common throughout Japan – flush or otherwise.)
			なお、「お手洗い」は文字通り、「手を洗う所」。
biduru*	n.	ビン	bottle
			現在は biN と云う。
bibiṽ	n. (42-9)	陰門	vulva
bi'ja daru*	n.	ビヤたる	beer keg
biN*	n.	ビン	bottle
biNboo*	(162-4)	貧しい	poor
			cf. nizjoosaN
biNdareṽ	n.	たらい	washtub
			【この箇所は、周囲に薄い字があるが、判読できない。】
biriiṽ	n. (406-7)	びり、最後の	the last
			birii nataN びりになった。
			birii 'jataN びりだった。
birikusu*	n.	びり (強調形)	last (pejorative)
biru biru*		ぶよぶよ	soft, tender (ideophonic)
			赤んぼうの顔、うれた果実などの形容に使う。
birubiru sjuunu*		ぶよぶよする、やわらかい	soft
			cf. 'ja'warakasaN
birusaN*	adj. (353)	柔らかい	soft

bjaa	n.	にら	a leek, a scallion	
bjoo'iN*	n.	病院	hospital	
bjookiŋ	n.	病気	sickness	
			cf. 'jamii	
boo	n. (123)	棒	stick of wood	
boodeNki*	n.	懐中電灯	flash light	
boo'juN	v. (163-1)	奪う	to rob, to plunder	
boosiŋ	n. (66-1)	帽子	hat	
			cf. hasaa, dangasaa	
bu'i hagi*	n.	大きい足	fat legs	
bukusiki*		(人が) ずんぐり太っている	stout, chubby	
bukuto*		太い	fat	
bura	n.	ほら貝	a conch-shell	
busu*	(323)	にぶい	blunt, dull	
			cf. kiriraN, sikigatana	
buta*		大きい	cf. kucibuta	口の大きい
			'watabuta	腹の大きい
			ciburubuta	頭の大きい
			m'oi buta	お尻の大きい 【原文ママ, m'oi は mo'i か】

C

caaɿ	n. (80-3)	茶	tea
caaziki*	n.	お茶と共に食べるもの、お茶のつまみ	a snack, something to eat with tea.
caʔiro*	n.	茶色	brown
caNcabanuɿ~cancabaruɿ	n.	湯飲み茶わん	a tea cup (without handles) 【原文ママ, can は caN か】
cee*		右！ (牛への号令)	right! (command to an ox)
ci*		へ	to
ci*	(447-3)	と (云う)	(to say) that
			cf. ga, di,
			naaca kjumu ci 明日来ると (云った) He said he'd come tomorrow.
cibaa*	n. (15)	つば	saliva
cibu*	n.	肥溜め	night-soil storage hole
ciburuɿ	n. (11)	頭	head
ciciʔikjuN*	(168-3)	ついて行く	to follow
ciginu*	(384-1)	次の	the next
cigjuNɿ	v. (116-2)	注ぐ	to pour
cigo'juN	(456-1)	違う	to be different
			cf. kawa'jun, kawa'i
ciguɿ'ja	n. (13)	おし	mute person
cii*	n. (34)	乳房	a woman's breast

ciiŋ	n. (79)	乳	milk	【アクセントは原文ママ。】
cii	n. (53)	血	blood	【アクセントは原文ママ。】
ciici*		ねずみの鳴き声	the squeak of a mouse	
cikamjuNŋ	v.	(生きものを) 捕える	to catch (a living thing)	
			cikamaa	捕えよう。
cikano'juNŋ	v. (320-3)	飼う	to raise (animals)	
cikara	n. (56)	力	strength	
			cikara kara	とは云わない。Hirayama has cikara but this is definitely /c/ in my informant's pronunciation.
ciŋkasaŋN	adj. (364)	近い	near	
cikeesjuN*		招待する	to invite	
ciki?ata'i*	n.	突き当り	the end of a road	
				(or a very sharp turn i.e. a place where one can no longer go straight.)
cikide*	n.	マッチ	match	
				古い日本語 つけ木[tsukenji]に似ている。
ciki gani*	n.	鐘	bell	
ciki'juNŋ	v.	附ける、くっつける	to join, to form a set, to put together	
ciki'juN	v.	漬ける	to pickle, to soak	
ciki'juNŋ	v.	つける (ガス、電気を)	to turn on	
cikju	n. (262)	月	the moon	
			cf. cikjuganasi	

cikjuganasi	n. (262)	(古い語) お月さま	the moon 会話では使わない。
cikjuN	v. (171-3)	着く	to arrive, to reach a place
cikjuN	v.	(棒か槍などで突く	to stab, to thrust (as with a stick or spear) 【原文ママ，括弧が閉じない。】
cikjuN	v. (118-3)	うすで挽く	to grind or pound with a pestle 機械でつく、ひく（粉を）は hikjuN
ciko'igurusjaN*		使いにくい	hard to use
ciko'juN	v. (210-1)	使う	to use
cikuri'juN	v.	1. つくろう 2. 野菜を整える	to mend to trim vegetables 【原文ママ，下記の括弧が閉じない。】 (畑で取ったいも、大根などのつるやこまかい根を切り落して土をおとす こと。又はほうれん草などの悪い葉をとって食べられるところを残すこと。 to cut the rootlets and runners of potatoes and other root vegetables and shake off the dirt or to pick out the bad leaves in spinach, etc.
cimagu	n. (32, 313)	ひずめ	hoof 【原文ママ，「ひずめ」は「ひづめ」か。】 cf. cimi 牛、馬、やぎの cimagu 鳥、猫の cimi ʔusju nu hwagi nu cimagu 後脚のひずめ
cimasaN*	adj. (345-4)	きつい	tight
cimi	n. (313, 32)	爪	nail, claw

			cf. cimagu	
			hwaginu cimi	足のつめ toenails
cinaaɿ	n. (121)	つな	rope	
cinu*	n. (312)	角、つの	horn	
ciNba	n. (46)	びっこ	a lame person	
ciNkjo	n. (111-1)	井戸	well	
ciNkjuN	v.	つねる	to pinch	
ciNmjuNɿ	v. (215-1)	包む、くるむ	to wrap, to wrap up	
ciNsii	n. (43)	膝	knee	
			cf. magai	【原文ママ, magai は maga'i か】
ciNta'i*	n.	カタツムリ	a snail	
ciraaɿ	n. (22)	顔	face	
ciru	n.	弦、つる	string (of a bow or musical instrument)	
ciruboo*	n. (162-2)	釣ざお	fishing pole	
citama'i	n. (253-1)	雫	a drop	
citu*			お祝いの後で包んで来客に持ち帰らすごちそう。以前は'jugobasja という植物の葉に包んだ。結婚式には大きな豆腐、肉、'jukimisi gwaasi などをつかった。 A box of food given to the guests to take home after certain kinds of celebration. At one time, this was wrapped in a certain kind of large leaf ('jugobasja). Those given out at weddings contained large sized cakes of tofu (bean curd), meat and a sweet called 'jukimisi gawaasi, etc. 【原文ママ, gaw は gw か】	

cizi

n. (273-1)

丘

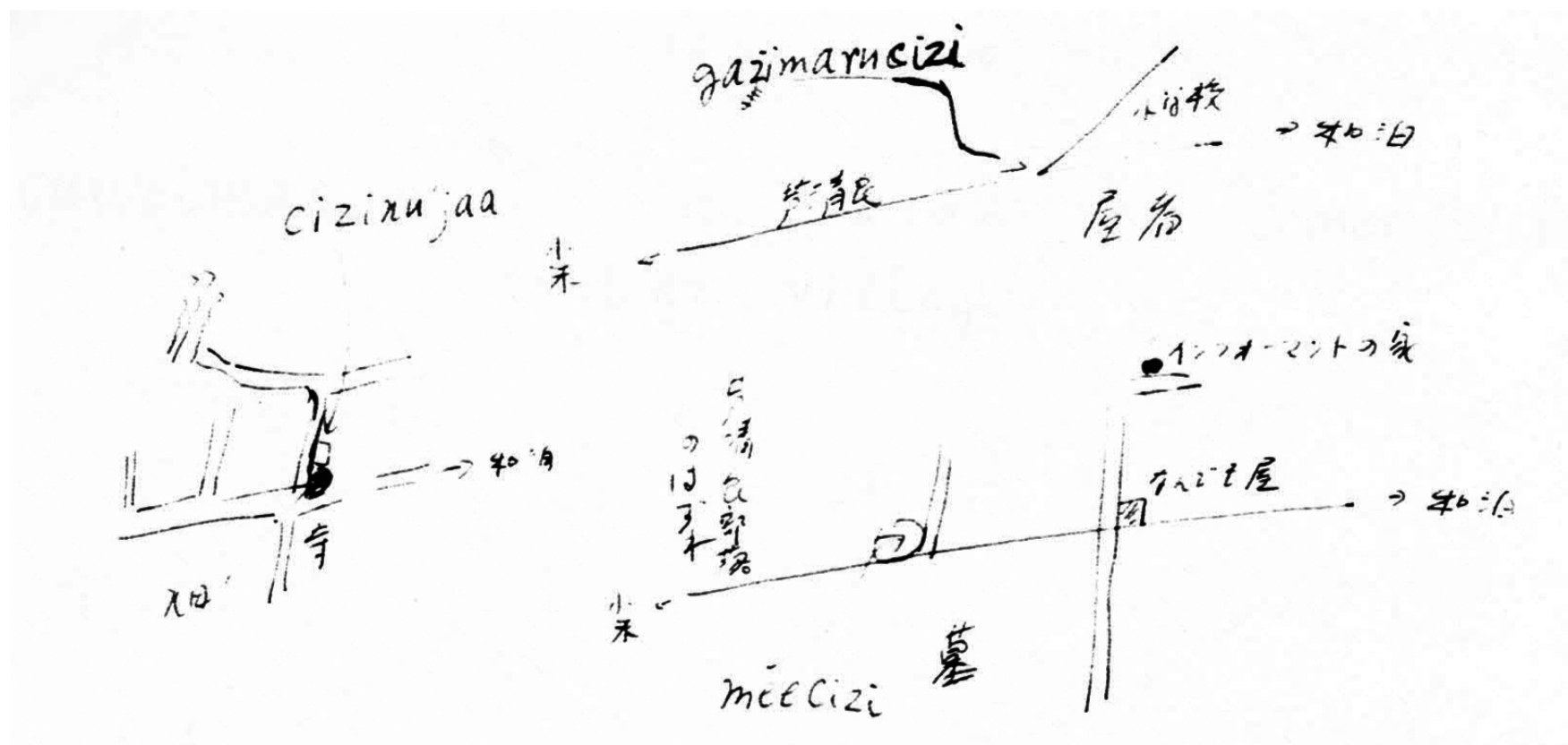
hill

cf. 'jamaa, hjaa

cizi は一寸高くなっている所の地名となっている。

語源は辻（つじ）cross road と同じ語源と思われる。

なお、以下の三例はすべて高い場所であると同時に辻のすぐ近くにある。



ciziki'juN	v. (233-3)	続ける	to continue
cizu*	n.	地図	map
coo*		たった	only
			coo?nee 少しだけ only a little
			cootiici たった一つ only one
coociN*	n.	(丸い) ちょうちん	paper lantern (round in shape)
			cf. ?aage
cooꞤco	n. (305-8)	蝶々	butterfly
			cf. habira
coodo*	(431-6)	丁度	exactly
			cf. gaciri
cuku'juN~ciku'juN	v. (217)	作る	to make
cuuzimacuu*	n.	よその村の人	someone from another village

ʔc

ʔcaama*	(412)	少い	few
			cf. ʔneeʔcaama
			ʔcaamaʔaN 少しある there are few
ʔcii*		1 日、いちにち	one day
hucika		2 日	two days
mikja		3 日	three days
ʔcubusi*		一節、ひとふし	one segment (竹または砂糖きびの of bamboo or sugar cane)
ʔcucikiɿ		一ヶ月	one month
ʔcuhiru*		一尋	one fathom (縄の長さや井戸の深さを計る単位)
ʔcuhjagi*		籠一杯の	one basketful (竹の籠一杯分の、石、土、いも、そてつの実など)
ʔcuho*		ひと所	one place cf. hatahara
ʔcu'i*		一人	one person, alone
ʔcuke*		一回	one time, once
ʔcukeeɿ*		一回	【原文ママ、アクセントが表記されながら「*」も付されている。】
ʔcukeʔtake*		一、二回	one or two times

ʔcukuci*		一口	one mouthful	
ʔcuma'i*		(ごはんの) 一杯	one bowl (of rice)	ごはん茶碗の一杯
ʔcumaruki*		一束	a bundle (of long thin things)	
		束のたき木、砂糖きびなど	For counting bundles of firewood, sugar cane, etc.	
ʔcumasi*		一つの畑	one field (of farm land)	
ʔcumi*		一見、一目	one glance, one look, No other numbers are used with this suffix.	
ʔcumugu'i*		一めぐり	one around	
ʔcunubu*		ひしゃく一杯	one dipperful	
			(nibu の一杯)	
ʔcuQku*		(みかんの) 一袋	one section (of citrus fruit)	【ミカンの中身を分割したもののことか。】
ʔcusi		一番下、最後、末子	the last, the youngest	
ʔcutu*		一年	one year	
ʔcutuu]		一ヶ年	one year	
ʔcuu	n. (146)	人間	person	
ʔcuu'i*		一人	one person	
ʔcu]usa]N	adj. (341)	丈夫な、強い	strong	
			ʔcuusanucuu	強い人 a strong person

d

daa*		止れ！（牛に云う号令）	stop! (to ox)
dacakaN*		だらしない、責任感がない	irresponsible
			dacakanu'iNga ⁶ だらしない男（仕事に関して）
dakjuN	v.	だく	to hold in one's arms
damakasjuN	v.	だます	to deceive
daNgasa*	n.	帽子	hat
			cf. hasaa, boosi
daruma*	n.	だるま	the Dharma
dee	n. (299-1)	竹	bamboo
			garadee, toodee
deNki*	n.	電気	electricity
deNkwa*	n.	竹の一種	a kind of bamboo (lit. 竹の子 child of bamboo)
di*		と（云う）	(to say) that
			cf. ci, ga
			kjumudi 来ると（云う） He says he's coming.
dika*		さあ！	well!
dikasjuN	v.	得をする	to gain, to get a good deal
dikigwa*	n.	頭の良い子	

⁶ 著者自身が「dacakanu'jinga」の「j」を塗りつぶして「dacakanu'inga」としている。

diki'juN	v.	出来る、学校の成績が良い	to be able to, to be good at school.
			cf. sira'juN, dikiraN
			sjuunukutu diki'juN
			nuusa diki'junucuu とても学校の成績が良い人
			dikigwa 頭の良い子
			dikimuN 頭の良い人
do*		かしら（文末助詞）	I wonder.
doo*		ぞ	
doo*	n. (47)	体	body
			cf. karada
doogu*	n. (114-2, 114-4)	ごはんやおつゆを入れるちゃわん、食器	a dish for rice and soup
dooka	(457-6)	どうぞ	please
			cf. saa
dooma	n. (248-5)	馬鹿者	a fool
doomo*	n.	もうろく	dotage, second childhood
doomosjuN*		もうろくする	to be in one's dotage.
du*		こそ（かかり結びの助詞）	an emphatic particle
duku*	n.(135-2)	毒	poison
duru	n.(288-1)	泥	mud
duu	n. (419)	自分	oneself
			cf. wanu

duu?cu'i*	n. (406-8)	ひとりで	alone	
duu?cu'i muni*	n.	一人ごと、独言	speaking to oneself (lit. 自分ひとり言葉	oneself alone words)
duusi*		自分で	by oneself	
duusi*	n.	おじや	(米、野菜、みそ、などで作ったかゆ状の食べ物。 味はザコウなどでつけて ⁷ 肉を入れても良い。)	

⁷ 文意不明。「ザコウ」は本稿の **zakoo** の項目に見られるように、「小魚」の意と考えられるが、「小魚などで味をつける」ということの意味がよく分からない。味をつけるのは「みそ」ではないのか。他方で、「小魚のほかに・代りに、肉を入れても良い」ということの意味は分かる。

ʔe

ʔee*

あゝ

oh

「あゝ、そうですか。」のような場合に使う。

ʔee*

おい！

hey!

親しい人への呼びかけ。特に妻が夫を呼ぶときに多く用いる。
妻は夫の名前を呼ぶことはない。夫は妻の名を使っても良いが、
ʔee と呼ぶことがある。

若い女の人でも従来は自分の主人以外の男の人は名前で呼んだ
ものだが現在は変りつつある。

ʔee'juN

v.

混ぜる、あえる

to mix, cognate with

ʔee'juN

v.

あける

to open

ʔeezja

n.

間、あいだ

between

ʔari tu ʔuri ga ʔeezja ni ʔuki. あれとその間に置きなさい。

ʔeezjaɭ

n.

とんぼ

dragonfly

'e

'ee*	n.	絵	a picture
'eeɿ~'ju'eɿ	n.	祝い	celebration 規則で決っているようなお祝い。 例えば結婚式、子供が生れた時 (ʔkwa nasi 'jee) など
'eego*	n.	英語	the English language
'eki*	n.	駅	a train station
'eN*	n.	円	yen (unit of money) ʔici'eN 1 円 one yen
'erasaN*	adj.	えらい	important

g

ga*		の	of, -'s (particle of possession)
			cf. nu
			ga と nu とは complementary distribution をなし、ga は人名と人を指す名詞の一部とつき、nu はその他のものにつく。但し、人を指す名詞は ?ama ‘母’ ?ari ‘あの人’ のように ga をとるものと、cuu ‘人’ niise ‘青年’ のように nu をとるものがあり、その区別の弁別的特徴は今後の研究を必要とする。
			?ari ga hagi あの人の足 his (her) legs
			?ama ga kibara 母の着物 mother's clothes
			Masako ga tsuku'e 正子の机 Masako's desk
ga*	(447-3)	と（云う）	(to say) that
			cf. di, ci
gaa ~gaN*	n.	そのように	in that way
gaasjuN*		そうする	to do thus, to do so.
gaciri*	(431-6)	丁度	exactly
gamakuu	n.(41)	腰	waist
gani	n. (304-21)	かに	crab
ganja*	(421-7)	そう、そういう	a like that
			ganja nu hanasi そんな話 such a story. such talk.

ganja muN*		こんちくしょう！	an exclamation used when angry.
gaN*		そのように	in that way
gaNcikanee*		良くないもの（中距離のものを指す）	
			cf. haNcikanee（ごく近くのもの）
			?agaNcikanee（ごく遠くのもの）
			上記三つの内、gaNcikanee が最も使用範囲が広い。
gaNsi*		そう、そのように	like that
			cf. haNsi, ?agaNsi 【原文ママ， gaNsiri は gaNsisiri か。 haNsi 参照。】
			gaNsiri そういうふうにしなさい Do it like that.
gaNsii*		そんなに	that way, that much
gaNsjusiga*	(449)	しかし	but（文頭に用いる、at the beginning of a sentence）
gaQko*	n.	学校	school
gaQkona*	n.	‘学校名’ — 役所で登録した名前	School name
			– the name registered in the official records, and which follows the standard Japanese naming pattern. – Japanese name.
			cf. 'jamatu naa, mi'joozi, 'jaanu naa
gara dee*	n.	竹の一種	a kind of bamboo
garasi	n. (305-6)	からす	crow
gazimarucizi	p.n. 地名	がじゅまる辻	
gazjamu ¹	n. (307)	蚊	mosquito
gee	n.	げっぷ、げろ	burp, vomit

geNto*	n.	スライド (新語)	slides
geta	n.	下駄 (新語)	a kind of wooden sandals
gii*	n.	はず	should be 「…のはずがない」の‘はず’
gimi'juN	v.	さいそくする	to demand, to press
giN	n. (288-5)	銀	silver
giQcasjuN*		しゃっくりする	to hiccup
giQca	n.	しゃっくり	hiccups
gisikimu*	n.	貝の一種 (食べられる)	a kind of edible shelfish 【原文ママ, shelfish は shellfish か】
gjaa	n.	かや	thatch
gjaNgja*		豚のなきごえ	oink oink (of a pig)
gjuunjuu*	n.	びん入りの牛乳	bottled milk
gomasaN~gumasaN*	adj.	こまかい	
gonici*		五日	the fifth of the month
goniN*		5 人	five people 6 人、7 人等、5 以上は標準語と同じ
goNci ma'e*		5 日前	five days before, five days ago
goNgo*	n.	小さい穴	a small hole 【原文ママ, 「小さい」は「小さい」か】 goo は「小さい穴」の意で goNgo はもっと小さい。
goo	n.(324)	穴	hole cf. ?anaa

			goo hugituN	穴があいている	there is a hole (in clothes, etc.)
goohi*		悪者、けちんぼ			
gubu	n.	こぶ			a lump, a swelling, a bump
gu'i	n.	棒きれ			a stick of wood
gumasaN~gomasaN*	adj.(327-1)	細い、こまかい			fine (small)
gumi*	n.	ごみ			garbage
gunjagunja*		細かく			finely, in little pieces
			gunjagunja ?kjuN	こまかく切る	to cut into little bits.
gunjasaN*	adj.	こまかい			fine (砂など粒状のものの形容)
					cf. kumakasaN
gura	n.	男子の名前			a man's personal name
			guraga	グラの (名には nu はつかず、ga のみがつく。	
					people's names take ga instead of nu.)
gusjani	n.(122-1)	杖			walking stick, cane
guzi'l'ja	n.(304-20)	鯨			whale
					kuzira とも云う。
gwaa	n.	げろ			vomit
gwaaku		かえる			frog
					?itabuku と同じ
gwaa sjuN*		吐く			to vomit

h

haasaN~hwaasaN*	adj. (352)	固い	hard
habasjaN*	adj.	良い匂い	good smell
			cf. kusasaN, hazja
habi	n.(186-8)	紙	paper
habira	n.	蝶々	butterfly
habu'juN	v.	かぶる	to wear on the head.
			?ucuku'i habu'juN ¹ ウチュクイをかぶる 【原文ママ，不可解なアクセント。】
habu'juN ¹	v.	損する	to lose （商売上で、かけ事で、損をすること）
habusi'juN ¹	v.(227)	1. かぶせる	to cover
		2. 人のせいにする	to blame someone else. 【原文ママ，下記の habusi'jun は habusi'juN か】
			boosi habusi'juN. 帽子をかぶらせる。 to make someone put a hat on.
			?cuuni habusi'jun 人のせいにする。 to blame on someone else
haci	n. (306-2)	蜂	wasp
hacigacibee*		八月頃	around August
			hacigatsubee と云う。
hacigatsuninici*		八月二日	August second
hacinici*		八日	the eighth of the month
haciri*		非常に	very
			cf. ?uturusja, kaciri

hadakaꞤ~hwadakaꞤ	n. (66)	はだか	naked
haga	n. (265)	影	shadow
hagama	n.	おかま	rice-pot
haganiiꞤ	n. (114-3)	鏡	mirror
hagi~hwagi	n. (44-45)	足、脚	leg and foot
hagii*	n. (1-2)	はげ	bald
		hagitunucuu	禿げた人 a bald person
ha'i	n. (34-3)	肺臓	lungs
ha'i ha'i*		あらあら、おやおや	Well!
ha'i?iro	n.	灰色	grey
ha'ja*~hwaja	n.	柱	pillar 【原文ママ，「*」の意味が不透明だが，恐らく左右とも「*」か。】
ha'juN	v.	(物を) はる	to glue on
ha'juN	v. (165-3)	刈る	to mow, to reap
ha'juNꞤ~hwa'juNꞤ	v.	(車が) 動く、走る	to move (of a car)
ha'jusaN*	adj. (133)	痒い	itchy
haka~hwaka*	n. (137-2)	墓	grave 【原文ママ，「*」の意味が不透明だが，恐らく左右とも「*」か。】
hakamaaꞤ	n.	袴 (新語)	pleated skirt worn with the formal kimono.
hakasjuN*		書かせる	to cause to write
hakizjasjuNꞤ	v. (89)	吐き出す	to vomit
		掃き出す	to sweep out
hakjuNꞤ	v. (134)	搔く	to scratch

hakjuN ^l	v. (186-6)	書く	to write	
			never pronounced /hw/	haOkjuN とは云わない。【取消線は原文ママ】
hakjuN ^l	v.	勝つ	to win	
haku	n. (120-1)	箱	box	
hakubjuN	v. (177-2)	運ぶ	to carry	
			cf. ?uusjuN	
hakurigoo'ja*	n.	かくれんぼう	hide and seek (a children's game)	
haksjuN ^l	v. (211)	かくす	to hide	
hama	n.	釜	rice pot	
hamaa ^l	n. (118-10)	鎌	scythe	
hamacii ^l	n. (23)	ほほ	cheek	
hamadurume ^l	n.	調理場	cooking place	
~hamadunume ^l			hamadu かまど + nu の + me 前	
			toogura 台所 kitchen	
hamaNtani*		浜まで	to the beach	
hamarasjaN*	adj.	うるさい	noisy	
hami*	n. (138)	神	god	
hami	n. (115)	壺	pot	
hamiduru ^l	n. (254)	かみなり	thunder	
hamii*	n.	かめ	turtle	
hamii ^l	n.	かめ	jar	

hami'juN	v.	頭にのせて物を運ぶこと（女の人がある）	to carry on one's head (done by women)
			cf. tuzi hami hami'juN
hana~hwana	n. (7)	鼻	nose
hana*	n. (363)	尖、さき（例えば木のさき）	point
			cf. saki
hanarasaN*	adj. (340-3)	親切	considerate, kind
			cf. 'jukwaN
hanari'juN	v.	離れる	to separate from (int.)
hanasjaN*	adj.	可愛い	dear
			hwanasjaN もあり得る。
		hanasigwa かわいい子	a dear child
hanasjuN~hwanasjuN	v.	放す	to release, to set free 【原文ママ，恐らく左右ともアクセント有りか。】
hanasjuN	v. (184)	話す	to speak, to talk
hanasjuN	v. (228-3)	引き離す	to separate (tr.)
		hanari'juN 離れる	to separate, to leave (int.)
		hanaritaN 離れた	
hanazi	n.	鼻血	bloody nose
hani	n.	金、金属	metal
		kurukani 鉄	iron
		hugani 金	gold
		?aakani 銅	copper

			sirugani	溶してある銀	molten silver
			(but gin 銀 silver)		
hani~hwani	n.	羽	feather, wings		
hani*		左！（牛にかける号令）	Left! (command to ox)		
hanja*		こう、こういう	such a, a like this		
			cf. ganja, ?aganja		
			hanjanucuu	こんな人	a person like this
hani'juNɿ	v.	（悪い疑いをかけられて）否定する、そうでないと主張する。	to deny (that one has done something wrong)		
hani'juNɿ	v. (235)	跳ねる	to jump (up and down)		
			cf. tubjahanjasjuN, tubjuN		
			（ぴよこぴよこ とびはねる。人、犬、泥など）		
haNcikanee*		（ごく近いものを云う）良くないもの	cf. gaNcikanee	（中距離のもの）	
			?agaNcikanee	（ごく遠距離のもの）	
			haNcikaneenumuN	こんな変なもの、こんな雑なもの、こんなよくないもの	
haNsi*		こう、このように	like this		
			cf. gaNsi, ?agaNsi		
			haNsisiri	こういうふうになさい。	Do it like this.
haNsii*		こんなに、こうして	this way, like this		
haNziki*~hwaNziki	n.	いれずみ	tatoo	【原文ママ。「*」は左右ともか。tatoo は tattoo か。】	

haQɫpjaku		八百	eight hundred
hara	n.	かごの一種	a kind of basket 【原文ママ，下記の sambara は saNbara か】
			sambara と同じ。米をふるったり、こくもつを干すまるい竹の道具。
haraNca	n. (2)	ひたい	forehead
haɫrasaɫN	adj. (93-1)	塩辛い	salty
harusaɫN	adj.	軽い	light
haraziɫ~hwaraziɫ	n. (1-1, 312-1)	髪の毛	hair of the head
			hii 体毛 body hair
hari	n.	針	needle
			cf. hwa'i
hari'juNɫ	v.	晴れる	to clear up (of weather)
hari'juN	v.	腫れる	to swell up
hari'juN~hadi'juN	v. (299)	枯れる	to wither
harozi~hwarozi*	n.	親類	relatives 【原文ママ，「*」は左右ともか。】
haruuɫ~hwaruuɫ	n. (275)	畑	field (farm land)
			hwate と同じものを言う。
haruuɫ~hwaruuɫ	n. (392-2)	春	spring
hasaaɫ	n.	かさ	umbrella
hasaa	n. (66-1)	帽子	hat
			cf. boosi
hasamiiɫ	n. (67-3)	鋏	scissors

hasamjuN	v.	はさむ（新語）	to catch between something
hasi	n. (179)	橋	bridge
hasi	n.	箸	chopsticks
hasigi'juN	v. (208)	背負う	to carry one's back
hasigo	n. (123-1)	はしご	ladder
hasii	n.	糟 かす	refuse, sediment, dregs, lees
hata	n.	旗	flag
hata~hwata	n.	型	mold
hataa	n.	肩	shoulder
hataci		二十才（標準語）	twenty years old
hatagu*		（一対になっているものの）片方	one of a pair
hatahara*	n. (355-1)	横	side
			cf. 'jukuu, sibaa
			hatahara ni ?ucucukjuN ひと所においておく to keep on one place
			cf. ?cuho
hata'juN	v. (186-1)	言う、教える、語る	to say, to tell, to inform, to teach
			この語は‘ 答える ’ to answer とは関係がない。秘密、道などを教えるときに使う。(to tell a secret or how to get somewhere.)
hatama'juN	v.	かたまる	to harden
hatami'juN	v. (207-1)	かつぐ	to carry on the shoulders （男がする。done by the men）
hatanaa~hwatanaa	n. (117, 142)	ほうちょう、小刀	knife, sword

hatara'juN		語られる、教えられる	to be told, to be taught
hatarakjuN~hwatarakjuN	v. (164)	働く	to work 【原文ママ, 「働」は「働」の異体字。】
			cf. sigutusjuN
hatasaɿN	Adj. 330	濃い、間隔が近い	thick (of liquids), close together
			cf. acisaN, hwaasaN
			(antonym: sigasaN)
			of a rice field -planted close together 稲が <u>ぎっしり</u> 植えてある。
			of mush -thick おかゆが <u>濃い</u> 。
			of tea -strong お茶を <u>こく</u> 入れる。
hatsuka		二十日	the twentieth of the month
hazja~hwazja	n. (340)	匂い	smell
hazjasjuN	(58)	嗅ぐ	to smell (tr.) 【原文ママ, 「*」は上下ともか。】
hazjasjuN*		匂いがする、匂いをかいでいる	
hazi*	n.	かじ (舟の)	rudder
hazi	n. (268)	風	wind
			台風のこととも云う。
hazi*	n.	(…の) はず	probable, should, by rights
hazii*	n.	恥	shame
hazime	n.	初め (新語)	beginning
hazimi'juN	v.	大切にしまう	to put away carefully
hazimi'juN	v. (233-1)	始める	to start

hazilra	n.	かずら、つる	vine	
hee [hyee]	n. (103)	灰	ash	
hee*	n. (375-3)	南	south	
hee [hyee]	n. (308)	蠅	fly	
hee'juN	v.	かえる	to change	
			'jaa hee'juN	引っ越す to move house
hee'juN	v. (107-1)	横になる	to lie down	
he'lesa'N	adj. (380)	早い	early	
	adj. (175)	速い	swift	
			heesa ?aki	速く歩け。
			nama zikaN nu heesaN	まだ時間が早い。
heesa sjuN*		速くする、急いです	to do in a hurry	
			cf. ?isugjuN, ?abatiti	
			heesasiraa	早くしましょう。
heetuN*	(107)	横になっている	to be lying down	
heNnja*	n. (28)	腕	arm	
			cf. ?udii	
hibasi	n.	火箸	tongs (a kind of chopsticks for handling fire)	
hibu	n. (311)	蛇	snake	
hibugasi	n. (306-1)	蜘蛛、くもの巣	spider, spider web	
hibusaN*	adj.	けむい	smokey	【原文ママ, smokey は smoky か】

hibusi	n. (102)	けむり	smoke
higasi ^l	n.	東（新語）	east
			cf. ?agari
higi*	n.	ひげ	beard, whiskers
higi*	n.	細い根	rootlets
			（‘ひげ’と同じ。same as word used for beard）
			cf. nii
higii*	n.	ひげ	beard
higuru*	n.	すす	soot
higurusaN*	adj. (271)	寒い、冷い	cold
			cf. hiisaN
			（寒いと冷いの区別はない。 The standard Japanese distinction between cold of weather and cold to the touch does not exist.）
hii	n. (42-6)	屁、おなら	wind, gas, fart
hii*		へえ？	what? oh? (also an emphatic sentence final particle)
			hīN ね
			hīiN 何だって？
			anu'jo hīN あのね
			hīNdjo ねったら（ねといたら）
hii*	n.	火（標準語）	fire
hii	n. (391)	日	day

hiiᵐ	n. (289)	木	tree
hii	n.	毛	hair
hiiburidaci*	n.	身ぶるいすること（寒さ、おそろしさのため）	trembling (with cold or fear)
			cf. hiiburidacisjuN 身ぶるいする to tremble
			hiiburidaci nu tumaraN 身ぶるいがとまらない
			The trembling wouldn't stop.
			hiiburidacisi ?neemu tumaraN. 身ぶるいがしてちっともとまらない
			I can't stop trembling.
			nuNgisanu kiraasa hiiburidacisjaN こわくてひどく身ぶるいした
			(I) was so afraid (I) trembled dreadfully.
【原文ママ、右記の trenbled は trembled か】			
hii'juN	v. (209)	ける	to kick, (to stub, to bump against)
			cf. kuNkerasjuN けりまわす to kick around
			hiitubasjuN けっとばす
			hagihii'juN （足のさきを石などに）ぶつける、つまずく
hiᵐisaᵐN	adj. (271)	寒い、冷い	cold
			cf. higurusaN
hiitubasjuN	v.	けっとばす	to kick hard
	または	hiQtubasjuN	cf. hii'juN, kuNkerasjuN
hi'jasjuN	v.	ひやす	to cool
hizii	n. (29)	ひじ	elbow
hikariᵐ	n.	光	light

			cf. hikja'i
hikasidoogu*	n. (182-4)	櫓	travois
hiki?agi'juN	v.	(土地から) ひきあげる	to move house a long distance
			cf. hikjagi'juN
			Koobe ci hiki?agitaN 神戸にひきあげた。
hikjagi'juN	v.	(物を) 引きあげる	to pull up
			cf. hiki?agi'juN
hikja'i	n. (264)	光	light
hikja'juN	v. (264-1)	光る	to shine
hikjuN	v.	(粉を) ひく、精米する	to grind (flour), to hull rice
			そてつの実などをひくこと、及び機械でこくもつを処理すること。
hikuN*	(324-1)	くぼんだ	hollow, concave
			cf. tamatuN
hi`kusa`N	adj. (367)	低い	low
himoo*	n. (121-1)	ひも	string
hina'juN*	adj.	へる	to decrease
			cf. ?neecaama na'juN
			hinja'juN は hina'juN より古い。
hini	n. (182)	舟	boat, ship
hinja'juN	v.	へる	to decrease
			cf. hina'juN

hiN*		えっ？	huh? (聞き返すことば、 requesting the other party in a conversation to repeat something.)
hiNbiᵐ~hiiNbiᵐ n. (390)		毎日	every day hiNbibaᵐ 毎日 hiiNbi は強調形
hiNgi'juNᵐ v. (140)		逃げる	to run away cf. munihiNgi
hiNgjurumja* n. (303)		毛虫の一種	a kind of caterpillar
hiNmaᵐ n. (376-1)		正午	noon
hiNtoᵐ n.		答	answer
hiNtosjuN* v. (186-1)		答える	to answer
hiQciki'juN v. (228-2)		くっつける	to stick together, to join together cf. ?taNciki'juN
hiQpa'juN v. (206)		引っ張る	to pull
hirihipisjuN*		ひりひりする	peppery
hiru n. (377)		昼	daytime (夜に対して、明るい時を云う。) cf. hiNma 正午あたり about noon
hiru* n.		ひる (植物名)	
hisisaN* adj. (331)		薄い	thin cf. ?ususaN

hizjara*	n.	ひんがら目、やぶにらみ	a squint
hizjee*	n. (362)	左	left (hand side)
hjaa*	n. (273-1)	坂、坂地	hill, slope
			cf. cizi
hjaaginu?juu?ici*		かごの 11 杯 (の)	eleven basketfuls
			11 以上のかごの杯数を数えるときは hjaaginu+数。
			11 以上の数の云い方は標準語
hjaa'juN	v.	(潮が) 引く、(雨が) あがる	(the tide) goes out, (rain) stops
hjaakuu*	(405)	百	hundred
hjaasaN*	adj. (323-1)	平らな	flat, level
hjoo*	p.n. (地名)	上平川	Kamihirakawa
hjuu	n. (387)	今日	today
hjuugi'juN	v. (215-2)	広げる	to spread out
hjuu'juN	v.	拾う	to pick up
hju'lushaN	adj. (370)	広い	wide, broad
hooᵐ	n. (49, 67, 292, 312-2)	皮膚、皮、樹皮	skin, fur, hide, bark
hoo	n. (276-1)	川、自然に出来ている溝【ルビ：】	ごう、水汲場 【原文ママ、下記 shima は sima か】
			cf. ciNkjo, 井戸、well, は人工的に庭の中に深く掘り下げた井戸を指す。
			hoo は語源的には kawa 川、と同じ語であるが、hoo の水は流れていなくともよい。流れているものは hoora ともいう。hoora と河原 (kawara) との関係は研究を要する。hoo は村 (shima) の共同財産の一つであった。

The village water supply. May be either above or below ground. Until recently many villages drew their water supply from streams in caves deep in the earth. The ‘hoo’ at Ashikira village is at ground level where a stream of underground water comes out of the hillside. It is caught by a series of cement embankment and then flows gently away as a small creek. Most villages, including Ashikira, now have tapwater. But the hoo is still used for washing clothes and in Ashikira the lower portion for watering and washing oxen.

			hoo nu naa	水の流れ出る所、水をためている所	(lit.) hoo の中
hoo*	n. (375)	方向	direction		
hoo'juN	v. (177)	這う	to crawl		
hoo'juN	v. (192-3)	買う	to buy		
hoora*	n.	(流れでる) 川	river, stream, creek (place with running water.)		
			cf. hoo		
hoorakjuN	v. (240)	乾く	to dry		
			hooracuN	かわいている	to be dry
hoorasjaN*	adj.	うれしい	to be glad		
hoorasjasjuN*	(247)	よろこぶ	to be glad		
hootu*	n. (42-9)	陰門	vulva		
hoozi	n. (95-1)	かび	mould		
			hoozi miituN	かびが生えている	it's mouldy

hoʼsosaʼN	adj.	細い	long and thin	
hubeN*		不便（標準語）	inconvenient	
hubii*	n. (99)	壁	wall	
hucika*		2 日	two days	
hudi'juN	v. (125)	育つ	to grow up	
hudukjuNʼ	v. (226)	ほどく	to untie, to un-ravel	
huga	n. (76)	たまご	egg	
huganiʼ	n.	黄金	gold	
			cf. hani	
			hugani – こがね	kiN, 金【ルビ：】きん
			hugani mizi 黄金の水	golden water
			hugani nu 'ini 黄金の稲	golden rice
			hugani kuribu みかんの一種	a kind of citrus fruit
hugjuNʼ	v. (182-2)	漕ぐ	to row	
hugu'i	n. (42-7)	陰茎	penis	
hugumi*	p.n. (地名)	小米	Kogome	
hu'i*		行け！（牛に）	Go! (to ox)	
hu'i	n. (17)	声	voice	
hu'ijoo cee*		右にまがれ！（牛に）	Turn right! (to ox)	
hu'i'juN	v. (172-1)	越える	to go across	
			hu'iti 越えて	

hu'isaN	adj. (326)	大きい	large
			cf. ?uudo, ?maagisaN
hu'jaga'juN	v. (412-1)	増える	to increase
			cf. huusa na'juN, huuku na'juN
hu'ju	n. (392-5)	冬	winter
hu'juN	v.	降る	to rain
hu'juN	v. (231-1)	彫る	to carve
	(232)	掘る	to dig
hu'juN	v. (204)	ふる、振る	to wave
huka*	n. (456)	他、ほか	other
			cf. kawa'inu, nahiinu, naatiici
			hukanu 他の other
hu'lkasaN	adj. (368)	深い	deep
hukasjuN	v.	(自分、または自分に関係ある人も) 必要以上にほめる、ほらを吹く	to praise too much, (usually to praise oneself or someone closely connected to oneself), to talk big.
			duuhukasjuN 自慢する to boast
			なお、hukasjuN はあまり良い感じを人に与えない。ほめるは humi'juN を使う。
hukjuN	v. (269)	吹く	to blow
hukjuN	v. (120)	拭く	to wipe
hukuci*	n.	(火の保存に使うもの	used to preserve fire)
hukurasjuN	(228-1)	ふくらませる	to swell

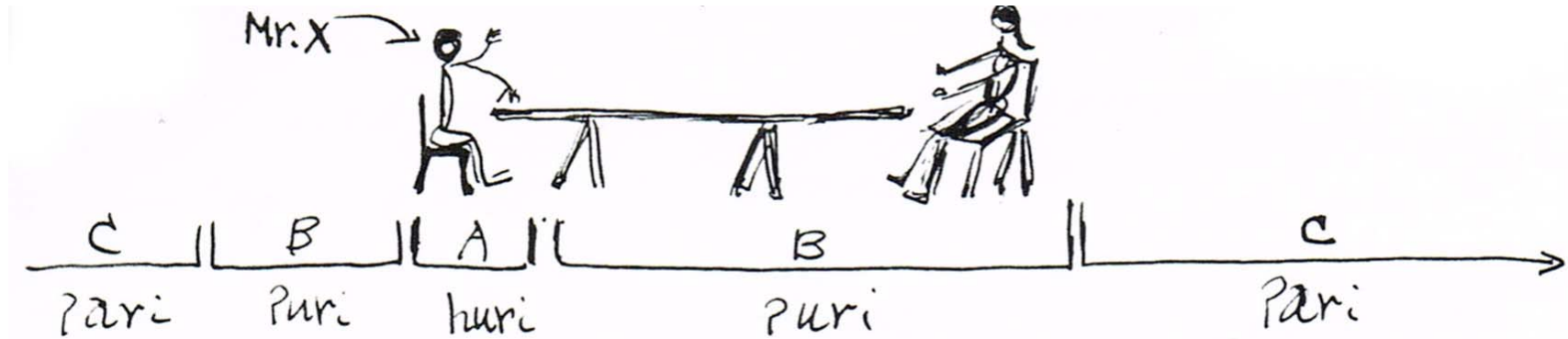
hukuri'juN	v. (228)	ふくれる、怒る	to swell, to get angry cf. 'wasimikjuN
hukuɽru	n.	袋	bag
hukuru*	n.	(古い語) ポケット、現在は poketto	
humasasjuN*		遠慮する	reserve, to hesitate, to be reserved cf. humasaN 遠慮深い (adj.) reserved
humi*	n.	米	uncooked rice
humiiɽ	n. (71-1)	米	rice 'jukwa humii 良い米 good rice
humi'juNɽ	v. (194-2)	ほめる	to praise
humu'iɽ	n.	池	pond cf. ?ike
hunedaɽ	n.	このあいだ	the other day
huni	n. (54)	骨	bone
huniina*	(186-4)	(古い語) 本当	true cf. ?atemeenaa
hunjagi'juNɽ	v. (201-1)	棄てる	to through away cf. siti'juN
hunu*	(421-2)	この	this (adj.)
kunuhjagi*		(かご) 九杯 (の)	nine basketfuls 注) インフォーマントはこの語に確信がない。

注)) K の部に入る単語のため、K の部の見出しを見ること。(西江)⁸

huri* (420) これ

this (pronoun)

huri, ?uri, ?ari について (Mr. X is the speaker.)



huri tu ?uri これとそれ

huru* n. 風呂

a bath

hurubjuN v. (234-2) 転ぶ

fall down, roll over (of people)

hu`rusa`N adj. (347) 古い

old

hurusjuN v. (136) 殺す

to kill

husi* n. 今年

this year

cf. hutusi

husi n. (263) 星

star

husi n. 腰

waist, hips

husibe n.(40) 背中

back, (part of the body)

⁸ この項目は全体が四角で囲まれている。元々hunuhjagiとして立項されていたものが、著者自身によってkunuhjagiに訂正されている。

husibuni	n.	背骨	backbone
husikunuci*		九節	nine segments, used instead of kunubusi which the informant says is hard to pronounce.
husimuuci*		6 節	six segments, used instead of mubusi which the informant says is hard to pronounce.
husjasjuN		欲しがる	to want
husjuu*	n.	こしょう	pepper
husu	n. (39)	臍、へそ	navel
huta*	n. (120-2)	ふた	cover, lid
hutusi		今年	this year
huuᵐ	n.	運	fate
			huunu ?an 運がある、運がいい lucky
huu	n. (182-3)	帆	sail
huu?a'ja*	n.	最年長の姉	oldest sister (lit. 大きい姉、big older sister) 親からは、huu?a'ja と呼ばずに名前を使う。しかし、場合によっては huu?a'ja があたかもその人の名前の如く使用される場合があり、 その時は親も huu?a'ja と呼ぶ。 Used as both vocative and term of reference. cf. ?a'jagwa インフォーマントの家では長姉を nee と云っている。
huucuu*	n. (149-5)	大人	adult

huu'juN]	v. (192-5)	借りる	to borrow
huuki'ja*	n.	ほら吹き	a boaster, a braggart
			えらぶる人 someone who acts overly important
			cf. huuki'jamuN
huumi]	n.	長兄	oldest brother (最年長の兄) (lit. 大きい兄、big older brother)
			一番上の兄に対する呼びかけ
			cf. miigwa
			huumiga ?uN 長兄がいる。
			wakja huumi 私の長兄 my oldest brother
huumugi]	n. (71-3)	大麦	barley
huusaN*	adj. (411)	沢山の	many, much
huziki]	n.	らい病、(者)	leprosy, leper
			語源は 乞食 と思われる
huziki'jama]~huziki'jamaa]	n.		立入るとらい病になると云われている森。そこが昔の墓場になっていることもある。
			huziki (らい病の者 leprosy) + 'jama (森 wood)
huzjuu]		昨年	last year
hwaa]~haa]	n.	歯	teeth
			waa hwaa 私の歯 my teeth
hwaa	n. (295)	葉	leaf
hwaa]~haa]	n. (118)	刃	the sharp edge of a blade
			hatana nu hwaa ほうちょうの刃 knife blade

hwaaɿ	n.	沖	cf. 木の葉、齒、沖 海で、舟が浮ぶ深さの辺から水平線までを云う。 潮干狩のときは hwaa は「もっと海に近い方」のような意味で使う。 naahi hwaa ci ʔikaa. もっと海の方に行こう（潮干狩で） Let's go further out. hoori hwaa ずっと沖（見えない所 【原文ママ，括弧が閉じない】
hwaaguru*		堅い	hard
hwaagurusaN*	adj.	非常に堅い	very hard hwaasan（堅い）を強めた語。「がんこな人」の「がんこ」にも使う。 hwaagurusanu hii 非常に堅い木 very hard wood
hwaa'juN	v.	計る	to measure
hwaɿasaɿN	adj.	堅い	hard (口でかんだら <u>かたい</u> 、餡が <u>かたい</u> など)
hwaasjuNɿ	v. (192-4)	貸す	to lend
hwaatuɿ	n.	小さい鳥の総称	general term for small birds. karabaatu ⁹ 鳩 pigeon
hwadasiiɿ~hwadaasiɿ	n.	はだし	barefoot hwadasi si ʔaQkjuna'jo はだしで歩くな。 Don't walk barefoot.
hwagi~hagi	n. (312-3)	足、肢、脚	leg, foot, paw, limb
hwagumica~hagumica	n. (288-2)	粘土	clay cf. micaa

⁹ 著者自身により harabaatu が karabaatu に訂正されているため，大文字の K に見えるが，意図としては小文字の k と考えられる。

hwa'i~hwo'i~hwee	n. (68) ¹⁰	針	needle	
			インフォーマントは hari	
			hwa'i はよく聞く語	
			hwee は使わない。非常に年をとった人なら云うかもしれない。	
			hwo'i	芦清良ではどうかわからない。
hwa'ja~ha'ja	n. (98-3)	柱	pillar	
hwa'juN~ha'juN	v.	流れる	to flow	
			やかんなどから水がちょろちょろ流れる	
hwana	n.	鼻	nose	
hwana*	n. (283-2)	岬 (物のとがった所)	cape, (the sharp end of something)	
			cf. saki, misaki	
			hii nu hwana	木の先き、こずえ twig
hwanaa~hanaa	n.	花	flower	
hwanasi~hanasi*	n.	話し	story	【原文ママ, 「*」は左右ともか】
hwani~hani*	n. (316)	翼	wing	【原文ママ, 「*」は左右ともか】
	(317)	羽	feather	
hwaNgi'juN~haNgi'juN	v.	背負う	to carry on one's back.	
hwaNkarasjuN~haNkarasjuN	v.	こぼす、あける (水などを容器から)	to spill	
hwaNta~haNta	n. (282-1)	崖	cliff	
hwaNti'juN	v. (238)	落ちる	to fall	

¹⁰ 「68」の「6」は上半分が見えず、「0」にも見えるが、番号の付け方から「0」は考えにくい。下半分の字形から「6」と判断した。

hwaroziꞤ~haroziꞤ	n.	親戚	relatives
hwaruNtabe*		畑まで	to the field
			cf. -Ntani, hwaruNtani
hwaruuꞤ~haruuꞤ	n.	春	spring
hwaruuꞤ~haruuꞤ	n.	畑	farm land
hwasii*	n.	雨戸	shutters
hwata~hata	n. (320-4)	形	shape
hwate~hate	n. (163-3)	畑	field, plot of farmland
hwatu*	n.	小鳥	small birds

ʔi

ʔibi	n. (304-22)	えび	lobster (shrimp) cf. tanaga エラブにいるのは伊勢エビだけ。 lobster are found on the waters around Erabu Island, but not shrimp.
ʔibiriʔjuN	v.	あきる	to get tired of
ʔicaaɿ	n. (123-2)	板	board
ʔiciɿba	n. (160-2)	市場	market
ʔicibamii*	(406-4)	一番目	the first
ʔibibaN*	(431-2)	一番	the most 【原文ママ, ʔibibaN は ʔicibaN か, ʔiQtoo 参照。】 cf. ʔiQtoo (競争で) 一番 number one (on a competition)
ʔicibusi*		五節	five segments
ʔiciciiɿ	n. (398)	五つ	five
ʔicigacu*		一月	January
ʔicihiru*		五尋	five fathoms
ʔicihjagi*		(かご) 五杯の	five basketfuls A. not sure of this word
ʔicii*	(429)	いつ	when
ʔiciimu*	(385)	いつも、つねに	always
ʔicika*		いつか	some day
ʔicike*		五回	five times

ʔicikjabusi	n.	(歌の節の名)	name of a tune.
ʔicikjasaN*	adj. (329)	短い	short
ʔiciku*		(みかんの中の) 五ふくろ	five sections (of citrus fruit)
ʔicikuci*		五口	five mouthfuls
			これは普通使わず、icici 《五つ》と言いかえると言う。
ʔicima'i*		(ごはんの) 五杯	five bowls (of rice)
			A. は ʔicici と言う。紙の一まいを ʔicima'i というのと間違えないように。
ʔicima'i*		一枚	one (of something flat)
ʔicimaruki*		五束	five bundles (of long thin things like firewood or sugar cane)
ʔicimasi*		五つの畑	five fields (of farm land)
ʔicimugu'i*		五めぐり	five times around
ʔicinici*		ついたち	the first of the month
			今は tsu'itaci を多く使っているようだ。
ʔicinicibee*		一日ぐらい (標)	about one day
		ついたち頃	around the first
			cf. tookabee
ʔicinubu*		(ひしゃくの) 五杯	five dippersful
			言いにくい、あまり言わない nubu nu ʔicici のように言うのが普通
ʔicizibee*		一時ごろ	about one o'clock
ʔicizikaNbee*		一時間ぐらい	about an hour
ʔicora'i~ʔicura'i*	n.	集ってごちそうを食べて飲むこと	【原文ママ, 「*」は左右ともか】

ʔicora'juNɿ	v.	ごちそうになる	
ʔicu	n. (69)	糸	thread
ʔicuɿbi	n.	いちご	strawberry
ʔicuke muke*		五、六回	five or six times
ʔii	n. (37-2)	胃	stomach
ʔiiɿ	n.	錐	awl
ʔiiciki'juNɿ	v. (187-1)	命令する	to command
ʔiiganisjuN*		どもる	to stutter
ʔiiguci	n. (97-1)	入口	entrance
ʔiiguci ni tacuN*		入口に立つ	to stand on the doorway
			cf. ni
ʔii'juN	v. (215-4)	入れる	to put in
ʔiikiɿ	n. (317-2)	うろこ	(fish) scales
		ふけ	dandruff
ʔiikjuN	v. (162)	撃つ (鉄砲または弓で)	to shoot (with a bow or gun) 【原文ママ, gun は a gun か】
			cf. ʔucuN
		ʔiicjuN うっている	is shooting 【原文ママ, cj は c か】
ʔiizimacuu*	n.	エラブ島の西側の部落の人	someone from the west side of Okierabu Island
		(lit. 西島人 west island person)	
			cf. ʔagarizima cuu
			naazimacuu

ʔike	n.	池（新語）	pond cf. humu'i
ʔiki	n.	息	breath ʔikigirisjuN いき切れする to be out of breath
ʔikicuN*	(126)	生きている	to be alive
ʔikigiri sjuN*		息切れする	
ʔiki'juNɿ	v.	生きる	to live
ʔikisjuN*	v.	息をする	to breathe
ʔikjaku*		すばらしい	wonderful
ʔikjasa*	(430, 430-1)	いくつ、いくら	how much cf. ʔikucu, ʔicuci, ʔikuta'i
			ʔikjasaka いくつか some
			ʔikjasaka ʔan いくつかある There are some.
			ʔikjasasjuu'jo いくらしますか、いくらですか How much (money) is it?
ʔikjasaka*		いくつか	some cf. ʔikjasa いくつ some
			ʔikjasaka ʔaN いくつかある There are some.
ʔikjasi*	(427)	どう	how
ʔikjuN	v. (167)	行く	to go
ʔikuciɿ	n.	いくつ	how many cf. ʔikjasa, ʔikuta'i

			ʔikuci ʔaa'jo	いくつありますか	How many are there?
			ʔikuci ʔa'jabu'jo	〃 (ていねい)	〃 (polite)
ʔikuke*		何回	how many times		
ʔikusaŋ	n.	戦い	battle		
ʔikuta'i*		何人	how many people		
			cf. ʔikuci, ʔikjasa, ʔicuci		
ʔimii*	n.	意味 (新語)	meaning		
ʔiniiŋ	n. (165-4)	稲	rice-plant		
ʔino'juN	v.	祈る (標準語)	to pray		
			cf. tootusjuN		
ʔinuciiŋ	n.	命	life		
ʔinuuŋ	n. (304)	犬	dog		
			'waN'wa	犬のなき声	bow-wow
ʔiNcikanee ¹¹			haNcikanee, gaNcikanee, ʔagaNcikanee	と同じだが距離感がない。	
ʔiNcikanee*		質がわるい	poor quality		
			(すぐやぶれるもの	thing that tear or wear out easily)	
ʔiNcikanee*		雑に	carelessly, in any old way		
ʔiNcikjataama*		ちっぽけな、短い	insignificant, short		
ʔiNŋki	n.	インキ	ink		

¹¹ 本項目以下3つの ʔiNcikanee は、左側が大きく「 { 」 (括弧) でくくられ、まとめられている。その意図は不明。

ʔiNkucaama* (327)		小さい	small
			ʔiNkusaN
ʔiNʔkusaʔN~ʔiNgusaN adj.		小さい 細い	small 【原文ママ，左右ともアクセント有りか。 thin (long and thin) cf. ʔiNkucaama, gumasaN
ʔiQpa'i~ʔiQpee (A. x) (373)		いっぱい	full cf. maNdi, mo'ja'i
ʔiQpjuuʔ		一俵	one rice bag
ʔirabjuN~ʔirabimu ¹²	v. (240-2)	選ぶ	to choose cf. surabjuN
ʔirabumuni*	n.	エラブ語	the language of Okierabu
ʔiri'juN	v.	入れる	to put in cf. ʔii'juN
ʔiruuʔ	n. (332)	色	color
ʔisi	n. (286)	石	stone, rock
ʔisizjaki	n.	石垣	stone wall
ʔisjasjuʔ	n.	医者	doctor
ʔisugasjaN*		忙しい	to be busy
ʔisugjuNʔ	v. (240-5)	急ぐ	to hurry

¹² ʔirabimu (選ぶ) は手々知名の語形であって，芦清良の語形ではないのではないかと。「ʔjusigjuN」の項目を参照。

			cf. heesasjuN, ?abatiti
?itabukuɿ	n.	かえる	frog
?itaburi	(340-5)	(1) 臆病な、いくじなし	cowardly
		(2) 元気がない	dispirited
			?ura ?itaburizja 'jaa. あなたは臆病者ですね。 you're a coward
			?itaburimuN 'wa muduri. 臆病者は帰れ。 Cowards go back.
			?itaburi 'wa muduri. // //
			niga ?ura ?itaburituroo. なぜあなたは元気がないのですか？
			?ari 'wa ?itaburi geeti nuu mu sjuusaN. あの人は気が弱くて何も出来ない。 (He's) so weak spirited he can't do a thing.
?itaburi'juN	v.	元気がなくなる	to lose heart, to become dispirited
			cf. ?itaburituN, ?itaburi
?itaburituN*		元気がない	to be dispirited
			元気をなくしている、元気がない状態にいる
?itaɿci	n.	いたち	weasel
?iQtoo	n.	(競争で) 一番	number one (in a competence)
			cf. ?icibaN
?izi'juNɿ	v. (169)	出る	to go out
?izjasjuN	v. (215-5)	出す	to put out, to take out
?izjumiɿ	n. (276-1)	泉	spring これは島にはない。

'i

'ibiɾru	n.	ゆうべ	last night
-ibusja*	(452)	～たい	want to～
		siibusja	したい want to do
		numibusja	飲みたい want to drink
'ida	n. (294)	枝	branch
'ii	n.	柄	handle
'ii	n.	いぐさ	the plant used to make straw for tatami
'ii	n.	夕食	dinner
'ii*	n.	男の人の男きょうだい	a man's brothers
			cf. ʔunja'ii, kjooda'i
'ii*	n. (375-2)	西	west
'iiɿ~'eeɿ	n.	絵	picture
		cf. 'ee 絵	【原文は著者自身が'jee の j を塗りつぶして'ee に訂正。】
'iitaba*	n.	仕事の交換、加勢	exchange of labour, helping or working for someone else
'iNgaaɿ~'iNgaɿ	n.	男	a man
'iNga'unagu*	n.	中性	neuter
'isi'juN*		すわらせる	to cause to sit

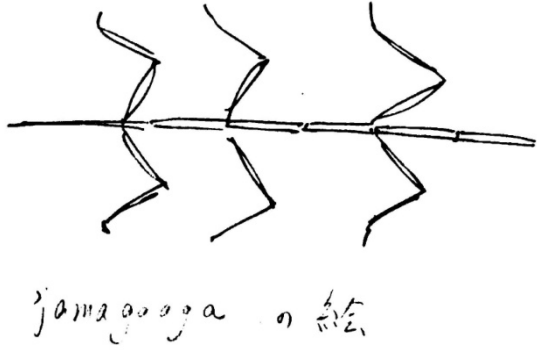
ʔj

ʔjaa	n. (145)	矢	arrow
ʔjaa'juN	v.	言える	can say
		言われる	to be told
ʔjaasjaɿN	adj.	悪い	bad
			「みかんが腐っている」
			「着物が着古してあったり、安物だったりして、物がわるい」
			cf. 'warusaN (道徳的な悪さ)
ʔjoo*	n.	ほら穴	cave, hole
ʔjuN	v. (170)	入る	to enter
			ʔiici kicaN 入って来る to come in
			ʔiicaN 入った came in
ʔjuN	v. (185)	言う	to say
ʔjuu	n.	魚	fish
ʔjuuʔu'ja*	n.	巡回して魚を売る人	a fish-peddler, a fish-monger who comes around selling fish
			今は自動車で売りに来るが、これについても言うかどうかは不明。
			cf. sakana'ja
		kusu'i ʔu'ja 富山の薬屋	medicine peddler

j

'ja*		ね（文末助詞）	
'jaaɿ	n. (96)	家	house
'jaabusiN*	n.	家普請	repairs on a house (家をなおすこと、建てること、屋根をふくこと to build or repair a house or tile the roof.)
'jaaci*	(401)	八つ	eight
'jaaci*		家へ	to the house
'jaadacisjuN*	v.	（女が）結婚する	to get married (of a woman) (lit. to leave the house-of one's parents')
'jaagjo*	n.	木の板で作った家の形のものです、死体埋葬後その上に置くもの。しばらくしてから取り去る。	
'jaa'juN*	v.	すわれる	can sit
'jaakara*		家から	from the house
'jaake*		八回	eight times
'jaakekunuke*		八、九回	eight or nine times cf. 'jaQke
'jaamugiɿ	n. (71-2)	小麦	wheat
'jaanaaɿ	n. (159-10)	家の中だけで使う名前	name used only at home same as 'jaa nu naa
'jaaniɿ		来年	next year

'jaazja*	p.n. (地名)	屋者	
'jabu'juN*	v. (220)	破れる	to tear
'jaburi'juN*	v.	こわれる (テレビ、時計が)	to break (a television set, a watch)
'jaburituN*		穴があいている (服などに)	there's a hole (on clothes etc.)
			cf. goo
'jabusi*		八節	eight segments
'jabusu	n.	出べそ	protruding navel
'jadumabu'i*	n.	やもり	a gecko, a house lizard
'jagi	n. (304-5)	山羊	goat
'jagisakjuN	v.	ビリビリ裂く (力強く裂く感じ)	
'jahiru*		八尋	eight fathoms
'jahjagi*		(かごの) 八杯	eight basketfuls
'ja'i	n. (143)	槍	spear
			'jari とも言う。
'jakaN	n.	やかん	kettle
'jakiciki*	n.	(ごはんの) おこげ	browned rice (from the bottom of the pan due to overcooking)
'jaki'juN	v.	焼ける	
'jakjuN	v. (81-1)	焼く	roast, broil, grill, toast
'jaku*		(一つのみかんの) 八ふくろ	eight sections (of citrus fruit)
'jakuci*		八口	eight mouthfuls
'jama	n. (162-1)	わな	a trap

			'jama siko'juN	わなをかける	to set a trap
'jamaaʎ	n. (274, 273)	林、森、山	wooded area, mountain, hill, non-cultivated area	畑に対する畑でないところを言う。沖永良部島には中央の部分が少し高くなっているだけで、mountain と言えるほどのところはない。 This is basically “wooded area”. All the higher parts of the island are or until very recently were forested. cf. huziki'jama	
'jamabaruʎ	n.	'jamaa の中の畑			
'jamagaagaʎ	n.	ナナフシの一種	a kind of insect		
'jamagaQkoosjuN*		授業をサボる	play truant		
'jama'i*		(ごはんの) 八杯	eight bowls (of rice)		
'jamakaziraʎ	n. (295-1)	つた	vine	A. は haci ha'i を使う傾向がある。	
'jamaruki*		八束	eight bundles (of long thin things like firewood or sugar cane)		
'jamasi*		八つの畑	eight fields (pieces of farm land)		
'jamatu?cu*	n.	(日本の) 内地の人、	(琉球諸島以外の日本人)	a non-Ryukyuan Japanese	
			(lit. 大和人	a person of Yamato)	
			cf. tabi?cu		
'jamatunaa*	n. (159-10)	“大和名”	standard Japanese name same as gaQkonaa	cf. mi'joozi	
'jamiiʎ (A. x)	n. (130)	病気	sick		

			cf. bjooki
'jami'juN*	v. (233-4)	やめる	to stop
			cf. 'jookjuN
'jamjuN	v. (132)	病気する	to be sick
		痛む	to hurt
'jamu'gui*		八めぐり	eight times around
'janagi	n.	柳	willow
'jana'iNga*	n.	わるい男	a bad man 【原文は著者自身が'jana'jiNga を'jana'iNga に訂正。】
			cf. 'janamuN
'janamuN*	n.	わるい男	a bad man
			cf. 'jana'jiNga 【原文ママ】
'janii*	n.	屋根	roof 【原文は周囲に薄い字が見えるが、判読できない。】
'janubu*		(ひしゃくの) 八杯	eight dippersful
			言いにくい。あまり言わない。
			nubu nu 'jaaci が普通。
'jaNbaru*	n.	山の畑	a field in the mountains
'jaNbaru	p.n. (地名)	沖縄の国頭 (北部)	the northern part of Okinawa Island
			エラブにも国頭というところがあるが、方言名は異なる。
'jaNburi*		品質の悪い、よくない	poor quality
'jaNtabe*		家まで	to the house
			cf. -Ntani

'jaNtani*		家まで	to the house	
			cf. -Ntabe	
'jaQke*		お世話	trouble	
			cf. 'jaake 《八回》	
			'jaQke na'juN お世話になる	
			'jaQke na kutu sjaN 困ったことをした。	
'jarabu*	n.	ソテツの実		
'jasa lN	adj. (345-1)	容易な、やさしい	easy	
'jasimjuN*	v. (165)	休む	to rest	
'jasituN*	(128)	やせている	to be thin	
'jatu'i l	n. (159-9)	召使い	a hired person	
'ja'warakasaN*	adj.	柔い (標準語)	soft	
			cf. birubirusjuunu	
'jo*		ね (文末助詞)		
'joka*	(445)	～より	～-er than	
			cf. 'juka	
			?ari 'joka huri du 'jukwaru	あれよりこれの方が良い This is better than that.
			A 'joka B du 'jukwaru.	A より B が良い。 B is better than A.
'jonici*		四日	the fourth of the month	
'joo*		静かに	quietly	
			'joo + verb : to keep on V	

'joo'isjuN*	v. (240-4)	用意する	to get ready
'joo'joɿ	n. (148-1)	赤ん坊	a baby
'joo'juN	v. (234-3)	集まる	to assemble
'jookjuN*	v. (233-4)	やめる	to stop
			cf. 'jami'juN
'joomu*	p.n. (地名)	屋子母	Yakomu
'jooneɿ	n. (378)	夕方、晩	evening
'joosjaN*	adj.	おなかがすいた	to be hungry
'joosjuN*	(185-1)	黙る、静かにする	to be/keep silent
			cf. hazi nu turi'juN
'joNdagisaN*	adj. (349-1)	みにくい	ugly
	(351)	汚い	dirty
			cf. kitanasaN
'jo'wasaN*	adj.	弱い (標準語)	weak 【原文は'jiNGa が'iNGa に訂正されている。】
			'jo'wasanu 'iNGa 弱い男
'jubi (A.)	n. (31)	指	finger
			'jubi si sasjuN to point with the finger
'jubusi*		四節	four segments
'ju'e~'ee*	n.	お祝い	a celebration 【原文は'jee が'ee に訂正されている。】
'jugosaN*	adj. (133)	かゆい (草の汁などで)	itchy (from plant juice etc.)
'juhiru*		四尋	four fathoms

'juhjagi*		(かごの) 四杯	four basketfuls	
'juka~'jukwa* (445)		より	~-er than	
			cf. 'joka	
'juka	n.	床 (標準語)	floor	
'juke*		四回	four times	
'jukeʔicuke*		四、五回	four or five times	
'juki	n. (257)	雪	snow	
'jukimisigwaasi*	n.	米で作るお菓子の一種	a kind of sweet made from rice	
'juku*		(ひとつのみかんの) 四ふくろ	four sections (of citrus fruit)	
'jukuci*		四口	four mouthfuls	
'jukuu*	n. (355-1)	横	side	
			cf. hatahara, sibaa	
'jukwaN*	adj. (340-3)	親切な	kind	
			cf. hanarasaN	
	(343, 344)	正しい、いい	right, correct, good	
			cf. ʔatemee	
'juma'i*		(ごはんの) 四杯	four bowls (of rice)	
'jumaruki*		四束	four bundles (of long thin things like firewood or sugar cane)	
'jumasi*		四つの畑	four fields (of farm land)	
'jumi*	n. (159-1)	お嫁さん、新妻 (新語)	bride	結婚したばかりの女の人
			cf. huzi, tuzi	

'jumii*	n. (144)	弓	bow
'jumjuN	v. (393)	読む、数える	to count, to read
			'jumi. 読め、数えろ。
'jumudu'i	n. (305-7)	すずめ	sparrow
'jumugu'i*		四めぐり	four times around
'jumuru*	n. (304-16)	ねずみ	mouse, rat
~'jumunu, 'juumunu, 'juumuru			cf. ?o'isja
			A. は'jumuru と ?o'isja を用いる。
			ciici ねずみのなき声
'junubu*		(ひしゃくの) 四杯	four dippersful
'juN	v.	もらう	to receive
'juN	v. (106)	すわる	to sit
'jursaN~'jursaN*	adj. (345-5)	ゆるい	loose
'jurusjuN*	v. (248-1)	ゆるす	to forgive
	(200)	放す	to release, to set free
'juruu	n. (379)	夜	night
'jusigjuN*	v.	ゆすぐ	to rinse
			以前記録したものには'jusigimu とあるが、これは芦清良にはない形。
			-imu に終る動詞は同じエラブ島の手手知名にある。
			(九学会連合出版—奄美：服部四郎、徳川宗賢 共著)
'jusu*	n.	よそ	

'jusubu'juN*	v.	ゆすぶる（新語）	to shake cf. 'ubu'juN
'juta*	n.	ユタ、巫子	a medium 【原文ママ，「巫子」は「巫女」か】
'juta'i*		四人	four people
'jutu*		四年	four years
'juu	n.	世	the world, life
'juu]	n. (80-1)	湯	hot water
'juuci	(397)	四つ	four
'juucinu <i>tiici</i> *	(408-2)	四分の一	one fourth
'juuguri*	(340-1)	けんか、酔っぱらい	a quarrel, a drunk cf. ?arasaN, ?oocakumuN 【原文は'juuzje を'juuze に訂正している。】 'juuze, 'juugurimuN 《けんかする人、酔っぱらっている人》
'juugurimuN]	n.	よくけんかする人、酔っぱらい	a quarrelsome person, a drunkard
'juu'juN]	v. (80-8)	酔う	to get or be drunk
'juu'juN]	v.	休む	to rest
'juu'juN	v.	（髪の毛を）結う	to do up one's hair
'juuki*	n. (118-8)	おの	ax
'juune]~'joone]	n.	夕方	evening
'juunu*	n.	与論島	Yoron Island
'juunu?cu	n.	与論島の人	a Yoron Islander 与論島はエラブより一つ南にある島。

			Yoron is the next island to the south of Okierabu.
'juuze*	n. (118-9)	すき	hoe, plow 【原文は'juuzje を'juuze に訂正している。】
			cf. ?ko'i
'juuzeɭ	n.		quarrel 【原文は'juuzje を'juuze に訂正している。】
'juuzesjuN*	v.	けんかする	to fight 【原文は'juuzjesjuN を'juuzesjuN に訂正している。】
			cf. 'juugurisjuN
'ju'wasaN*	adj.	眠い	sleepy

k

kaadi*		のど	throat
kaa'juN	v. (454-2)	要る、かかる	to need, to cost, to take (time)
kaamu*		女のするフンドシ	loincloth (for women)
kabe	n.	壁 (新語)	wall
kabuto	n.	かぶと	helmet
kaciri* (A. x) (431-1)		ひじょうに	very
			屋子母方言の可能性が強い。
			インフォーマント A. は haciri, kirasa, ?uturusja をよく使うと言う。
kagu*	n. (120-3)	かご	basket
ka'ja*		〜かしら	I wonder
kaki*	n.	牡蠣	oyster
			エラブの海にはいない。 【原文ママ, 下記 around Erab は around Erabu か】
			Oysters do not grow in the ocean around Erab Island.
kaki	n.	柿 (新語)	persimmon
kaki'juN	v.	欠ける	to break
kakjuN	v.	割る	to break
kama'juN	v.	食べられる	
kamimuN	n. (71)	食べ物	food
			cf. munu

kamisama ¹	n.	神（新語）	god		
kamjuN	v. (83,85)	食べる、かむ	to eat, to take a bite		
			cf. kuu'juN	《to bite》	
kamu*	n. (305-4)	鴨	duck		
kana	n.	恋人	lover		
kaNba ¹	n.	きずあと	scar		
kaNge'juN ¹	v. (241)	考える	to think		
kaNgohu*	n.	看護婦（標準語）	nurse		
kara*	(438)	～から（助詞）	from		
karabaatu*	n. (305-5)	鳩	pigeon		
			cf. hwaatu		
karada*	n. (47)	からだ	body		
kasisjuN~kasiisjuN	v.	加勢する、手助けする、手伝う	to help		
kataci	n.	形（標準語）	shape		
ka'wa'juN	v. (240-6,456-1)	変わる、違う	to change, to be different		
			cf. cigo'juN, ka'wa'i		
			huri tu ka'wa'juN	これと違う	different from this
			ka'watuN	違っている	is different
ka'watuN*	(456-1)	違っている	is different		
			cf. ka'wa'juN		
kaza'i	n.	かざり	decoration		

kaza'juN	v.	かざる	to decorate		
kee	n. (80-4)	粥	porridge, mush		
kee'juN	v.	欠ける (茶碗などが)	to break		
kee'juNɿ	v. (215-3)	掛ける	to hang, to cover, to wear glasses		
			migani kee'juN	めがねをかける	
kee'juN	v.	欠ける	to be lacking		
kee'juNɿ	v. (408-4)	計る	to measure		
ke?ito	n. (66-13)	羊毛	wool		
kibara	n. (63)	着物	clothes, kimono		
kidamunu*	n. (300, 300-1)	動物、けもの	animal, beast		
kii*	n.	霧	fog		
			cf. simu, kiisimute		
			kii nu kaa'juN	霧がかかる	to be foggy
kiibi*	n. (66-5)	帯	belt		
			cf. ?ubi		
kiigiitusjuN*		黄色っぽい	yellowish		
kiisaN*	adj. (335)	黄色い	yellow		
kiisimute*	n. (252)	霧	fog		
			cf. kii, simu		
kikjuN	v.	聞く、(薬が) きく	to hear, to have effect (of medicine)		
kikuzoo*	n.	(男の名)			

kime'juN~kimi'juN	v.	決める	to decide
kimicagisaN*	adj.	(見た目に) かわいい	cute
			cf. hanasjaN 《かわいい dear》
kimugurusja sjuN*	(248-2)	恥しがる	to be ashamed
			cf. 'wa'isjasjuN
kimuuᵀ	n. (35)	心	heart, mind
	(38)	肝臓	liver
	(38-1)	腎臓	kidneys
		内臓	internal organs
			kimu nu hu'isaN 勇気がある
kinjuu*	n. (388)	昨日	yesterday
kiNkiNkiN*	(母) ~kikiki (正)	小猫を呼びよせるかけ声	call to attract a kitten (here kitty, kitty, kitty)
kiQtu*	(431-1)	非常に	very
			cf. haciri, ?uturusja, kaciri
kiᵀrasaᵀN	adj.	清い、きれい	pure, clear, beautiful, pretty
kiri	n.	霧 (新語)	fog
kiriiᵀ	n.	桐 (新語か?)	paulownia wood
kiro'juN	v. (246-1)	嫌う	to dislike
kirora'juN	(246-1)	嫌われる	to be disliked
kitanasaN*	adj. (351)	汚い	dirty
			cf. 'joNdagisaN

kitsu ^l ne	n. (304-12)	狐	fox	島にはいない。
kizamjuN	v.	きざむ	to cut up small	
			gunjagunja ʔkjuN	細かく切る to cut up small
kizii*	n. (131)	傷	wound	
kjaa'juN ^l	v. (165-1)	耕す	to cultivate	
kjooda'i*	n.	兄弟	brothers and sisters	
			cf. 'uNja'jii, 'ii, 'uNjee, nee, ʔa'ja, mii,	
			'iNgwa nu kjooda'i, 'wunagu nu kjooda'i, ʔutu ¹³	
kjuN ^l	v. (168)	来る	to come	
kjuN	v. (64)	着る	to wear	
kjurasaN*	adj. (349)	美しい	beautiful	
		きれいな	clean	
kjuuri ^l	n.	胡瓜（新語）	cucumber	
ko'i*	n.	こい	carp	
ko'jomii ^l	n.	暦	calandar	【原文ママ， calander は calender か】
kokoko*		にわとりのなき声	cock a doodle doo (the sound a chicken makes)	
			cf. tu'i	
koobaku ^l	n.	つけもの入れ	a pickle jar	
koo'juN	v. (259)	凍る	to freeze	

¹³ 著者自身が「'uN'ja'jii」を「'uNja'jii」に，「'uN'jee」を「'uNjee」に，「'jiNgwa」を「'iNgwa」に訂正している。これらの訂正された音韻表記の一部については疑問が残るが，実際の音声不明のため，何がどう間違っているのか容易には判断できない。

koo'juN	v.	食べる	to eat
			less polite than kamjuN 《食べる》
			more polite than kuro'juN 《食う》
koori	n. (258)	氷	ice
koosjuN	v.	(魚を) くんせいにする	to smoke fish
kubi	n.(25)	首	neck
kubii*	n.(66-7)	着物のエリ	
kuci	n.(10)	口	mouth
		くちばし	beak
kucisaᵐN	adj.	苦しい	painful
kudataᵐ	n.		piece of wood, kindling
kugi*	n. (118-6)	釘	carpenter's nail
kukaru*~kokaru		ミヤマシヨウビン (オレンジ色)	a bird (an orange colored kind of fisher)
kukuruuᵐ	n.	心 (標準語)	heart, mind
			cf. kimuuᵐ
kuma	n. (304-10)	熊	bear
kumakasaN*	adj.	こまかい (標)	small, fine
			cf. gunjasaN 《こまかい fine》 砂など粒状のもの。
kumaruki*		九束	nine bundles (of long thin things like firewood or sugar cane)
kumuri'juNᵐ	v.	曇る	to cloud up
kumuuᵐ	n.	くも	spider

kumuu ^l	n. (251)	雲	cloud
kunaa*	n. (72)	粉	meal, flour
			cf. kuu ^l
kunici*		九日	the nineth of the month 【原文ママ, nineth は ninth か】
kunubusi*		九節	nine segments
			言いにくい、あまり使わない。その代りに husi kunuci を用いる。
kunuci*	(402)	九つ	nine
kunugi*	p.n. (地名)	黒貫	kuronuki
kunuhjagi			hunu の次をみよ。
kunuhiru*		九尋	nine fathoms
kunuke ^l		九回	nine times
kunukezjuQke		九、十回	nine or ten times
kunuku*		(みかんの) 九ふくろ	nine sections (of citrus fruit)
kunukuci*		九口	nine mouthfuls
			これはあまり言わない。代りに kunuci を用いる。
kuuma'i*		(ごはんの) 九杯	nine bowls (of rice)
			A. は標準語と同じ形を使う傾向がある。=kjuuha'i
kunumasi*		九つの畑	nine fields (of farm land)
kunumugu'i*		九めぐり	nine times around
kununubu*		(ひしゃくの) 九杯	nine dippersful
			言いにくい。あまり言わない。nubu nu kunici が普通。

kuNge*	p.n. (地名)	国頭	kunigami
kura	n.	くら	saddle
kuraaᵛ	n.	倉	store house
kuraga'i*	n.	暗い所、くらがり	a dark place cf. ?aaga'i
kuragatuN	(267)	暗い	dark cf. kurasaN
kuraNpa'ja*	n.	高倉の柱	the pillars of the building for storing grain
kurusaᵛN	adj. (267)	暗い	dark 【原文ママ, kurusaN は kurasaN か】 cf. kuragatuN
kuri	n.	栗	chestnut
kuribuᵛ	n.	柑橘類 (主としてみかん)	citrus fruits (chiefly the tangerine)
kuro'juN	v.	食う	to eat (not polite style)
kurugurutusjuN*		黒っぽい	blackish 【原文ママ, kurugurutu は kuruguruutu か? 不明。】
kurukurukuru*		豚を呼びよせるかけ声	call to pigs (here piggy, piggy, piggy)
kuruma*	n.	車	wheeled vehicle 自動車、牛車など。Includes both automobiles and ox carts.
kurumaaᵛ	n.(180)	車	vehicle
kurumicaa*	n.	黒土	black earth cf. micaa, ?aamicaa
kuᵛrusaᵛN	adj. (338)	黒い	black

kuruzata*	n.	黒砂糖	brown sugar
kusa*~kusaa]	n. (290)	草	grass, bush
			?usi nu kusaa 牛のエサ (木の葉でも干草でも)
kusasaN*	adj. (94-2)	くさい	bad smelling
			cf. habasjaN, hazja
kusatuN*		くさった	rotten
kusjakusja*		くさい、くさい	ugh, it stinks!
kusu'i]	n. (134-1)	薬	medicine
kusu'i?u'ja*	n.	薬屋	medicine peddler (富山の薬を売りに来る人)
kutsu	n. (66-8)	靴	shoe
			cf. ?amakutsu, ?asizjaa, 'warazi, saba
kutuu]	n.	事	event, (thing)
kuu]	n.	粉	flour, meal
kuzirasjuN]	v.	くずす、割る (砂糖)	to break up (sugar etc.)
			cf. 'wa'juN, toosjuN, 'jaburi'juN
kuzjara	n.	小皿	a saucer, a small plate
kwaa]	n.	桑	mulberry
			cf. kwaa 《子供 child》
kwaasi*	n.	菓子	sweets
kwaNgi]	n.	桑の木	the mulberry tree

ʔk

ʔkaNʔkaN*	n.	あきカン、カンカラ	empty can
ʔkaNzume*	n.	カン、かんずめ	tin can, canned goods
ʔkiiciko'juN	v.	気を使う	to worry
ʔkii'juN	v.	消える	to go out (of a light)
ʔkjaasjuN	v. (104)	消す	to put out
ʔkjuNɿ	v. (230)	切る	to cut
A. によると kjuNɿでも分る。			
ʔko'etuN*	(127)	太った	fat, plump
ʔko'i*	n.	くわ、すき	hoe
cf. 'juuze ¹⁴ 【原文は'juuzje を'juuze に訂正している。】			
ʔko'ibuta*	(329-1)	太い	fat (of people)
ʔku'i*	n.	道具の一種	a kind of tool
ʔku'icikjuNɿ	v.	かみつく、くいつく	to bite
ʔku'i'juN	v.	しばる	to tie
cf. siba'juN			
ʔku'ikjuNɿ	v.	かみ切る	to bite through

¹⁴ 原文に'ji, 'je, sje, zje を'i, 'e, se, ze に直してある箇所が散見されたが、直し切れていない箇所も散見された。それらは実際の音声は直拗が揺れているもしくは拗音であると考えられる。英文で公刊されている部分の音韻論によれば「Clusters with /j/ occur only before /a, o, u/.」とのことである。なお ʔi, ʔe とは音韻的に対立する。また語中ではわたり音は通常聞こえないということなので、語中のわたり音は対立があるかもしれない。

?kumjuN	v. (210)	踏む	to step on
?kumjuN~kumjuN	v.	はく	to wear (shoes etc.)
			sabaa ?kumjuN ぞうりをはく。
?kumjuN	v.	汲う	to dip out, to ladle 【原文ママ, 「汲う」は「汲む」か「掬う」か】
?kuNkerasjuN	v. (209)	けちらす	to kick about
			小さいものを、あちこちひっくり返るように蹴る。
			cf. hii'juN, hiitubasjuN
?kuNnaburumikjuN	v.	ぬるっとしたものをすべる (のり seaweed など)	
?kurabi'juN	v. (240-1)	較べる	to compare
			cf. njoosjuN
?kurakjuN	v. (195)	なぐる	to hit
?kuri'juN	v. (192)	与える、(くれる、あげる)	to give
?kusuu	n. (42-1)	大便	excrement
?kuu'juN	v.	くわえる、食う	to hold in the month, to eat
			cf. kamjuN to eat, to chew
?kuu'juN	v.	閉める	to close
			mii ?kuu'juN 目をとじる
?kwaa~kwaa	n. (149)	子供	child
			cf. 'warabi
			kwaa 《桑》
?kwaa'juN	v.	かまれる	to be bitten

?kwaamu'isjuN*

子守りをする

to baby-sit

?kwaasjuN v.(162-2)

かませる、はさむ

to have bite, to catch between something

?juu kwaasjuN 魚をつる to fish

tii kwaacjaN 手をはさんだ to get one's hand stuck between something

to mash one's hand

【原文ママ，上記 2 例に語頭の声門閉鎖音は記されていない。】

【原文ママ，cj は c か】

m

maa	n. (422)	ここ	here
			cf. ?maa, ?ama
			maaci こちらへ(423-2) this way (lit. to here)
maaci*	(423-2)	こちらへ	this way (lit. to here)
maa?isi	n. (286-1)	(黒くて、かたそうな) 石の一種	a kind of stone, hard-looking and black in color
maaki*	n.	豚小屋、豚便所 (今はないが、豚小屋の上に立てた便所をもいう)	
			pig-pen (also refers to a now obsolete kind of privy which was built over the pig-pen)
			cf. benzjo, ?waa nu maaki
maamiŋ	n. (71-7)	豆	bean
maci	n. (101)	火	fire
	(101-2)	焰	flame
			cf. hii (標準語)
maci	n. (160-1)	町 (標準語)	town
maciŋgi	n.	松の木	pine tree
maciŋgi	n.	まつげ	インフォーマントによれば、 mii macigi というほうが普通。 maciŋgi は《松の木》という意味もあるから。
macuNŋ	v. (194)	待つ	to wait
madu	n. (99-1)	窓	window

ma'e*	n.	(時間的に) 前、以前	before, earlier (in time)
			cf. mee
maga'juN	v. (171)	曲る	to turn
magi'juN	v. (221)	曲げる	to bend
ma'juNɿ	v.	お手洗に行く	to go to the bathroom
ma'juuɿ	n. (4)	まゆげ	eyebrow
maki'juN	v. (139-3)	負ける (標準語)	to be defeated
			方言は mee'juN
makjabu'juNɿ	v.	便をもらす	
makjuN	v. (224)	巻く	to wind
makjuNɿ	v.	蒔く	to sow
mamo'juNɿ	v.	守る	to protect
manisjuN	v. (194-1)	まねる (新語)	to imitate
			cf. meebisjuN
maɿN	n. (405-14)	万	ten thousand
maNdi*	(411)	いっぱい、たくさんの (水、人、菓子など)	lots of..., many, much
			cf. mo'ja'i, ʔiQpa'i
			maNdi ʔuN → maNduN たくさん いる
			maNdi ʔaN → maNdjaN たくさん ある
maNgerasjuNɿ	v.	(人を) たおす	to cause (someone) to fell down
maNge'juN	v.	ころぶ	to fell down

maNna	n. (356-1)	まんなか	the center, the middle
maNzjooʔu'iŋ	n.	パパヤ	papaya papaŋ'ja ともいう。
marusaN	adj.	丸い	round
marutoNtoN*		(人が) まんまるい	plump (of people)
maruusjaN*	adj. (321)	まるい	round
masiigu*	(325)	まっすぐな	straight
masju	n. (77)	塩	salt
mata*	n. (432)	また	again cf. naamata, naacuke
mataaŋ	n. (273-2)	谷	valley (あまり使わない語 This word is rarely used.) 木のまたをもいう。
ma'wa'i*	n. (363-1)	まわり (標準語的)	around cf. moo'i 'jaa nu ma'wa'i cuke moo'juN 家のまわりを一回まわる。 to go around the house once. kuci nu ma'wa'i 口のまわり around the mouth
ma'warizuri* (A. x)	n.	以前、沖縄から来て、酒場などで歌って歩いた芸人。 (国頭の人との会話にあった単語。しかし芦清良の N. はすぐ理解した)	
mazi'juNŋ	v. (231)	混ぜる	to mix

mazini*	(372)	いっしょに（空間的、時間的に）	together (in time and space)
mee*	n. (354)	前（空間的に）	in front of (refers to space, earlier in time is ma'e) cf. ma'e ʔura mee あなたの前
mee*~me	n. (457)	ために	for the sake of 【原文ママ，「*」は左右ともか】 cf. tami Masako ga mee 正子さんのために for Masako ʔurame あなたのために for you
mee	n.	ごはん	cooked rice ʔura mee あなたのごはん
meebisjuN	v. (194-1)	まねる	to imitate cf. manisjuN
meecizi*	p.n. (地名)		see cizi
mee'juN	v.	負ける	to lose, to be defeated
meerabi]	n. (149-4)	娘、結婚していない若い女性	young woman (unmarried) (自分の子のことはいわない。若さをあこがれる言葉。)
meesi*	n.	朝食	breakfast
meNto*	n.	(屋号)	house name
mibusi*		三節	three segments
micaa]	n. (288)	土	earth ʔaamicaa 赤土、粘土 red earth, clay

			kurumicaa	黒土	black earth
			hwagumica~hagumica	粘土	clay
mica'i*		三人	three people		
mici	n. (178)	道	road		
micimata*		三つ叉のもり	harpoon with three prongs (ʔicigja の一種。a kind of ʔicigja)		
micu*		三年	three years		
micubee*		三年ぐらい	about three years		
			cf. saNneNbee		
micuN	(455-1)	似ている	to be similar		
			cf. nicuN, micuru	【原文ママ，二重取消線が引かれている。】	
			micuN 《見ている、is looking》	は同じ発音、アクセント。	
migii*	n.	右（新語）	right (hand side)		
			cf. nigi		
mihediro*	(457-10)	ありがとう	thank you		
			結婚の祝いにもこの名称を用いる。		
mihiru*		三尋	three fathoms		
mihjagi*		かご三杯（の）	three basketfuls		
mii]	n.	目	eye		
mii	n. (74)	実	fruit		
			hii nu mi	木の实	nuts
			インフォーマントによると「～の実」のような構文でないと言わない。		

mii	n. (156)	兄	older brother cf. ?utu, kjooda'i
miici	(396)	三つ	three
miiciki'juN	v. (213)	見つける	to find
miicinu'tiici*	(408-1)	三分の一	one third
miicizici*	(406-3)	三つずつ	three apiece
miigwaŋ	n.	小さいお兄さん (次男への呼びかけ)	(This may mean the second older brother. Usage where there are more than two older brothers is not clear.) cf. huumiŋ
miigwaaŋ	n.	めす	
mii'jasjuNŋ	v.	もやしを作る	to raise sprouts
mii'juN	v.(105)	燃える	to burn (int.) A. は mee'juN taamunu nu mii'juN~mee'juN たきぎが燃える The firewood burns. cf. taamunu mjaasjuN たきぎを燃やす to burn firewood maci nu mii'juN~mee'juN 火が燃える The fire burns.
miikaganiŋ	n.	めがね	eyeglasses also migani
miimacigi*	n.	まつげ	the eyelashes
miima'juhigi*	n.	まゆげ	
miimuNŋ	n.	めす	female (animal)

miisaN	adj. (348)	新しい	new	
			mii'jaa	新しい家 new house
miitoNto*	n. (9)	つんぼ	deaf	
			cf. miNto	
miituN*		芽が出ている、はえている、（かびが）はえている		to be growing (as of sprouts)
mii?usi*	n.	め牛	cow	
miizirusi*	n.	目じるし		
mi'jaku~mi'jako	n.	みやこ	capital, large city	
			(物語に出て来る語)	
mi'joozi*	n.	名氏	family name	【原文ママ, 「名氏」は「名字・苗字・苗氏」か】
			cf. 'jamatunaa, gaQkonaa	
			普通の人の名字というものは、日本の他の府県と同様に明治になって役所が作らせたもので、芦清良では一般に屋号のほうが親しまれている。普段皆から名氏で呼ばれる家は何軒かあるが、それは先生などのインテリであるか、または屋号のついていない新しい宅地に最近住むようになった人々であると思われる。これについては詳しい研究が必要である。	
mike*		三回	three times	
mike'juke*		三、四回	three or four times	
mikja*		三日	three days	
miku*		(一つのみかんの中の)	三ふくろ	three sections (of citrus fruit)
mikuci*		三口	three mouthfuls	

mima'i*		(ごはんの) 三杯	three bowls (of rice)
mimasi*		三つの畑	three fields (of farm land)
mimaruki*		三束	three bundles (of long things like firewood or sugar cane)
			【原文ママ，他の同様の箇所では long thin things となっている。】
mimii	n. (8)	耳	ear
mimiNgu'iŋ	n.	木くらげ	mushrooms that grow on dead wood
			cf. simizi
mimiNzima'i	n.	海草の一種（虫下しに用いる）	a kind of seaweed (used as worm medicine)
mimugu'i*		三めぐり	three times around
minubu*		(ひしゃくの) 三杯	three dippersful
			=nibu の三杯。
miNgjoŋ	n.	人形	doll
miNgjuN	v. (199)	つかむ（物を）	to catch (a thing), to grab
miNtama*	n.	目玉	eyeball
miNtoŋ	n. (9)	つんぼ	deaf
			cf. miitoNto
miQcirubi*	n.	魚の一種	a kind of fish
			小指位の大きさで、人が来ると水中または陸上の穴の中にもぐる。
			空気中に生存することが出来る。
			(about the size of one's little finger. Can breathe air.)
miQkuraŋ	n. (6)	めくら	blind person

miQkurazjaɿ	n.	もぐら	mole
misaki	n. (283-2)	岬	cape
			cf. saki, hwana
misigeɿ	n.	しゃもじ	a rice server
misi'ja*	n.	店	store
			芦清良には misi'ja は三軒ある。町の店も misi'ja というが、 大きい店は「デパート」といって宣伝するので、 depaato という。
misi'juNɿ	v.	見せる	to show
mizi	n. (277-1)	水	water
mizigamiɿ	n.	水がめ	water jar
mizirasjaN*	adj.	おもしろい、楽しい	interesting, enjoyable
mjaa*	n. (304-1)	猫	cat
			mjaa ni 猫に
mjaa	n.	庭	garden, yard
mjaa'juNɿ	v.	見える	to be visible, to be seen
mjaasjuN	v.	(火を) たく、燃やす	to burn (tr.)
mjuNɿ	v. (57)	見る	to see
mo*		よ (文末助詞)	
mo'i (A.)~ma'i~mwee	n. (42)	お尻	the buttocks
			インフォーマントによると ma'i は別の部落で用いられるが 芦清良でも観察出来た。

mo'ja'i*	(373)	いっぱい (盛り上げ)	full
			cf. maNdi, ?iQpa'i
momo?iro*	n.	桃色 (新語)	pink
moo'i*	n. (363)	まわり	around
			cf. ma'wa'i
			'jaa nu moo'i~ma'wa'i ?cuke moo'juN
		家のまわりを一回まわる。	to go around the house once.
			kuci nu moo'i~ma'wa'i 口のまわり around the mouth
moo'juN	v. (171-1)	まろく廻る	to revolve, to go in a circle 【「廻る」はマワルかメグルか不明。】
			cf. mugu'juN
			「こまがまわる」「ものの周りをまわる」(中心棒はあってもなくてもよい。)
moomo*~muumu		牛のなき声	moo moo (the sound a cow makes) 【原文ママ, 「*」は左右ともか】
			cf. ?usi
moosjuN	v.	まわす	to turn (tr.)
moosjuN	v.	死ぬ	to die
mu*	(444)	も	also, too
mubusi*		六節	six segments
			インフォーマントによると言いにくい、あまり使わない。
			hard to pronounce, not used much. その代りに husi muuci という。
muci*	n.	もち	glutinous rice cakes
muci?agi'juN*	v.	持ち上げる	to hold up

muci?ikjuN* (177-3) 持って行く
 mucikasjaN adj. (345-2) むずかしい
 ~mucikosjaN~muzikasjaN~muzikosjaN*

mucikjuN* 持ってくる
 mucuN ̄ v. (454-1, 198) 持つ
 mudu'juN ̄ v. (168-1) 帰る

muge'juN v. (234) 動く

mugii ̄ n. 麦
 mugu'juN v. めぐる

mugurasjuN まわす
 muhiru* 六尋
 muhjagi* かご六杯 (の)
 mu'jagi* いっぱい
 mu'juN ̄ v. 漏る
 muke nanake* 六、七回
 mukjuN v. (166) むく

to take (away)

hard, difficult 【原文ママ, 「*」は4つともか】

インフォーマントによると、新しく標準語から入ったので、発音がいろいろある。

to bring

to have

return, come back

muduraN 帰らない not come back

muduraa 帰ろう let's come back, let's go back

to move

cf. ?uNkjuN

wheat

to go around

cf. moo'juN, ?cumugu'i

円をえがかなくても良い

to turn (tr.)

six fathoms

six basketfuls

full

to lead 【原文ママ, lead は leak か】

six or seven times

to peel

mukuci*		六口	six mouthfuls
muma'i*		(ごはんの) 六杯	six bowls (of rice)
			インフォーマントによると、数が多くなると roQpa'i, nanaha'i のように標準語からの形を使う傾向がある。
mumaruki*		六束	six bundles (of long thin things like firewood or sugar cane)
mumasi*		六つの畑	six fields (of farm land)
mumu	n.	桃	peach
mumugu'i*		六めぐり	six times around
muna*	(374)	からっぽの	empty
			muna muN からっぽのもの empty things
			muna ca'waN からっぽの茶碗 empty dish
			muna 'ja からっぽの家 empty house
munihiNgiŋ	n. (186-3)	うそ、言いのがれ	a lie, prevarication
			(lit. ことば逃げ、speech running away) 何かを聞かれた時 言いのがれようとして嘘を言ったり、別の話を持ち出したりすること。 これは ?ananumuni と同様、いけないこととされる。
			cf. ?ananumuni
			munihiNgi sjuN 言いのがれをする
munihiNgi sjuN*		言いのがれをする	to prevaricate
muniiŋ	n.	言葉	word, language 【原文ママ、下記、2 か所に二重取消線あり。】
			munihiNgi 嘘 a-lie 言いのがれ an evasion

munubu*		(ひしゃくの) 六杯	six dippersful 言いにくい、あまり言わない。 nubu nu muuci と言いかえるのが普通。
munuhe*	n.	ゆうれい	ghost ¹⁵
munuhi]	n.	ゆうれい	ghost, spirit of the dead 語源は「もののけ」と同じと思われる munuhi nu ?uN ゆうれいがいる nuNgisa nu munuhi おそろしいゆうれい
munuu]	n. (325-4)	物	thing
munuu]	n. (71)	食べ物	food cf. kamimuN
muNgatee]	n. (186-2)	物語り	a story
muNnage* (A.)	n. (407)	みんな、皆さん	all, everyone
muQku*		(一つのみかんの中の) 六ふくろ	six sections (of citrus fruit)
murasaki*	n.	紫 (新語)	purple
muro'juN	v.	もらう	to receive
musi	n. (303)	虫	insect, worm
musigwa	n.	かいこ	silk worm
musubjuN	v.	結ぶ	to tie
muu* (A. x)	n. (159-2)	(養子に來た) 婿	adopted son-in-law

¹⁵ 「munuhe」と「munuhi」の項目は左側が「{」でくくられ、まとめられている。

muu	n.	藻
muuci*	(399)	六つ
muuke~muQke*		六回
muumu*	n. (42-11)	腿
muzikasjaN*	adj.	
muzikosjaN*	adj.	

duckweed	
six	
six times	【原文ママ, 「*」は左右ともか】
thigh	
→mucikasjaN	
→mucikasjaN	

ʔm

ʔmaaɿ	n. (304-2)	馬	horse
ʔmaa	n.	そこ	there
			cf. ʔama, maa
			ʔmaaci そちらへ that way (lit. to there)
ʔmaaci*	(423-4)	そちらへ	that way (lit. to there)
ʔmaagaɿ	n.	孫	grandchild
ʔmaagisaN*	adj.	大きい、はつらつとしている、太い	fat (of people), see notes for details
			cf. ʔuudo, hu'isaN
			よく育っている、はつらつとしている（子供をほめる言葉）、 healthy
			野菜については、緑でおいしそうで、太いもの。
			薪はすっかり枯れてかわいていて、よくもえそうなもの。
ʔmaari'juN	v. (124)	生まれる	to be born
ʔmaasaN*	adj. (92)	おいしい	to taste good
ʔmeeɿ'juN	v.	いらっしゃる（「居る」のていねい語）	honorific for to be
			ʔmeN'ja いらっしゃいますか
ʔmiNgane*	n.	思うように	
ʔmoo'juN	v.	いらっしゃる、おっしゃる	honorific for to be, to come, to go, to say 【アクセントは原文ママ。】
			cf. ʔmee'juN
			ʔama nu ʔotosaN 'wa 'jaa ni ʔmooradana ʔataN

あそこのお父さんは家にいらっしゃらなかった。

?anu ?cuu 'wa gaN ?moocaN

あの人はそうおっしゃった。 He said so. (polite)

?moo'juN* v. まわる

to revolve

?muu'juN v. 思う

to think

n

naa	n. (359)	中	inside
			hoo nu naNti 川の中に in the river
naa	n. (159-10,188)	名前	name
			(人の、物の of either a person or thing) 【原文ママ, thing は a thing か】
			cf. mi'joozi, 'jaana, 'jaa nu naa, gaQkonaa, 'jamatunaa
			島の元来の名前のつけ方としては、人々は各々一つの naa (又は'jaanaa, 'jaa nu naa) があり、家にはその宅地につけられた屋号“ house name”
			があり、naa だけで足りない時は、 (屋号) nu (名前) のように言う。
naa*	(434)	もう	already
			naacuke また、もう一回 again
			naamata また again
naacaɿ	n.	明日	tomorrow
naaci*	n.	(屋号)	(house name)
naacu'i*		あの人一人	he alone, he himself
			cf. ʔaricu'i ; naacu'i のほうが多く用いられる。
			naaduusi
naacuke*	(432)	また、もう一回	again
			cf. naa, naamata, mata
naadaɿ	n. (5)	涙	tear

naaduᵛ	n.	その人自身	he himself (三人称代名詞)
naaduusi*		自分の意志で、自発的に一人で (三人称)	he (she) of himself, of his own will cf. ʔuraduusi, naacu'i
naagu*		変だ (人が)	odd (of people)
naahi*	n. (431-5)	もっと	more
naaʔicitu*		(今から) 五年目	five years from now (今年も数えて。counting this year as the first)
naa'juNᵛ	v.	どく	to move aside (邪魔なものが <u>どく</u> 。)
naa'jutu*		(今から) 四年目、さ来年の次の年	four years from now (counting this year as the first) 但し naa'juuci もう四つ four more
naamaᵛ	n.	(屋号)	(house name)
naamata*	(432)	また	again cf. naa, naacuke, mata
naamicu*		さ来年	the year after next 今年から数えて三年目。
naamutu*		(今から六年目)	six years from now 今年から数える。
naaniiᵛ	n. (284)	波	wave A. は naani
naara*	(408)	半分	half

naasa*		どうか	please
naatiici*		もう一つ	another
			cf. naahinu, huka, ka'wa'i nu
			naatiici nu muN もう一つ another (lit. もう一つのもの another one)
naazima*	n.	エラブ島中部	the central part of Okierabu Island
			(芦清良はこの地域に属する。Asikira is located in this area.)
naazimacu*	n.	エラブ島中部の人	someone from the central part of Okierabu Island.) 【原文ママ, Istand は Island か】
nabi	n. (116)	鍋	pan
naburusaN*	adj. (346)	ぬるぬるして、すべっこい	smooth, slimey and slippery 【原文ママ, slimey は slimy か】
naci	n. (392-3)	夏	summer
nadi'juN	v.	なでる	
nagari'juN	v. (281)	流れる	to flow
na]gasa]N	adj. (328)	長い	long
nagi'juN	v. (201)	投げる	to throw
nahwacu*	n.	沖縄の人	a person from Okinawa Island, an Okinawan
			naha 沖縄
na'juN	v.	鳴る	to sound, to ring
na'juN	v. (453-2)	なる	to become
na'juN	v. (298-1)	なる	to bear (fruit)
nakasjuN	v.	泣かせる	to cause to cry
nakjuN	v. (61, 320-1)	泣く	to cry

			for various animal cries see name of animal
nama*	n. (382)	今	now
	(382-1)	今すぐ	right away
nama*		まだ	(not) yet
nama*		なま	raw
			nama nu 【原文ママ, 「nama nu」に和訳ナシ。】
namarii]	n. (288-7)	鉛	lead
namasaki*		さっき	just now
namasugu*	(382-1)	すぐに、まもなく	soon, right away
nami'juN	v. (84)	なめる	to lick
nanabusi*		七節	seven segments
nanaci*	(400)	七つ	seven
nanahiru*		七尋	seven fathoms
nanahjagi*		(かごの) 七杯	seven basketfuls
			A. not sure of this word
nanake*		七回	seven times
nanake 'jaake*		七、八回	seven or eight times
nanaku*		(一つのみかんのなかの) 七ふくろ	seven sections (of citrus fruit)
nanakuci*		七口	seven mouthfuls
nanama'i*		(ごはんの) 七杯	seven bowls (of rice)
			インフォーマントによると nanaha'i をこの代りに使う傾向がある。

nanamaruki*		七束	seven bundles (of long thin things like firewood or sugar cane)
nanamasi*		七つの畑	seven fields (of farm land)
nanamugu'i*		七めぐり	seven times around
nananubu*		(ひしゃくの) 七杯	seven dipperful 【原文ママ, dipperful は dippersful か, 「変」は「代」か。】 言いにくい、あまり言わない。nubu nu nanaci を変りに使う。
narabjuN	v.	並ぶ	to line up
nari'juN	v.(240-3)	慣れる	to get used to
naro'juN	v. (244-1)	習う	to learn
narosjuN	v. (244)	教える	to teach
nasjuN	v. (320-2)	生む	to bear, to lay (eggs)
			huga nasjuN 卵を生む to lay eggs
			kwaa nasjuN 子供を生む to have a baby
nata*	n. (416-1)	あなた (ていねい)	you (sg., polite) cf. natata, naQta
natata*	n. (416-2)	あなたがた (ていねい)	you (pl., polite) cf. naQta, nata
natee*		彼ら二人	they two
neboosjuN*		寝坊する	to oversleep cf. nisa ?u'juN
nee	n.	姉への呼びかけ	term of address for an older sister cf. kjooda'i, ?a'ja, neNne (A. called her oldest sister this.)

nee'juN ¹	v.	しおれる	to wither
			neetutaN しおれていた
nee'juN	v. (186-9)	手をのばす、手をのばして（物を）渡す	
			tii neeri 手をのばせ。
			'jubi nee'juN 指さす to point with the finger
neNne~neNnee*	n.	姉への呼びかけ	term of address for older sister. 【原文ママ, older は an older か】
			cf. kjooda'i, nee, ?a'ja
			Possibly nee may be for the oldest and neNne
			for the second or any other older sister.
ni*	(440)	で、に	at, in
			cf. Nti~niti
			?iiguci ni tacuN 入口に立つ to stand in the doorway
nibu	n.	（水を汲む）ひしゃく	dipper, ladle
nibu'idukuru	n. (106-1)	寝床	bed
nibutuN*	(107)	眠っている	to be asleep
nicii*	n. (130-1)	熱	fever
nicuN*	(455-1)	似ている	to be similar
			cf. micuN, micuru
niga*	(428-2)	なぜ	why
nigee*	n.	にがり	brine
nigi*	n. (361)	右	right (hand side)

nigi*	n. (295-2)	棘	thorn
nigjasaN*	adj. (94)	にがしい	bitter
nii	n.	胸	breast
			cf. niihwara
niiᵐ	n. (297)	(太い) 根	(main) roots
			cf. higi
niiᵐ	n.	荷	burden
niihwara*	n.	胸	breast
			cf. nii
niisaN*	adj. (340-7)	ずるい (古い語)	cunning
niiseᵐ	n. (149-3)	若者	young man
			自分の子供のことは言わない。若さにあこがれる言葉。
			中学校を卒業した年齢で結婚していない男子をいう。
			cf. meerabi
ninici*		二日	the second of the month
nisaᵐN	adj. (176)	のろい	slow
			?aNme nisa 遅すぎる
			zikaN nu nisa 時間が遅い
nisaN*	adj. (381)	晚い	late
nisi*	n. (375-4)	北	north
-niti~-(N)ti*		で、に	at, in

			cf. ni
			ʔiiguci niti hurudaN 入口でころんだ fell down in the doorway
			ʔjaNti 家で at the house
ni'u'i*	n.	におい	smell
nizjoosaN*	adj. (162-4)	貧しい	poor
nizjoosasjuN*		かわいく思う	to hold dear
			意味は hanasasjuN と同じ。
nizjuu	n.	二十	twenty 【原文ママ、下記、「係数」は「倍数」ではないか。】 これは標準語からの借用。インフォーマントによると方言元来のものがあつたはずだが思い出せないと言う。二十以上の 10 の係数は全て同じ。
nizjuu		二十才	twenty years old
nizjuunici		二十日	the twentieth of the month
nizo	n.	恋人	これは日常語ではなく、歌の中だけの言葉。
njaa'juN	v.	煮ることが出来る	can cook in water
njaasibi*	n.	貝	shellfish
			cf. sibi
njoo'juN	v.	似合う	to be becoming
njoosaᵐ	n.	みの	
njoosjuN	v. (240-1)	較べる	to compare
			cf. kurabi'juN
njuN	v.	似る	to be alike

			cf. nicuN
njuu'iN*	n.	入院	entering a hospital
nooɿ	n.	脳	brain
noogi	n. (256)	虹	rainbow
noogiiɿ	n. (118-7)	鋸	saw
noo'juNɿ	v. (135-1)	治る	to get well
noo'juNɿ	v.	なう	to make (rope)
noo'juNɿ	v.	裁縫をする	to sew
			cf. nuu'juNɿ
noosjuNɿ	v. (219)	直す	to repair, to mend, to fix
noosjuNɿ	v. (135)	治す	to cure
nu*	(443)	の	of, —'s (particle of possession)
			cf. ga
			ʔcuu nu hagi 人の足 a person's legs
			tsuku'e nu hagi ツクエの足 the table legs
nubasjuN	v. (206-1)	伸す	to stretch
			A. によるとたまに nubasimu とすることがあるが、これは他の村のことばだと言う。手手知名で -imu に終る動詞の記録がある。 (九学会連合出版：奄美、服部四郎・徳川宗賢共著)
nubi	n. (26)	のど (古)	throat
nubi'juNɿ	v.	のびる	to stretch

nubu nu ?icici*		ひしゃくの五杯	five dippersful used instead of ?icinubu, which is hard to say.
nubu nu 'jaaci*		ひしゃくの八杯	eight dippersful used instead of 'janubu, which is hard to say.
nubu nu kunuci*		ひしゃくの九杯	nine dippersful used instead of kunubu, which is hard to say
nubu nu muuci*		ひしゃくの六杯	six dippersful used instead of munubu, which is hard to say
nubu nu nanaci*		ひしゃくの七杯	seven dippersful used instead of nananubu, which is hard to say
nudu	n. (26)	のど	throat
nugjuN	v. (65)	脱ぐ	to take off clothes
nugjuN	v. (228-4)	抜く (歯などを)	to pull out
nu'juN	v. (338-1)	塗る	to paint
nuko'juN (A.)~nuku'juN	v. (168-2)	残る	to be left over
nukusa`N	adj. (272)	あたたかい	warm
nukutami'juN	v.	あたためる	to warm
numjuN	v. (86)	飲む	to drink
nunu	n. (66-10)	布	cloth
nuNgimuN*	n.	感心な人	
nuNgisaN*	adj.	おそろしい	dreadful

nuNgisasjuN*	(245)	こわがる	to fear		
nuNgja*		おそろしい	exclamation of surprise		
			This word has an emphatic variant nuuNgja.		
			cf. nuNgisaN		
nuri'juN	v. (239)	ぬれる	to get wet		
			baQta'i nuri'juN	ビッシヨリぬれる	
nusaba'juN	v.	(必要以上に) 着かざる、おしやれする	to overdress, to dress up more than is suitable.		
nusuduu	n. (163)	泥棒	thief		
nusumjuN	v. (163)	盗む	to steal		
nuu*		なに？	pardon?, what did you say?		
nuu*		何	what		
			nuu'jo	何ですか	what is it?
			nuu nu	何の、何が	
			nuu nu husja'jo	何がほしいですか	What do you want?
			huri 'wa nuu 'jo	これは何ですか	What is this?
nuu'juN	v. (236)	乗る (舟、車に)	to go up, to get on, in a train, car or ship		
			cf. ?aga'juN		
nuu'juN	v.	のぼる	to climb		
nuu'juN	v.	縫う	to sew		
			cf. noo'juN		
nuuka*	(430-2)	何か	something		

nuuka*		どうか	nuuka kuriri	何か下さい	Give me something.
nuuniɿ	n. (309)	のみ	flea	【原文ママ，項目が立項されているのみで解説などが存在しない。】	
nuusa*					
nuziri'juNɿ	v.	ずるずるすべる			

ʔn

ʔnee*		少し	a little
ʔneemu*	(431-3)	ぜんぜん (lit. 少しも)	not ~ at all
ʔni~ʔnii*	(457-4)	はい	yes
			cf. ʔoo
			less polite than ʔoo

N

-(N)tabe*	まで	to		
		cf. -(N)tane		
		hugumiNtabe	小米（地名）まで	to kogome
-(N)tane*	まで	to		
		hugumiNtane	小米（地名）まで	to kogome
-(N)ti*	へ、に	to		

ʔo

ʔo'isjaŋ	n. (304-16)	ねずみ	mouse, rat cf. (ʔjuumuru, ʔjuumunu, ʔjumuru), ʔjumunu
ʔo'isjuN	v.	食べる（古い敬語）	to eat
ʔokaN*	n.	母	mother cf. ʔama
ʔonazi*	n. (455)	同じ	the same cf. tiici ʔonazi muN 同じ the same (lit. 同じもの the same thing)
ʔoo*	(457-4)	はい（目上に対して）	yes (to a supreme = older person) cf. ʔni 年寄り、親などに対して用いる。年寄り同志もこれを用いる。
ʔooŋ	n. (71-4, 71-5)	粟または黍	millet, (broom corn) millet
ʔoo	n. (278)	泡	foam, bubbles
ʔoodaŋ~ ʔoodaaŋ	n.	草、野菜を持ち歩くためのあみ	net for carrying grass, vegetables etc.
ʔoogiŋ	n.	扇	fan
ʔoohukjuN*		泡をふく	to breathe heavily
ʔoo'juNŋ	v. (193)	出会う	to meet
ʔookami	n. (304-11)	狼	wolf
ʔooʔoo tu sjuN*		青っぽい	bluish, greenish

ʔoorimisja sjuN*		うらやむ	to envy
ʔoosaɫ	n.	のりの一種	a kind of edible seaweed
ʔoɫosaɫN	adj. (334)	青い	blue
	(336)	緑の	green
ʔoosjaN*	adj. (345-3)	危い	dangerous 【原文ママ, 「危い」はアブナイかアヤウイか。】
ʔo'wa'juN	v. (233-2)	終る	to finish, to end
			cf. simjuN

'o

'oobatu*	n.	鳥の一種	a kind of bird
'oomikasjuN*	v.	ひどい目に合わせる	

p

paa	n.	もうない	no more 【判読難】 ¹⁶
			sata nama'a'i? 砂糖はまだある？ Is there still some sugar? 【判読難】
			paa. もうない。 Not anymore. 【判読難】
			(頭がパーは paa と言わないで kurukurupaa という。)
paa na'juN*		なくなる	to be gone 【判読難】
paɽN	n. (80-6)	パン	bread
			paN hoora. パンを買おう。 Let's buy bread.
paNkusjuN*		パンクする	to have a flat tire
papaɽ'ja	n.	パパヤ	papaya
			cf. maNzjoo'u'i
para	n.	もうない	no more 【判読難】
			sata nama'a'i? 砂糖はまだある？ Is there still some sugar? 【判読難】
			?anaN, naa para. いいえ、もうない。 No, it's all gone. 【判読難】
parana'juN*		なくなる	to be gone
			sata nama ?a'i? 砂糖はまだある？ Is there still some sugar? 【判読難】
			?anaN, para nataN. いいえ、もうなくなった。 No, it's all gone. 【判読難】
			ziN nu para nataN. お金がなくなった。 My money is all gone. 【判読難】
peNɽki	n.	ペンキ	paint

¹⁶ paa から parana'juN までの間で「【判読難】」を付けた英語の句・文は、コピーのため字が薄く、判読が難しかったが、一応、書き起こした。

piNku?caama*		チッポケな	
piNkusaN*	adj.	チッチャイ	tiny
			cf. ?iNkusaN
pokeQto*	n.	ポケット	pocket
porosjatsu*	n.	ポロシャツ	shirt made from toweling

r

rakuᵒda	n. (304-18)	らくだ	camel
rakuuᵒ	n.	楽	easy, not tiring
rakuu sjuN*		楽をする	to have it easy
			cf. rakuuᵒ 楽 easy
raNpu*	n.	ランプ	lamp
raQkjo*	n.	らっきょう	a kind of pickled onion
razjoo*	n.	ラジオ	radio
rekoodo*	n.	レコード	phonograph record
riboN*	n.	リボン	ribbon
riNgo*	n.	リンゴ	apple
riNkiᵒ	n.	しつと	jealousy
riQpa*		立派	fine, grand
			これは標準語で、ぜんぜん使わない。
			cf. zjoto
rjoo*	n.	寮 (人の名)	(a name) 【原文ママ, 「寮」は学生寮の「寮」。本当は別の漢字か。】
rokunici*		六日	the sixth of the month
rokuniN*		六人	six people

S

sa*			sentence final particle, marks tag questions
			?uri 'wa ?anaN sa これじゃないでしょうね。 It isn't this, is it?
saa*		さあ (どうぞ)	食べものなどをすすめる時の、うながしの合図。(sound made when politely urging someone to do something, eat something etc.) cf. dooka (このような語は普通あまり用いない。 Use of this word is rare.)
saba*	n.	ぞうり	a kind of footwear cf. kutsu, 'warazi, ?asizjaa, ?amakutsu
			
sabakiŋ	n. (67-1)	櫛	comb
saburee*	n.	(食べ物の) 残り物、食べ残し	left-overs, leavings
sabureesjuN		食べ残りを食べる	to eat leftovers A. は sabure'juN の方を多く使う。
sada'juN	v.	先に行く	to go before, to go ahead
saga'juNŋ	v.	下がる	to go down
sagi'juNŋ	v.	下げる	to carry by a string or handle to clear away the table
-sa'juN*	(451)	～れる	to be ~-ed cf. -asjuN hurusa'juN 殺される to be killed
saka	n.	坂	slope

saka'iŋ	n.	堺	boundary
sakana'ja*	n.	飲み屋、料亭 (lit. 魚屋	a fish shop ~ a fish house)
			A derogatory term for a drinking place that serves sake, awamori and traditional foods, and/or a house of prostitution.
			A baa, which as everywhere in Japan mainly serves beer and whiskey, may also be called sakana'ja.
sakari'juNŋ	v.(220)	さける	to tear (of itself) cf. saki'juNŋ, sakjuNŋ
saki*	n. (283-2)	岬	cape cf. misaki, hwana
saki*	n. (363)	尖	point cf. hwana (エンピツなどの of a pencil etc.)
saki*	n.	先	a while ago
saki	n.	酒	alcoholic beverage 【原文ママ、左記・下記の alcho-は alco-か】 インフォーマントは nuumuhii mu saki 何もかも saki と言う。 【i.e.から右の英文は字が薄く判読やや難】 Everything is (called) saki. i.e. all drinks of alcohol (日本酒を特に指すことがあるか否かを要調査。)
saki'juNŋ	v. (220)	さける	to tear (of itself) (int.) cf. sakjuN, sakari'juNŋ
sakjuNŋ	v.	裂く	to tear

sakjuN	v.	咲く	to bloom
sama	n.	酒を飲んでいない状態	sober, not drunk
samasjuN	v.	(目を) さまさせる、人を起す	to wake up (someone)
			miisamasjuN 目をさまさせる、起す
samasjuN	v.	さます	to let something hot cool
sami'juN	v.	覚める、目をさます	to wake
			mii sami'juN 起きる、目をさます to wake, to open one's eyes
sanagi*	n.	男のするフンドシ	loincloth (for a man)
sani*	n.	(植物名)	(name of a plant)
saNbara*	n.	かごの一種	a kind of basket
			hara と同じものを言う。
saNnici*		みっか	the third of the month
saNsiru*	n.	ジャ味線	三味線に似た楽器で、蛇の皮または basja nu sibu を塗って固くした紙を張る。
		【原文ママ, instrement は instrument か】	a three-stringed musical instrement, similar to the Japanese shamisen.
			but using snake skin or stiffened paper as covering for the sounding board.
saNzibee*		三時ごろ	about three o'clock
saNzjuu*		三十	thirty
saNzjuu?icinici*		三十一日	the thirty-first of the month
saNzjuunici*		三十日	the thirtieth day of the month
sara	n. (114-5)	皿	dish, plate, saucer
saraasara*		ごろごろ、たくさん	kwaa nu saraasara maNduN 子供がたくさんいる

			'jumudu'i nu saraasara maNduN	雀がたくさんいる
saraasara sjuN*		ごろごろしている、たくさんある		
sarasara sjuN*		木の葉がサラサラする（その音を言う）	the sound of wind in the leaves	【英文，字薄く判読やや難】
saru	n. (304-14)	猿	monkey	
sasjuN	v. (229)	刺す	to pierce	
sata	n. (77-1)	砂糖	sugar	
sa'wa'juN	v. (202)	さわる（標準語）	to touch	
			kaa'juN の方が普通。	
sazi*	n. (114-6)	匙	spoon	
see*	n.	せき	cough	
see	n.	（竹製の）かごの一種	a kind of basket made of bamboo	
seemagu*	n.	かご	basket	
seeneNdaN*	n.	青年団	young men's association	
seesjuN	v.	せきをする	cough	
si*	(446)	で	by, with, by means of (instrumental particle)	
sibaa*	n. (11)	唇	lip	
sibaa*	n.	そば、横	beside, near	
			cf. hatahara, 'jukuu	
sibana	n.	海と陸のさかいにある岩、または海の中にある大きな岩	large rocks along the coast line	
			cf. sii	
siɭbasaɭN~siɭmasaɭN	adj. (371)	狭い	narrow	

sibee*	n. (42-4)	小便	urine
sibeebukuru*	n. (42-3)	膀胱	bladder
sibee sikjabu'juN*		寝小便をする	to wet the bed
sibee sjuN*	(42-5)	小便する	to urinate
sibi	n. (305)	貝	shellfish
sibiri*		小さい、やせっぽちの	small, skinny, a runt
		反対語は bukusiki 《ビヤだるのように太っていること》	
		sibiri?umu	小さい芋（大きくなるはずなのに、土地が悪いなどの理由で大きくなるもの）
		sibirigwaa	やせっぽちの子供
		sibiri'iNga	やせっぽちの男の人 【原文、著者自身が'jiNga を'iNga に訂正。】
sibu'ił	n.	大きい胡瓜の一種	a large kind of cucumber
siburusjuN*	(340-8)	怠ける	to be lazy, to shirk
			cf. tasikarazja
sicinici*		七日	the seventh of the month
siłdasałN	adj.	涼しい	cool
sidasaN*	adj. (271-1)	涼しい	cool 【原文ママ、直上の項目と同じ項目の二重掲出か。】
~siga*	(449)	けれど	but (sentence connector)
		hugumici ?izjasiga	小米（地名）へ行ったけれども
		gaNsjusiga	しかし but（文頭に用いる。at the beginning of a sentence.）
sigasaN*	adj.	うすい、間隔が遠い	thin (of liquids), far apart

			反対語は hatasaN 【下記「遠間隔」は原文ママ。アドホックな日本語か。】 「おかゆが薄い」「稲を遠間隔に植える」ことなどについて。
sigutusjuN	(164)	仕事をする、働く	to work cf. hatarakjuN
sii	n. (318)	巢	nest
sii	n.	隅	corner 【「 simi 」と同様に「端」の意味もあるのではないか。】 cf. simi
sii*	n. (282)	海岸	seashore cf. sibana
sii	n.	酢	vinegar
sii'juN	v. (203)	こする	to rub
siisaN*	adj. (94-1)	すっぱい	sour
siisjuN		強制する	to force
sika*	n. (304-13)	鹿	deer
sikii	n. (246)	好き	to like 【下記「 'jukwaN 」を使うのが普通。」は字が薄く判読やや難。】 あまり用いない。 'jukwaN を使うのが普通。 'wana huri du sikii 私はこれが好き。 I like this one. 'wana huri du 'jukwaru " " 後者のほうが方言的な構文。 siki na muN 好きなもの something (one) likes 'jukwamuN " "

後者のほうが方言的な構文。

sikii	n.	なまこ	tre pang, seaslug, sea cucumber
sikjuN	v.	寄る	to move aside, to move over
			hizjeeci siki 左へ寄りなさい。 move to the left!
sikjuN	v.	敷く	to spread on the floor
sikjuN	v. (246)	好む	to like
			あまり言わない。
			人間を hanasjasjuN 《可愛いがる》、'jukwaN 《よい》、 物を'jukwasjuN 《よくする》
siko'juN	v.	(わなを) かける	to set (a trap)
			?jama siko'juN わなをかける
simaa	n. (285, 160)	島、村	island, village
simacisjuN	(211-1)	しまっておく	to put away
simasaN~sibasaN*	adj. (371)	狭い	narrow
simi	n.	隅 (新語)	corner
			cf. sii
simi	n.	端	edge
simiciki'juN	v. (207)	しめつける	to squeeze
simi'juN	v. (207)	しめる	to close, to squeeze
simizi	n. (299-2)	きのこ	mushroom
			cf. mimigu'i きくらげ

simjuN ¹	v.	終る	to finish	
simo'juN	v.	しまう	to put away	
simu*	n. (252)	霧	fog	
			cf. kii, kiisimute	
			simu nu kaa'juN	霧がかかる to be foggy
sinja*	n. (287)	砂	sand	
sinjuN	v. (137)	死ぬ	to die	
siNboo*	p.n. (地名)	上平川の一部	part of kamihiraka'wa	
			cf. Hjoo	
siNboosjuN*		がまんする (標準語)	to be patient, to deny oneself	
siNkuri'juN	v. (279)	沈む	to sink	
			cf. ?ubukuri'juN	
siNsaN*	adj. (247-1)	悲しい	sorrowful	
siNsasjuN*	(247-1)	悲しむ	to be sorrowful, to be sad	
siNsee*	n.	先生	teacher	
siNsudana*	n.	神棚	household Shinto shrine (lit. 先祖棚	ancestor shelf)
siNzi'juN ¹	v. (247-3)	信ずる	to believe	
siNzoo*	n. (35)	心臓	the heart	
			cf. kimuu	
sirusi	n. (187-2)	しるし	sign, a mark	
siruu*	n. (80-5)	汁	soup	

sisi	n. (102-1)	すす	soot cf. higuru
sisi*	n. (304-8)	ライオン	lion
sisiiᵐ	n. (73)	肉	meat
sisi'juN	v. (87)	吸う	to suck
sitakuusjuN*	(240-4)	用意する (外出のために着物を着ることなど)	to get ready (e.g. to go out by getting dressed up etc.)
sitamu*	n. (66-3)	腰巻	
si'waasjuN*	(248-3)	心配する	to worry cf. kimu'jamjuN
siziri'juNᵐ	v. (234-1)	すべる	to slip
sjaa	n. (358)	下	bottom, below
sjaaᵐ	n. (12)	舌	tongue
sjaaga*	n. (66-14)	絹の糸	silk thread cf. musigwa nu ?icu
sjaaga*	n.	しらが	white hairs
sjaaniᵐ	n. (310)	しらみ	louse ① 人間の頭につく虫 ② にわとりの羽につく別種の虫
sjaaniᵐ	n.	白蟻 (木を食う虫)	termite
sjaka'i*	n.	社会 (標準語)	society

sjakusiꞤ	n.	おたま	soup ladle
sjaN*		さあ、しらない	
			sjaN ʔatinaN さあ、しらない。
sjasiN*	n.	写真	a photograph
sjatsu*	n.	シャツ	a shirt
			下着のシャツまたは背広の下に着るワイシャツ。ワイシャツは ¹⁷ 'wa'isjatsu とも言う。either an undershirt or dress shirt. a dress shirt is more specifcly "wa'isjatsu".
seN*	(405-11)	千	(one) thousand 【著者自身が sjeN を seN に訂正している。】
seNziciꞤ	n. (118-5)	槌	hammer 【著者自身が sjeNzici を seNzici に訂正している。】
sjoogaciꞤ	n.	正月	New Year's ¹⁸ これについては島で調べたい。
sjoo'ju*	n.	醤油	soy sauce
sjoonugi'juN	v.	苦勞する	to have a hard time
			sjoonugitaNꞤ くたびれた tired
sjoora*	n.	足裏	the bottom of the feet
sjoorjuudoo*	n.	鍾龍洞（地名）	
sjooziki*		正直な	honest
			sjooziki?cu 正直な人 an honest person

¹⁷ 本項目，原文ママ。「dress」は「a dress」，「specifcly」は「specifically」，「wa'isjatsu」は「'wa'isjatsu」か。

¹⁸ 原文ママ。「New Year's (Day)」は「元日（1月1日）」で，「the new year」が「新年（年始・正月）」だが，これでいいか。

sjumuci*	n.	本	book	
			インフォーマントによれば、simici のような発音がどこかの村にあると思うと言う。	
sjuN	v. (233)	する	to do	
sjuuɿ	n.	ほんと	【原文ママ，英訳ナシ。】	
sjuuki*		お祭りの場に持って行く、一重一瓶	Food and/or wine taken to a festivity by the guests or participants	
sjuɿlusaɿN	adj. (337)	白い	white	
sjuuta*	n.	偉い人（先生、役人など）	a member of the old priveleged class	【原文ママ，priveleged は privileged か】
sjuuzjuutusjuN*		白々としている		
soba*	n.	おそば	buckwheat noodles	
sooɿ	n.	さお	pole	
soodaNsjuN~soNdaNsjuN*		相談する	to consult	【原文ママ「*」は左右ともか】
soo'juN	v.	子供をかまってあげる（自分の所へ寄せるなど）		
sooki*	n. (34-2)	あばら骨、肋骨	ribs	
			cf. sookibuni	
sookibuni*	n. (34-2)	あばら骨	rib bone	
			cf. sooki	
soomiN*	n.	そうめん	vermicelli (a thin noodle)	
sooti?ikjuN*		つれて行く	to take (someone) away	
sube'juNɿ	v.	すべる	to slip, to fail an exam	
sugataaɿ~sugataɿ	n.	姿（標準語）	form, appearance	

sugi'juN	v.	過ぎる	to go by	
sukaato*	n.	スカート	skirt	
sukoɫQpu	n.	スコップ	spade	
sumii	n.	炭	charcoal	
sumi'juN	v. (338-2)	染める	to dye	
sumjuN	v. (114)	住む	to live	
			あまり使わない。not used much.	see ?uN
surume*	n.	するめ	dried squid (a food)	
susumjuN	v.	進む	to advance	
			=meeci?ikjuN	前に行く
sutuu*	n.	外	outside	to go forward

t

taaɿ	n. (163-2)	たんぼ	rice-field, rice paddy	
taamunuɿ	n. (103-2)	まき、たきぎ	firewood	
tabaku*	n. (80-9)	たばこ	cigarettes	
tabi	n.	旅	travel	
tabicu*	n.	日本本土からエラブに来ている人 (lit. 旅の人)	a traveller	【原文ママ, 米語は traveler】
		琉球諸島以外の日本人で琉球に来ている人		
			a non-Ryukyuan Japanese who is in the Ryukyus.	
			cf. 'jamatucu	
tabisjuN	(179-1)	旅をする	to travel	
tabitabi*	(386)	たびたび	often	
			cf. tukiduki	
tacuNɿ	v. (111)	立っている	to stand, to be standing	
tageeni*	(434-1)	たがいに	each other	
tagu'juN	v. (166-2)	紡ぐ	to spin	
		ʔicu tagu'juN 糸をつむぐ	to spin thread	
ta'iɿ	n.	鯛	sea-bream	
ta'izoo*	n.	(昔の船の名)	60 才台の人が自分で見た船。	
takaraɿ~takaraaɿ	n.	宝	something precious	
takasaɿ	n.	高さ	height	

taḷkasaḷN	adj. (326-1)	高い	high, tall
~taasaN (A. x)			(高さが、値段が in height, in price)
			taḷkasaḷnu
taki	n. (281-1)	滝	waterfall
takja'i*	n.	畑をくわで掘り起すこと	to hoe
takjuN	v.	(ごはんを) 炊く	to cook rice
			標準語。A. はあまり言わない。
tamaaḷ	n.	玉	jewel
tamaga'juN	v.	こわがる	to fear
tamanegiḷ	n. (73-1)	たまねぎ	onion
tamiki	n. (276)	ため池	reservoir
tana	n.	棚	shelf
tanagaḷ	n.	淡水にすむ小えびの一種	a kind of small fresh-water shrimp
taniiḷ	n. (75)	種、苗、さし木	seed, seedling, cutting
			米の苗、砂糖きびのさし木をも言う。
			Used for young rice shoots and sugar cane cuttings as well as seeds.
tanumjuNḷ	v. (195-1)	頼む	to ask, to make a request
taNnja*	n.	たにし	mud-snail
TaNnja*	n.	田皆 (地名)	Tamina 【原文ママ, TaNnja は taNnja か】
taNzumi*	n.	炭	charcoal
taru*	(424)	だれ、どなた	who

敬語は他に特にはない。			
tarumuhimu*	(407-1)	だれもかれも	everyone, one and all
tasikarazjaŋ	n.	なまけもの	a shirker, a lazy person, a useless person
cf. sihurusjuN			
tasiki'juNŋ	v. (195-2)	助ける	to save, to rescue
tatamjuN	v.	たたむ	to fold up
tati'juNŋ	v. (97)	建てる	to build
te'a ma'i*	n.	力持ち	a strong person
屋子母方言では te'a が《力 strength》を意味する。			
芦清良では独立語としては言わない。			
tee cikidaamunu*	n.	たき火のつけ木	kindling
teki*	n. (159-7)	敵	enemy
この他に方言本来の語はない。			
This is obviously a recent borrowing from standard Japanese,			
but there is no other dialect term to substitute.			
tekubusi*	n.	こぶし	fist
cf. tiNzjuku			
teQpoo~tiNpoo~tiQpo	n. (145-1)	鉄砲	gun
tida	n. (261)	太陽	the sun
cf. tidaganasi			
tidaganasiŋ	n. (261)	お日様 (古)	the sun

			会話語ではない。
tigamii]	n.	手紙	letter
	~tegamii (標準語)		
tii]	n. (30)	手	hand and arm, hand
tiici*	n. (455)	同じ	the same
			cf. ?onazi
			tiicimuN 同じ the same (lit. 同じもの the same thing)
tiicizici*	(406-3)	一つずつ	one apiece
tiirasjuN]	v.	照す	to shine
tiisi	n.	エンガワ ¹⁹	
tikubii]	n. (29-1)	手首	wrist
tiNbo]	n.	手のない人	a person with no arms
tiNto	n. (250)	空、天	the sky, heaven
tiNzjuku*	n. (32-1)	こぶし	fist
			cf. tekubusi
tira	n.	寺	temple
tiru*	n.	魚を取るかご	basket for catching fish
too	n.	戸	door
too]	n.	蛸	octopus, squid 【原文ママ，英訳にはイカも含まれるが和訳はタコのみ。】

¹⁹ 著者自身が「上り石（家にあがる時の踏み台になる大きな石）a stone step」という記述に取消線を引き，上に「エンガワ」と記している。また下側にも薄い字でいくらか記しており，「上り石」は「?amade?isi」と言うようだが，その他の部分は字が薄くて判読できない。

too	n.	地面	the ground cf. too 《戸》、tooᵐ 《蛸》、toobaru (a flat area of) ground cf. too
toobaru	n. (272-1)	地面（平たい所）	
toobu*	n. (42-9)	陰門	vulva
tooburi	n.	とぼけ者	absent-minded, dull-minded
toodee*	n. (299-1)	竹の一種	a kind of bamboo 【「*」は原文ママ。】
toogura*	n.	台所	kitchen
tookabee*		(1) 十日ごろ (2) 十日間位	around the tenth about ten days
tookimiᵐ	n. (72-2)	とうもろこし	corn
toosjuN*	v. (165-3)	倒す（家を、物を）	to tear down (a house, etc.) cf. 'wa'juN, kuzirasjuN, 'jaburi'juN 'ugi toosjuN 砂糖きびを取り入れる to harvest sugar cane
tootu*	n.	祈り	prayer 手を合わせて祈ること。 cf. tootutootu tootusjuN 祈る to pray
tootusjuN*	(138-1)	祈る	to pray
torabaciN*	n.	トラバチン石	a kind of marble found recently on the island

tootutootu*	n.	祈り	prayer ²⁰ cf. tootu, tootusjuN
tsubameɿ	n. (305-3)	つばめ	swallow
tsui'taci*		ついたち (新)	the first of the month インフォーマントによると以前は使わなかったが、1968 年 4 月に 島に帰省した時は皆 tsu'itaci と言っていた。 =ʔicinici
tsukuɿ'e	n.	机	desk
tsuru	n. (305-2)	鶴	crane
tu*		と	with, and A tu B A と B A and B A tu B tu " "
-tu*	(448)	から	because ʔami nu hu'juNtu ʔikaN 雨が降るから行かない。 We're not going because it's raining.
tubiʔaga'juN*		飛び上る	to jump up
tubikumjuN*		飛び込む	to jump in
tubjuN*~tubi'juN	v.	飛ぶ	to jump 【原文ママ, 「*」は左右ともか】 cf. hani'juN

²⁰ 項目の位置が torabaciN の下にあるのは、元々 totutotu として立項されていたため。著者自身により tootutootu に訂正された。この訂正に伴い、この周囲で totu と記されていたものは全て tootu に訂正されている。

			hani'juN は上下に飛ぶことで、tubjuN は距離が問題。 普通は人間が主語となり、broad jump のような飛び方である。
tubjuN*	v. (319)	飛ぶ	to fly
tubusi*		十節	ten segments
tudukjuN*	v.	届ける (新)	to deliver
tugatuN*	(322)	鋭い	sharp
tugjuN*	v. (118-13)	研ぐ	to whet
tuhiru*		十尋	ten fathoms
tuhjagi*		(かごの) 十杯	ten basketfuls
tu'i	n. (301)	鳥	bird
	(304-7)	にわとり	chicken
tu'juN*	v. (192-1, 197)	取る、手に入れる	to get, to take 【原文ママ, 下記 tutaN は tu'juN か。】 'ugi nu tanii tutaN 砂糖きびの苗を手に入れる to get hold of sugar cane cuttings
			?juu tu'juN 魚を取る to catch fish
tukiduki*	(386)	たびたび	often
	(386-1)	ときどき	sometimes
tukii*	n.	とき	time
tuki'juN	v. (260)	溶ける	to melt
tukuci*		十口	ten mouthfuls
tukuru	n. (353-1)	場所	place

tuma'i*		(ごはんの) 十杯	ten bowls (of rice)
インフォーマントによると、標準語と同じ形を使う傾向があると言う。			
tuma'juN~toma'juN*	v. (172)	止まる	to stop 【原文ママ, 「*」は左右ともか】
tuma'juN*	v. (114-1)	泊まる	to stay over night
tumaruki*		十束	ten bundles (of long thin things like firewood or sugar cane.)
tumasi*		十の畑	ten fields (of farm land)
tumatuN*	(324-1)	くぼんだ	hollow, concave
cf. hikuN			
tume'juN~tumi'juN	v. (212)	探す	to look for
tumetaN		さがした	looked for
tumugu'i*		十めぐり	ten times around
tumuree*	n.	葬式	funeral
tumuree sjuN*		葬式をする	to have a funeral
tunubu*		(ひしゃくの) 十杯	ten dippersful
tuNgusi	n.	かんざし	decorative comb
tura	n. (304-9)	とら	tiger
turi'juN*	v. (269-1)	(くっつけたものが)	取れる、はずれる、落ちる
hazi nu turi'juN 風が静まる the wind dies down			
cf. 'jama'juN			
tusi*~tusii	n. (392)	年	year

	(392-1)	年令	age		
			tusii tutuN	年とっている	
			tusi'wa 'ikuci'jo	年はいくつですか	
			tusii tutunu ?cuu	年とった人	an old person
tusi'ju'iŋ	n. (149-6)	老人	old person		
tuu*		十	ten		
			tuu ?an	十ある	There are ten.
tuu'juN*	v. (186)	尋ねる	to ask		
tuu'juNŋ	v.	通る	to pass		
tuusaŋN	adj. (365)	遠い	far		
tuutaaci*	(403-2)	十二	twelve		
tuutici*	(403-1)	十一 (古)	eleven	【原文ママ, tuutici は tuutiici か。「zjuu?ici」の項を参照。】	
			cf. zjuu?ici	十一以上の数は標準語からの借用語を用いるのが普通。	
tuzi*	n. (159)	妻、主婦	wife, housewife		
			cf. 'jumi		
			?ura tuzi	あなたの奥さん	your wife

ʔt

ʔtaaciɿ	(395)	二つ	two
ʔtaaci nu tii*		両手	both hands
			cf. ʔtaaci nu hagi
ʔtaacizici*		二つずつ	two apiece
ʔtabusi*		二節	two segments
ʔtaciki		二ヶ月	two months
ʔtahiru*		二尋	two fathoms
ʔtahjagi*		(かご) 二杯 (の)	two basketfuls
ʔtahoo*	(408-3)	両方	both
			cf. ʔtahoo nu hagi, ʔtaaci nu hagi
ʔtahoo nu hagi~ʔtaaci nu hwagi*		両足	both feet 【原文ママ, 「*」は左右ともか】
			cf. ʔtaaci nu hwagi, ʔtahoo, ʔtaaci nu tii
ʔta'i		二人	two people
ʔta'itumu*		二人とも	both
ʔtake*		二回	twice, two times
ʔtakemike*		二、三回	two or three times
ʔtaku*		(みかんの) 二ふくろ	two sections (of citrus fruit)
ʔtakuci*		二口	two mouthfuls
ʔtama'i*		(ごはんの) 二杯	two bowls (of rice)

?tamaruki*		二束	two bundles (of long thin things like firewood or sugar cane)
?tamasi*		二つの畑	two field (of farm land) 【原文ママ, field は fields か】
?tamugu'i		二めぐり	twice around
?tanubu*		(ひしゃくの) 二杯	two dippersful
?taNciki'juN]	v. (228-2)	二つをくっつける	to stick two things together cf. hicikjuN
?taN?tagwa	n.	ふたご	twins ?taN?tagwa nu nacuN ふたごが泣いている
?tatu*		二年	two years
?tiici]	n. (394)	一つ	one

ʔu

ʔubi	n. (66-5)	帯	belt for kimono	
ʔubiganiɿ	n. (67-2)	指輪	ʔu'ibigani '...' とも。ふつうのゆびわのこと	【ʔu'ibigani から右は判読やや難。】
ʔubi'juN	v.	もやす、くべる	to feed a fire	
ʔubi'juNɿ	v. (242-2)	おぼえる	to memorize	
ʔubukuri'juN	v.	おぼれる	to drown	
			cf. siNkuri'juN	
ʔubusaɿN	adj. (409)	重い	heavy	
ʔuci	n. (98-1)	裏の部屋	an inner room	
			(家族だけの部屋	rooms for the family only)
ʔucuku'i	n.	女の人がかぶる布	a piece of cloth worn on the head by women.	
ʔucuNɿ	v. (162)	撃つ (新語)	to shoot	
			cf. ʔiikjuN	
			ʔucuɿN	うっている shooting
ʔucuNɿ	v.	(物を) たたく	to beat	
ʔuda*		どこ	where	
			ʔudani	どこに where (lit. where at)
			ʔudaci	どこへ where to
ʔudaʔada*		急ぎましょう	let's hurry (人を急がせる時に言う)	
			ʔudaʔada munu kamaa	早く食べよう。 Let's eat quickly.

			ʔudaʔada kamanuu	早く食べなさい。	Eat quickly.
			ʔudaʔada ʔikanuu	早く行きなさい。	Go quickly
ʔudaci*	(428-1)	どちらへ	where to		
			cf. ʔudani	どこに	
			ni は何かが存在する固定した場所を示し、ci は移動する時の終着地点を示す。		
ʔuda gara ni*		どこかに、ある所に	someplace		
ʔudani*		どこに	where (lit. where at)		
			cf. ʔudaci	どこへ	
ʔudiiɿ	n. (28)	腕	arm		
ʔudoN	n.	うどん	wheat flour noodles		
ʔuduN*		熟した	ripe		
			ʔudu nu kuribu	熟したみかん	a ripe mikan
			kaki nu ʔuduN	柿が熟している	the persimmon is ripe.
ʔuduruɿ	(426)	どれ	which		
		どの	which		
			ʔuduru ʔjoo	どれですか。	Which is it?
ʔu'i	n.	上	the top, above, on		
			ʔunu ʔu'i	その上	
			ʔunu ʔu'i nu	その上の	
			ʔu'i nu	上の	
ʔu'i	n.	そちら様（「あなた」のていねい語）	you (to a superior)		

ʔu'iciki'juN	v.	追いかける	to chase
			cf. ʔu'icikjuN 追いつく to catch up
ʔu'icikjuN	v.	追いつく	to catch up
ʔu'igjuN	v. (320)	泳ぐ	to swim
ʔu'i'juN	v. (110)	起きる	to get up
ʔu'i'juN	v.	植える	to plant
ʔu'ikiri*		なまいき	insolent
ʔu'ikiri'juN	v.	(子供が) 大人ぶること、気取る	to act like a grown-up
			(said of children. This is a form of insolence)
ʔu'isjuN	v.	起す	to wake (tr.)
ʔu'jaa	n. (153-1)	親、両親	parent, parents
			cf. ʔacaʔama
ʔu'jahoo*	n.	視先	ancesters 【原文ママ, 「視先」は「祖先」, ancestors は ancestors か。】
			(probably only near ones, father, mother, grandparents, great grandparents)
ʔu'janasigwa*	n. (159-5)	みなしご	orphan
			(lit. 親のない子供 a child without parents)
ʔu'juN	v. (166-3)	織る	to weave
ʔu'juN	v. (192-2)	売る	to sell
ʔukabjuN	v.	浮かぶ	to float
ʔuki'juN	v.	受ける (物を、試験を)	to receive
ʔukja		お前達	you (pl.)

ʔukjaNzja*		貴様（複数）	cf. ʔura you (plural - derogatory)
			けんかの時に相手のことを言う。単数形 ʔuraNzja ²¹
ʔukjuN	v. (215)	置く	to put
ʔukjuN	v. (280)	浮ぶ	to float
ʔuku'juN	v. (192-6)	送る	to send
ʔukuri'juN	v.	遅れる	to be late
ʔume	n.	梅（新語）	plum
			ʔumi が本当かも知れない。
ʔumi*	n.	梅（女性の名）	a girl's name
ʔumiiŋ	n.	膿	pus
			ʔumii nu ʔizi'juN 膿が出る pus comes out
ʔumi'juN	v.	（土に）うめる	to bury
			標準語。方言は ʔusu'juN
ʔumjuNŋ	v.	うむ	to form pus
		（果物が）熟す	to ripen (of fruit)
ʔumu'iŋ~ʔmuu'iŋ	n.	思い	thought
ʔumutiŋ~ʔumutiiŋ	n.	表（本、紙などの）	the right side of something (paper etc.)
ʔumutiŋ~ʔumutiiŋ	n.	客間（lit. 表）	guest room, the outer room

²¹ 項目は「ʔunaNzja」で立っているが、語根は「ʔura-」でよい。どちらが正しいのかよく分からない。

ʔumuti maa*	n. (98-1)	表の部屋	an outer room (客を通す部屋 the guest room)
ʔumuuŋ	n.	芋	potato especially the yam or sweet potato 【原文ママ, potato は potato,か】
ʔunagiŋ	n.	うなぎ	eel
ʔunaNzja*		貴様 (単数)	you (sg. derogatory) けんかの時、相手のことを言う。複数形は ʔukjaNzja
ʔuni	n. (283)	海	sea, ocean
ʔuniiŋ	n.	鬼	ogre
ʔuniNtabe*		海まで	to the ocean (i.e. beach)
ʔuniNtani*		海まで	to the ocean (i.e. beach)
ʔunu*		その	that (adj.)
ʔuŋN	v. (453)	いる	to be (of things that move of their own power or that seem to.) cf. ʔaN ʔutaNŋ いた was 《住む to live》の意味で言うこともある。
ʔuNkasjuN*		動かす	to move
ʔuNkjuNŋ	v. (234)	動く	to move cf. muge'juN この二語は同じに使うこともあるが、普通その差異は： ʔuNkjuNŋ : 他の場所へ移ること。重い物を動かす時。 muge'juN : 同じ場所で動くこと。

			ʔama niti mugetusiba nuu'jo	あそこで動いているものは何ですか。
			terebi mugerasi	テレビをゆすぶる感じ。
ʔuQturusjaN*	adj.	おそろしい	fearful, terrible	
			ʔuturusjaN	の強調された感じ
ʔura*	(415)	おまえ、あなた、あなたの	you (sg.), your	
			cf. ʔukja	
			ʔuratuzi	あなたの奥さん your wife
ʔuraʔcu'i*		あなた一人	you alone, you yourself	
ʔuraduusi*		自分の意志で、自発的に一人で (二人称)		
			cf. naaduusi, ʔuraʔcu'i, ʔariʔcu'i	
ʔuramiŋ	n.	恨み	grudge, spite	
ʔuramjuNŋ	v.	恨む		
ʔura tu ʔagusi*		あなたと一緒に	with you	
ʔuri	n. (421-1)	それ	that (pron.)	
ʔuri'juNŋ	v. (237)	下りる、降りる	to descend, to get off	
ʔuri ka ʔari*		それかあれ		
ʔuri mu ʔari mu*		それもあれも		
ʔurusjuNŋ	v. (165-2)	蒔く	to sow	
			tani ʔurusjuN	種を蒔く to sow seed
ʔusagiŋ	n. (304-15)	うさぎ	rabbit, hare	
ʔusi	n. (304-3)	牛	cow	

			moomo~muumu	牛のなき声 moomoo (the sound of a cow mooing)
ʔusi	n. (118-1)	うす	mill	
ʔusiciki'juN*	(205-1)	押える	to press down	
ʔusigwaa*	n.	仔牛	calf	
ʔusino'juN	v.	失う	to lose	
			cf. paa ni na'juN	
ʔusisjuN	v.	満足する	to be content	
ʔusju*	n.	後	after	
			cf. ʔatukara, ʔatu	
ʔusju	n. (355)	うしろ	behind, back	
ʔusjuN	v.	押す	to push	
ʔusjuuᵀ	n.	海水	sea water	
			cf. sjuu	
ʔusooᵀ	n. (186-3)	嘘 (標)	a lie	
			cf. munihiNgi, ʔana nu muni	
ʔusugurasaN*	adj.	うす暗い	dim, dimly lit	
ʔusu'juN	v. (137-1)	うめる	to bury	
ʔusu'juN	v.	かぶせる	to cover	
			habusi'juN を使うのが普通	
ʔususaᵀN	adj. (331)	薄い	thin (not of people), to taste weak, to be too lightly seasoned	

			cf. hisisaN
?uta	n.	歌	song
?utadi*		わざと	on purpose
?utago'juN	v. (247-2)	疑う	to doubt
?utee*		あなたがた二人	you two
?uti*		おととい	the day before yesterday
?uti'juN	v. (238)	落ちる	to fall
			cf. haNti'juN
?uto'juN	v. (190)	歌う	to sing
?utsu'juN	v.	移る	to move house
?utu	n. (339)	音	sound
			?utu nu sjuN 音がする
?utuge	n. (21)	おとがい	chin
			cf. ?agu
?uturusja*		たいへん、とても	very
			?uturusja ?uudo ?ju たいへん大きな魚 a very big fish
			?uturusja ?cuu nu maNdutaN とても人がたくさんいた。 There were an awful lot of people.
			cf. haciri, kitu, kaciri
?uturusjaN*	adj.	たいへんだ、とても〜だ（形容詞は省略される）	It's very much so.
			?uudo. 大きいですか。 Is it large?

			ʔuturusjaNdja とてもです。 Very.
ʔuturusjaN*	adj.	おそろしい	dreadful
ʔutusjuNʔ	v.	落ちる	to drop (tr.)
ʔutuuʔ	n. (156)	弟、妹、年下の兄弟	younger brother or sister
			ʔutu nu sjuN 弟（妹）がする
ʔuudo*	(326)	大きい、太い	large, thick (of both things and people)
			cf. hu'isaN, ʔmaagisaN
			人間について ʔuudo という場合は、前後関係から別の 解釈が指示されない限り、背が高いことを意味するが、 背丈が同じ場合は太っている方が ʔuudo。
ʔuu'juN	v.	(1) (動物を) 追い払う	to drive away (a bird or an animal)
		(2) (人を) 送る	to send off (a person)
ʔuusjuNʔ	v. (177-2)	(運ぶために) 乗せる、運ぶ	to carry, to put on (a cart etc. for the purpose of transporting)
			cf. hakubi'juN
			kuruma si ʔuusjuN 車で運ぶ
			kuruma ni ʔuusjuN 車に (大きいものを) のせる。
ʔuzjuruʔ	n.	野菜	vegetables

'u

'ubu'juN*	v. (204-1)	ゆすぶる (古)	to shake cf. 'jusubu'juN
'udu'juN	v. (174)	走る	to run
'udu'juN	v. (191)	踊る	to dance
'udurakasjuN*		馬を走らせる	cf. 'udurasjuN
'udurasjuN*		馬を走らせる	cf. 'udurakasjuN
'ugiiŋ	n.	砂糖きび	sugar cane 'uginuŋ 砂糖きびの of sugar cane
'ugjuNŋ	v.	(1) 馬鹿にする (2) swish clothes around in water	
'u'i	n.	桶	bucket (made of wood) 木製で、まわりのたがは竹。金属製のものは baketsu という。 ʔunu 'u'i その桶 ʔunu 'u'i nu その桶の 'u'i nu 桶の
'u'juNŋ	v. (222)	折る	to break off (a tree branch etc.)
'unaguuŋ~'unaguŋ	n. (148)	女	a woman
'uri'juNŋ	v.	折れる	to break (int.)
'utu	n. (158, 159-2)	夫、お婿さん	husband, bridegroom

'uugwaa	n.	雄	male
'uumuN*	n.	雄	male (animal)
'uuʔusi*	n.	雄牛	bull
'uzja	n. (153-6)	おじ	uncle
			両親の兄弟を言う。「近所のおじさん」のような 用法があるかどうかははっきりしない。
'uzjagwa*	n.		(lit. uncle child) 【原文ママ，和訳の記述ナシ。】 いとこの中には'uzjagwa と呼ぶ人がある。

ʔw

ʔwaa	n.	豚	pig
			ʔwaa nu sisi 豚肉 pork
			gjaNgja 豚のなき声
ʔwaaciki	n. (250-1)	天気	weather
			hjuu 'wa 'jukwa ʔwaaciki diro'jaa
			今日は天気がいいですね。（ていねいな言い方）
			It's nice weather today. (polite)
ʔwaahigi	n.	口ひげ	mustache
ʔwaa'juN	v.	（動物が）交尾する	

'w

'waaɿ	n. (181)	輪	wheel
'waa*	p.n. (地名)	和	和泊の近くの村、あるいは和泊の一部となっているかも知れない。
'waaʔcu'i*		私一人	me alone, me myself (lit. me one person)
'waa hwaa*		私の歯	my teeth 【原文「'waa hwaa*」の右に薄い字で「not one word」とある。】
'waanesjuN*	v.	うらやましがる	to envey 【原文ママ, envey は envy か】
'waasaN*	adj.	弱い	weak cf. 'ju'wasaN
'waasjuN	v. (81)	煮る、料理する	to cook includes boiling, frying, deep frying, etc.
'wacuN*	v.	沸く	to boil 'ju nu 'wacuN 湯が沸く
'wa'isjaN*	adj.	(1) おかしい (2) 恥かしい	funny ashamed
'wa'isjasjuN*	(248-2)	恥かしがる おかしいと思う	to be ashamed to think something funny cf. kimugurusjasjuN
'wa'i'wa'i*		赤ん坊のなき声	the sound of a baby crying
'wa'juN	v. (218)	(皿などを) 割る	to break (a dish etc.) cf. kuzirasjuN, toosjuN, 'jaburi'juN

	(200)	裂く	to split (wood etc.)
'waka'juN*	v. (242-1)	わかる	to understand
'waɫkasaɫN	adj. (150)	若い	young 【原文, 「'waɫkasaɫN」の周囲に薄い字があるが, 判読できない。】
'wakasjuN*	v. (81-2)	沸す	to boil
'wakii*	n. (27-1)	わきの下	armpit
'waki'juNɿ	v.	わかる	to divide 【原文ママ, 「わかる」は「わける」か】
'wakja*	n. (414)	私達	we, us
			cf. 'wanu, 'wana
'wakjuN	v.	沸く (新語)	to boil
			cf. 'wacuN
'wana*	(413)	私は	I
			cf. 'wanu, 'wakja
			'wanu 'wa/ba の省略形と考えてもよいが、
			'wana が普通用いられ、'wanu 'wa/ba は強調形である。
'wanu 'wa/ba*		私は	I, as for me
			「私は」を強調して言う形。強調でない場合は'wana という。
'waN'wa*		犬のなき声	bow-wow (the sound of dog's bark)
'waraaɿ	n.	わら	straw
'warabi*	n. (149)	子供	child
			cf. kwaa
'warazi*	n.	わらじ	a kind of footwear

			cf. saba, ʔasizjaa, kutsu, ʔamakutsu
'wari'juN	v.	割れる	to break
'waro*	n.	悪者	a bad guy
'waro'juN*	v. (60)	笑う	to laugh
'waɭrusaɭN	adj. (345)	悪い	bad
			道徳的に悪い。
			けんかして「あんたが悪い」という時に言う。
'wasi*	n. (305-1)	鷲	eagle
'wasimikjuN*	v. (248)	怒る	to get angry
			cf. hukuri'juN
'wasiri'juN*	v. (243)	忘れる	to forget
'wasi'wasi sjuN*		しゃくにさわる	provoking, provoked
'wataaɭ	n. (66-11)	綿	cotton
'wataaɭ	n. (36, 37, 37-1)	腹、腸、はらわた	belly, intestines
		'wata nu 'jamjuN	おなかが痛い stomach hurts
'wata'juN	v.	渡る	to cross
'watanagisaN*	adj.	根性が悪い、腹黒い	
'watasakurisjuN*		おなかをこわす、げりをする	to have diarrhea 【原文ママ, diarrhea は diarrhea か】
'watee*		私たち二人	us two

Z

za'igiᵐ	n. (298-1)	木材	lumber cf. za'imokuᵐ
za'imokuᵐ	n. (298-1)	木材	lumber cf. za'igiᵐ
zakoo*	n.	店で売っている小さい魚の名	(name of a small fish sold in the stores. Not native to Erabu.)
zakuro	n.	ざくろ	pomegranate
zaramē	n.	ザラメ飴	a kind of candy
zarazara sjuN*		ザラザラする	rough (to the touch) インフォーマントによると、これは標準語だが、他にないから普通に用いると言う。
zjaa	n.	竜	dragon
zjaazjaᵐ	n. (149-6, 153-4)	おじいさん 祖父	old man grandfather
zje'ikiN*	n.	税金	tax 【原文, 「zje'ikiN*」の下に薄い字で「ze'ikiN cf. seN 千」とある。】
zidoosja*	n.	自動車	an automobile cf. kuruma
zii*	n. (272-1)	地面、土地	ground, land
ziiᵐ	n. (186-5)	字	a letter, a character
ziimamiᵐ	n. (71-8)	ピーナッツ	peanut

zimaꞤsi	n.	土地：田と畑	land both rice paddy and other farm land zimaꞤsi nu ~ zimasi nu 土地の of land
zinja*	p.n. (地名)	知名	China
zinu*	n.	膳	tray
ziN*	n.	お金	money
ziNmuci*	n. (162-3)	富んだ、金持ちの	rich
ziNziN*		だんだん	little by little
ziQkjo*	p.n. (地名)	瀬利覚	Serikaku
zjoo	n.	門	gateway 家の敷地の入口の辺りを言う。門構え、柱などは なくても良く、またないのが普通。
zjoozi*	(240-7)	上手	skillful, good at...
zjoto*	(66-2)	(物が) 立派	fine, grand (of things) cf. riQpa zjotokibara 立派な着物
zjubaNꞤ	n. (66-2)	下着	an undergarment
zjuQkwa'i*		十回	ten times
zjuQꞤke~ziQꞤke		十回	ten times
zjuu	n. (314)	尾	tail zjuu nu ꞤaN 尾がある There is a tail. It has a tail.

zjuuɿ		十（標準語）	ten 方言は tuu
zjuuʔici*		十一	eleven cf. tuutiici 十一以上の数については標準語からの借用形を用いるのが現在では普通。
zjuuʔicihiru*		十一尋	eleven fathoms
zjuuʔicima'i*		（ごはんの）十一杯	eleven bowls (of rice) A. によれば屋子母では古い言い方として tuucuNma'i があると言う。
zjuuʔicimaruki*		十一束	eleven bundles (of long thin things like firewood or sugar cane)
zjuuʔicimasi*		十一の畑	eleven fields (pieces of farm land)
zjuuʔicinici*		十一日	the eleventh of the month
zjuunici*		十日	the tenth of the month
zjuuninici*		十二日	the twelfth of the month
zjuuroku*	n.	十六	sixteen
zooɿ	n. (304-17)	象	elephant
zuboNɿ	n. (66-4)	ズボン	trousers
zuburasjuN*		怠ける	to shirk, to be lazy cf. sjuburasjuN, sihurusjuN

BIBLIOGRAPHY

- | | | | | |
|----------------|-------------------|----------|------------|----------------|
| 岩倉市郎 | おきのえらぶ昔話 | 古今書院 | 昭 30 | |
| 国語学会 編 | 方言学概説 | 武蔵野書院 | 昭 43 再 | |
| 国立国語研究所 編 | 沖縄語辞典 | | 昭 38 | |
| 服部四郎 | 言語学の方法 | 岩波書店 | 1960 | |
| 服部四郎 | 日本語の系統 | 岩波書店 | 昭 34 | |
| 服部四郎 | “日本語の琉球方言について” | p1-14 | | |
| | 雑誌「文学」 | 岩波書店 | 1. vol 36. | 1968 |
| 服部四郎、上村幸雄、徳川宗賢 | “奄美諸島方言の言語年代学的調査” | p433-464 | | |
| | 「奄美」 | 九学会連合出版 | | 【原文ママ，出版年無記載。】 |
| 平山輝男 | 琉球方言の総合的研究 | 明治書院 | 昭 41 | |
-
- | | | | | |
|------------------------|--|--------|----------------|----------------|
| Hattori Shirô | “Prosodeme, syllable structure and Laryngeal Phonemes” | p1-27 | | |
| | 「Studies in Descriptive and Applied Linguistics」 | | | 【左側の括弧の形は原文ママ】 |
| | I.C.U. Tokyo. | Vol1. | July | 1961 |
| Jinusi, Toshiko Susuki | The Structure of Japanese, | | | 【著者の氏名は原文ママ】 |
| | Studies in Linguistics, Occasional Paper II | | Dallas, Texas. | 1967 |
| MacCawley, James D. | The Phonological Component of a Grammar of Japanese, | | | |
| | | Mouton | | 1968 |

分析・考察編

高山林太郎

1. はじめに

サラ・アン・ニシエ氏の芦清良方言に関する修士論文（論文・テキスト・単語集の 3 部からなる），および左記「論文」に基づいて書かれた論文（『琉球の方言』20 号掲載）が，この「分析・考察編」の調査研究の対象となる。修士論文の「論文」部分は『琉球の方言』掲載のものと同一と見てよく，以降は『琉球の方言』掲載のものだけを「論文」と呼ぶ。調査方法は，紙のコピーからワードファイル化された「論文・テキスト・単語集」を翻刻・校正後エクセルファイル化し，単語または句・文を個別の項目として立て，アクセント記号を含む音韻表記に注意しながら検索可能な状態に整えた。「論文・テキスト・単語集」は内容が互いに重複することがあり，明らかに同一の項目と見なせる場合は 1 つだけ残して他を削除した（同音異義やそれに近い場合などは削除しなかった）。このようにして作成した「データベース」を元に，『琉球の方言』掲載の「論文」の内容を検討し，あるいは批判するというのがこの「分析・考察編」の内容となる。

2. 分節音（セグメント）

「論文」では「1.1 Consonants」²²，「1.1.1 Consonant clusters」，「1.2 Vowels」，「1.3 The Syllabic Phonemes」を経て，「1.4 Table of Syllables」に音節一覧が示されている。その出現数を，「データベース」で集計して下表に示す。

²² 「論文」に見られるいくつかの誤植の中でも，「1.1 Consonants」に見られる 2 点は，指摘しておいた方が分かりやすい。1 点目は，子音を並べた表に「palatal velar」とあるが，このうち「palatal」は「palatal or velar」であり，「velar」は「laryngeal」である（つまり子音字と調音位置名の配置にズレが生じている）。また，「nii」という語に「beast」と英訳があるが，「単語集」と照合して，「breast」の誤植と見られる。これら以外の誤植は一見して誤植と分かるもので，「論文」の内容には関わってこない。

表 1. 「音節一覧」とその「データベース」における出現数

		a	1820	e	280	i	1592	o	348	u	1751	ja	389	jo	83	ju	760	wa	209
ʔ	763	ʔa	240	ʔe	9	ʔi	164	ʔo	27	ʔu	189	ʔja	7	ʔjo	1	ʔju	7	ʔwa	7
b	332	ba	72	be	38	bi	71	bo	14	bu	127	bja	2	bjo	2	bju	9	-	0
c	419	ca	63	ce	2	ci	299	co	8	cu	60	-	0	-	0	-	0	-	0
ʔc	45	ʔca	4	*	0	*	1	*	0	ʔcu	40	-	0	-	0	-	0	-	0
d	204	da	74	de	10	di	40	do	24	du	52	dja	5	djo	3	dju	0	-	0
g	468	ga	201	ge	20	gi	104	go	17	gu	87	gja	10	gjo	2	gju	12	gwa	21
h	533	ha	188	he	20	hi	101	ho	29	hu	119	hja	17	hjo	1	hju	5	hwa	60
k	746	ka	175	ke	43	ki	191	ko	31	ku	209	kja	38	kjo	8	kju	75	kwa	22
ʔk	39	*	2	*	0	*	2	ʔko	3	ʔku	23	*	1	*	0	ʔkju	2	ʔkwa	6
m	668	ma	240	me	36	mi	177	mo	22	mu	187	mja	13	mjo	0	mju	33	-	0
ʔm	22	ʔma	12	ʔme	2	ʔmi	1	ʔmo	5	ʔmu	2	*	0	*	0	*	0	-	0
n	698	na	239	ne	28	ni	147	no	11	nu	274	nja	29	njo	3	nju	5	-	0
ʔn	9	*	0	*	7	ʔni	2	*	0	*	0	*	0	*	0	*	0	-	0
p	30	pa	17	pe	2	pi	2	po	5	pu	2	pja	1	pjo	0	pju	1	-	0
r	504	ra	189	re	8	ri	125	ro	28	ru	158	*	8	rjo	1	rju	2	-	0
s	800	sa	235	se	11	si	284	so	12	su	58	sja	79	sjo	12	sju	186	-	0
t	530	ta	242	te	23	ti	83	to	42	tu	178	-	0	-	0	-	0	-	1
ʔt	28	ʔta	27	*	0	ʔti	1	*	0	*	0	-	0	-	0	-	0	-	0
ts	20	-	0	-	0	-	0	-	0	tsu	20	-	0	-	0	-	0	-	0
'	863	'a	3	'e	16	'i	212	'o	1	'u	30	'ja	156	'jo	38	'ju	410	'wa	91
z	208	za	10	ze	9	zi	106	zo	5	zu	5	zja	35	zjo	11	zju	28	-	0
Q	50	N	1108																

この「出現数」は項目としての出現数であり、エクセルの同一項目中に同種の文字列が複数回出現した場合を把握できていない。上表で、例えば、各行の音節の出現数の総和が子音字の出現数に一致しないことがあるのはそのためである。また、「単語集」の各項目の解説部分に属する単語・句・文も、できる限り拾って「データベース」の項目としたが、拾い切れなかった部分があるかもしれない。従って上表の数値は、或る程度の誤差を含んだものとして見る必要がある。

上表でハイフンは体系上不可能なもの、アスタリスクは体系上可能だが見つからないものを表わす。「*」や「-」とされているものの中でも、「?ci」には「?cii (1 日、いちにち one day)」が、「?ka」には「?kaN?kaN (あきカン、カンカラ empty can) , ?kaNzume (カン、かんずめ tin can, canned goods)」が、「?ki」には「?kiiciko'juN (気を使う to worry) , ?kii'juN (消える to go out (of a light))」が、「?kja」には「?kjaasjuN (消す to put out)」が、「?ne」には「?nee (少し a little)」等が、「rja」には「'jurucisirja (はなすと) , numaacisirja (飲ますと)」等が、「twa」には「?jaNtwa (入らないと)」が、実際には見られる。他方で、「dju, mjo, pjo」には実例が見当たらなかった。

3. 超分節音 (アクセント・イントネーション)

「論文」では「1.5 The Mora」, 「1.6 The Syllable」を経て、「1.7 Accent」(「1.7.1 Noun Accent」, 「1.7.2 Verb Accent」, 「1.7.3 Adjective Accent」) が記されている。「1.7 Accent」の記述と、「単語集」の記述とを考え合わせることによって(なお「テキスト」にアクセントの記述は無い), 芦清良方言のアクセントを推定することが可能になる。筆者が沖永良部島東部の国頭方言においてアクセント調査を実施した経験があることも推定に多大な影響を及ぼすが(高山林太郎(2013)「系列別語彙を用いたアクセント調査—沖永良部島国頭方言を例に—」『JLVC2013 予稿集』参照), 原則としては「論文」と「単語集」のみから²³アクセントを推定することを試みる。

²³ 「論文」と「単語集」の間に見られる矛盾を 3 点、指摘しておく必要がある。第一に、「toodee* (竹の一種 a kind of bamboo)」という語に関して、「論文」には「The only exception to this found so far is the compound word toodee 《a kind of bamboo》.」のようにアクセント法則の

3.1. 名詞のアクセント

「データベース」より，名詞に助詞「nu」が付く際などのアクセントの見掛け上の変化について下表に例示する。

表 2. 名詞に助詞「nu」が付く際などのアクセントの見掛けの変化の例（「データベース」より）

出典	説明 1	説明 2	文献の核	文献の音声	推定の核	ア
論文	血	blood	cii	HH	cii	a0
論文	血の	blood	ciinu	HHH	ciinu	a0
論文	水（を）	water	mizi	LH	mizi	a0
論文	水の	water	mizinu	LHH	mizinu	a0
論文	井戸	well (of water)	ciNkjo	HHH	ciNkjo	a0
論文	井戸の	well (of water)	ciNkjonu	HHHH	ciNkjonu	a0
論文	着物	clothes, kimono	kibara	LHH	kibara	a0
論文	着物の	clothes, kimono	kibaranu	LHHH	kibaranu	a0
論文	蟻	ant	?animusja	LHHH	?animusja	a0
論文	蟻の	ant	?animusjanu	LHHHH	?animusjanu	a0

「例外」として特筆されているにもかかわらず，「単語集」ではアクセントが未調査（「*」付き）となっている。この語については，アクセントのデータが無いので，推定の対象から外す。第二に，「?mool'juN（いらっしゃる、おっしゃる honorific for to be, to come, to go, to say）」という語に関して，「論文」は有核（「l」付き）だが「単語集」は無核（「l」も「*」も付かない）である。「論文」において特殊なアクセントを有する語として特筆されている以上，有核という記述を採用することが妥当と考えられる。第三に，「cii（乳 milk）」という語に関して，「論文」は無核だが「単語集」は有核である（しかも，「cii（血 blood）」は無核であり最小対をなす）。上野善道（1999）「沖永良部島諸方言の体言のアクセント資料」『アジア・アフリカ文法研究 27』によれば各地点で「血」は無核で「乳」は有核となっているため，「単語集」における最小対の記述を信頼して，「論文」における「milk」という意味記述は「blood」の誤り（誤記）と見なされる。

論文	たんぼ	rice paddy	taaɿ	LH	taa[	b1
論文	たんぼの	rice paddy	taanuɿ	HLH	taa[nu	b1
論文	花	flower	hanaaɿ	HLH	hana[a	b1
論文	花の	flower	hananuɿ	HLH	hana[nu	b1
単語集	砂糖きび	sugar cane	'ugiiɿ	HLH (推定)	'ugi[i	b1
単語集	砂糖きびの	of sugar cane	'uginuɿ	HLH (推定)	'ugi[nu	b1
論文	つばめ	swallow	tsubameɿ	HLH	tsubame[	b1
論文	つばめの	swallow	tsubamenuɿ	HHLH	tsubame[nu	b1
論文	おじいさん、祖父	old man, grandfather	zjaazjaɿ	HLH	zjaazja[	b1
論文	おじいさん、祖父	old man, grandfather	zjaazjanuɿ	HLLH ~ HHLH	zjaazja[nu	b1
単語集	男	a man	'iNgaɿ	HLH (推定)	'iNga[	b1
単語集	男	a man	'iNgaɿ	HLLH (推定)	'iNga[a	b1
単語集	持ち運び用の網	net for carrying	?oodaɿ	HLH (推定)	?ooda[	b1
単語集	持ち運び用の網	net for carrying	?oodaaɿ	HLLH (推定)	?ooda[a	b1
単語集	姿 (標準語)	form, appearance	sugataɿ	HLH (推定)	sugata[	b1
単語集	姿 (標準語)	form, appearance	sugataaɿ	HLLH (推定)	sugata[a	b1
単語集	宝	something precious	takaraɿ	HLH (推定)	takara[	b1
単語集	宝	something precious	takaraaɿ	HLLH (推定)	takara[a	b1
単語集	表 (本、紙などの)	the right side	?umutiɿ	HLH (推定)	?umuti[	b1
単語集	表 (本、紙などの)	the right side	?umutiiɿ	HLLH (推定)	?umuti[i	b1
単語集	客間 (lit. 表)	guest room	?umutiɿ	HLH (推定)	?umuti[	b1
単語集	客間 (lit. 表)	guest room	?umutiiɿ	HLLH (推定)	?umuti[i	b1
単語集	女	a woman	'unaguɿ	HLH (推定)	'unagu[	b1
単語集	女	a woman	'unaguuɿ	HLLH (推定)	'unagu[u	b1
論文	鉄	iron	haganiiɿ	HHLH	hagani[i	b1

論文	鉄の	iron	haganinuʔ	HHLH	hagani[nu	b1
論文	かみなり	thunder	hamiduruʔ	HLLH	hamiduru[	b1
論文	かみなりの	thunder	hamidurunuʔ	HHLLH	hamiduru[nu	b1
論文	物語り	story, tale	muNgateeʔ	HHLLH	muNgate[e	b1
論文	物語りの	story, tale	muNgatenuʔ	HHLLH	muNgate[nu	b1
単語集	らい病になる森	woods of leprosy	huzikiʼjamaʔ	HHLLH (推定)	huzikiʼjama[	b1
単語集	らい病になる森	woods of leprosy	huzikiʼjamaaʔ	HHLLLH (推定)	huzikiʼjama[a	b1
論文	うそ、言いのがれ	an evasion, a lie	munihNgiʔ	HHLLH	munihNgi[	b1
論文	うその	an evasion, a lie	munihNginuʔ	HHLLLH	munihNgi[nu	b1
論文	なまけもの	lazy person	tasikarazjaʔ	HHLLH	tasikarazja[	b1
論文	なまけものの	lazy person	tasikarazjanuʔ	HHLLLH	tasikarazja[nu	b1
論文	パン	bread	paʔN	HL	[paN	b3
論文	パンの	bread	paʔNnu	HLL	[paNnu	b3
単語集	あくび	yawn	?akuʔbi	LHL (推定)	?a[kubi	b3
単語集	あくびの	of a yawn	?akuʔbinu	LHLL (推定)	?a[kubinu	b3
単語集	あくびの	of a yawn	?akubinu	LHHH (推定)	?a[kubinu	b3
単語集	バター	butter	bataʔa	LHL (推定)	ba[taa	b3
単語集	バターの	butter	bataanu	LHHH (推定)	ba[taanu	b3
論文	袋	bag	hukuʔru	LHL	hu[kuru	b3
論文	袋の	bag	hukuʔrunu	LHLL	hu[kurunu	b3
論文	インキ	ink	?iNʔki	HHL	?i[Nki	b3
論文	インキの	ink	?iNʔkinu	HHLL	?i[Nkinu	b3
単語集	土地：田と畑	farm land	zimaʔsi	LHL (推定)	zi[masi	b3
単語集	土地の	of land	zimaʔsi nu	LHLL (推定)	zi[masi nu	b3
単語集	土地の	of land	zimasi nu	LHHH (推定)	zi[masi nu	b3

上表で「説明 1, 説明 2」は長いものを適宜短縮して紙幅に収めた（以下同様）。「文献の核, 文献の音声」は原則として「論文, 単語集」に例証されるが, 「単語集」では「文献の音声」は例証されないで「(推定)」と記した。「文献の核」は一貫して下降位置を弁別的と見なして記述されているが, 「推定の核」では上昇位置を弁別的と考えた。原則として上げ核だが, 2 拍語において昇り核のように語頭で上昇する例もある（上表の「[paN (パン)]」のほか, 「[maN (万)], [ʔaN (ある)], [ʔuN (いる)]」)。「giN (銀)」のように「N」が付いても無核の 2 拍語もあるため, これら是有核語と見ておくほかない。なお筆者がかつて国頭方言で調査した「ʔaN (ある), ʔuN (いる)」は無核だが, 下降の有無は揺れていた。この下降については当時, 文末のイントネーションと判断して, 核に由来するとは見なさなかった。

弁別的な上昇位置に基づいて, 無核を「a0」, 助詞・語尾の直前の位置から逆算指定で数えて n 拍目の上げ核を「bn」と記した。「a0」では, 語頭が軽音節なら「LH…」, 重音節なら「HH…」となっている。

「b1」では, 音声実現はやや複雑な様相を呈しているが, 次のようにまとめることができる。上げ核は「nu」の直前の位置に存在する（「taa[(たんぼ) 」のような 1 音節 2 モーラ語では長母音が見掛け上ではなく実質的なものとなっている）。「nu」の付かない単独形の場合, 語末の母音を見掛け上 1 モーラ引き延ばすことによって上げ核を実現させるか（この現象が「上げ核」説の有力な傍証となる）, さもなくば上昇位置を 1 モーラ左に早めて, 見掛け上, 昇り核のようにして実現する。語末位置におけるこのような揺れ（上げと昇りの揺れ）が存在する以上, 筆者がかつて調査した国頭方言とは異なり（国頭方言の対立例: cinatubi[nu, hwaQte[enu) , 芦清良方言の名詞に「b1」と「b2」の対立は存在しないものと考えざるをえない（但し b3, b4 は見られる。また, 動詞の活用形には b2 が見られる）。「b1」の語の非弁別的な語頭隆起の長さは, 3 拍語では 1 モーラ分, 4 拍語では 1~2 モーラ分, 5 拍語以上では 2 モーラ分となっている。

3 拍語以上の「b3」では, 語頭が軽音節なら「LHL…」, 重音節なら「HHL…」となっている。「LHH…」のような異音が見られるが, これは筆者がかつて調査した国頭方言でも見られた異音で, 下降の有無は弁別的ではなく, 揺れる。

表 2 以外の名詞についても「データベース」から以下に例示する。「データベース」では「a0, b1」が大半を占めるが, その他にも「b3」が 24 例（うち表 2 に既に 6 例挙げた）, 「b4」が 2 例見られる（表 3）。

表 3. その他の名詞のアクセント「b3, b4」の例（「データベース」の「単語集」より）

説明 1	説明 2	文献の核	推定音声	推定の核	ア
万	ten thousand	maɫN	HL	[maN	b3
ゆうべ	last night	'ibiɫru	LHL	'i[biru	b3
おし	mute person	ciguɫ'ja	LHL	ci[gu'ja	b3
鯨	whale	guziɫ'ja	LHL	gu[zi'ja	b3
かずら、つる	vine	haziɫra	LHL	ha[zira	b3
狐	fox	kitsuɫne	LHL	ki[tsune	b3
松の木	pine tree	maciɫgi	LHL	ma[cigi	b3
まつげ	eyelash	maciɫgi	LHL	ma[cigi	b3
パパヤ	papaya	papaɫ'ja	LHL	pa[pa'ja	b3
らくだ	camel	rakuɫda	LHL	ra[kuda	b3
机	desk	tsukuɫ'e	LHL	tsu[ku'e	b3
市場	market	?iciɫba	LHL	?i[ciba	b3
いちご	strawberry	?icuɫbi	LHL	?i[cubi	b3
いたち	weasel	?itaɫci	LHL	?i[taci	b3
蝶々	butterfly	cooɫco	HHL	co[oco	b3
ペンキ	paint	peNɫki	HHL	pe[Nki	b3
十回	ten times	ziQɫke	HHL	zi[Qke	b3
十回	ten times	zjuQɫke	HHL	zju[Qke	b3
スコップ	spade	sukoɫQpu	LHLL	su[koQpu	b4
八百	eight hundred	haQɫpjaku	HHLL	ha[Qpjaku	b4

また、下表に名詞の「a0, b1」の（残りの）例を示す。「a0」は 300 例（うち表 1 に既に 5 例挙げた）, 「b1」は 279 例あり（うち表 1 に既に 18 例挙げた）, 数量的にはほぼ均衡している（表 4）。

表 4. その他の名詞のアクセント「a0, b1」の例（「データベース」の「単語集」より）

説明 1	説明 2	文献の核	推定音声	推定の核	ア
枝	branch	'ida	LH	'ida	a0
山羊	goat	'jagi	LH	'jagi	a0
わな	a trap	'jama	LH	'jama	a0
指	finger	'jubi	LH	'jubi	a0
床（標準語）	floor	'juka	LH	'juka	a0
雪	snow	'juki	LH	'juki	a0
夫、お婿さん	husband, bridegroom	'utu	LH	'utu	a0
おじ	uncle	'uzja	LH	'uzja	a0
ほら貝	a conch-shell	bura	LH	bura	a0
月	the moon	cikju	LH	cikju	a0
爪（鳥、猫の）	nail, claw	cimi	LH	cimi	a0
弦、つる	string	ciru	LH	ciru	a0
丘	hill	cizi	LH	cizi	a0
かに	crab	gani	LH	gani	a0
下駄（新語）	a kind of wooden sandals	geta	LH	geta	a0
こぶ	a lump, a swelling, a bump	gubu	LH	gubu	a0
男子の名前	a man's personal name	gura	LH	gura	a0
柱	pillar	ha'ja	LH	ha'ja	a0
紙	paper	habi	LH	habi	a0
蜂	wasp	haci	LH	haci	a0
影	shadow	haga	LH	haga	a0
足、肢、脚	leg, foot, paw, limb	hagi	LH	hagi	a0
箱	box	haku	LH	haku	a0

釜	rice pot	hama	LH	hama	a0
壺	pot	hami	LH	hami	a0
鼻	nose	hana	LH	hana	a0
金、金属	metal	hani	LH	hani	a0
翼、羽	wing, feather	hani	LH	hani	a0
かごの一種	a kind of basket	hara	LH	hara	a0
針	needle	hari	LH	hari	a0
橋	bridge	hasi	LH	hasi	a0
箸	chopsticks	hasi	LH	hasi	a0
旗	flag	hata	LH	hata	a0
型	mold	hata	LH	hata	a0
形	shape	hata	LH	hata	a0
畑	field, plot of farmland	hate	LH	hate	a0
風	wind	hazi	LH	hazi	a0
匂い	smell	hazja	LH	hazja	a0
蛇	snake	hibu	LH	hibu	a0
舟	boat, ship	hini	LH	hini	a0
昼	daytime	hiru	LH	hiru	a0
声	voice	hu'i	LH	hu'i	a0
冬	winter	hu'ju	LH	hu'ju	a0
たまご	egg	huga	LH	huga	a0
骨	bone	huni	LH	huni	a0
星	star	husi	LH	husi	a0
腰	waist, hips	husi	LH	husi	a0
臍、へそ	navel	husu	LH	husu	a0

柱	pillar	hwa'ja	LH	hwa'ja	a0
足、肢、脚	leg, foot, paw, limb	hwagi	LH	hwagi	a0
鼻	nose	hwana	LH	hwana	a0
翼、羽	feather, wings	hwani	LH	hwani	a0
型	mold	hwata	LH	hwata	a0
形	shape	hwata	LH	hwata	a0
畑	field, plot of farmland	hwate	LH	hwate	a0
匂い	smell	hwazja	LH	hwazja	a0
壁（新語）	wall	kabe	LH	kabe	a0
柿（新語）	persimmon	kaki	LH	kaki	a0
恋人	lover	kana	LH	kana	a0
霧（新語）	fog	kiri	LH	kiri	a0
首	neck	kubi	LH	kubi	a0
熊	bear	kuma	LH	kuma	a0
くら	saddle	kura	LH	kura	a0
栗	chestnut	kuri	LH	kuri	a0
靴	shoe	kutsu	LH	kutsu	a0
火、焰	fire, flame	maci	LH	maci	a0
町（標準語）	town	maci	LH	maci	a0
窓	window	madu	LH	madu	a0
塩	salt	masju	LH	masju	a0
道	road	mici	LH	mici	a0
桃	peach	mumu	LH	mumu	a0
虫	insect, worm	musi	LH	musi	a0
鍋	pan	nabi	LH	nabi	a0

夏	summer	naci	LH	naci	a0
(水を汲む) ひしゃく	dipper, ladle	nibu	LH	nibu	a0
恋人		nizo	LH	nizo	a0
のど (古)	throat	nubi	LH	nubi	a0
のど	throat	nudu	LH	nudu	a0
布	cloth	nunu	LH	nunu	a0
坂	slope	saka	LH	saka	a0
酒	alcoholic beverage	saki	LH	saki	a0
酒を飲んでいない状態	sober, not drunk	sama	LH	sama	a0
皿	dish, plate, saucer	sara	LH	sara	a0
猿	monkey	saru	LH	saru	a0
砂糖	sugar	sata	LH	sata	a0
貝	shellfish	sibi	LH	sibi	a0
隅 (新語)	corner	simi	LH	simi	a0
端	edge	simi	LH	simi	a0
すす	soot	sis	LH	sis	a0
旅	travel	tabi	LH	tabi	a0
滝	waterfall	taki	LH	taki	a0
棚	shelf	tana	LH	tana	a0
太陽	the sun	tida	LH	tida	a0
寺	temple	tira	LH	tira	a0
鶴	crane	tsuru	LH	tsuru	a0
とら	tiger	tura	LH	tura	a0
竜	dragon	zjaa	LH	zjaa	a0
姉	older sister	?a'ja	LH	?a'ja	a0

父、養父にも使う	father	?aca	LH	?aca	a0
主人	master	?aca	LH	?aca	a0
(着物の) あげ		?agi	LH	?agi	a0
友だち	friend	?agu	LH	?agu	a0
秋	autumn	?aki	LH	?aki	a0
あそこ	there	?ama	LH	?ama	a0
母、義母にも使う	mother	?ama	LH	?ama	a0
飴	candy	?ami	LH	?ami	a0
蟻	ant	?ani	LH	?ani	a0
あれ	that, that over there	?ari	LH	?ari	a0
昼食	lunch	?asi	LH	?asi	a0
汗	sweat	?asi	LH	?asi	a0
後、あと	after	?atu	LH	?atu	a0
跡	tracks, traces	?atu	LH	?atu	a0
味	taste	?azi	LH	?azi	a0
おばあさん、祖母	old lady, grandmother	?azi	LH	?azi	a0
ほくろ、あざ	birthmark, bruise	?azja	LH	?azja	a0
一番下、最後、末子	the last, the youngest	?cusi	LH	?cusi	a0
えび	lobster (shrimp)	?ibi	LH	?ibi	a0
糸	thread	?icu	LH	?icu	a0
池 (新語)	pond	?ike	LH	?ike	a0
息	breath	?iki	LH	?iki	a0
石	stone, rock	?isi	LH	?isi	a0
帯	belt for kimono	?ubi	LH	?ubi	a0
裏の部屋	an inner room	?uci	LH	?uci	a0

お前達	you (pl.)	?ukja	LH	?ukja	a0
梅（新語）	plum	?ume	LH	?ume	a0
海	sea, ocean	?uni	LH	?uni	a0
それ	that (pron.)	?uri	LH	?uri	a0
牛	cow	?usi	LH	?usi	a0
うす	mill	?usi	LH	?usi	a0
あと、うしろ	after, behind, back	?usju	LH	?usju	a0
歌	song	?uta	LH	?uta	a0
音	sound	?utu	LH	?utu	a0
柄	handle	'ii	HH	'ii	a0
いぐさ	the plant for tatami	'ii	HH	'ii	a0
夕食	dinner	'ii	HH	'ii	a0
槍	spear	'ja'i	HH	'ja'i	a0
世、世（に）	the world, life	'juu	HH	'juu	a0
桶	bucket (made of wood)	'u'i	HH	'u'i	a0
正名（地名）	Masana	baa	HH	baa	a0
にら	a leek, a scallion	bjaa	HH	bjaa	a0
棒	stick of wood	boo	HH	boo	a0
竹	bamboo	dee	HH	dee	a0
自分	oneself	duu	HH	duu	a0
げっぷ、げろ	burp, vomit	gee	HH	gee	a0
銀	silver	giN	HH	giN	a0
かや	thatch	gjaa	HH	gjaa	a0
穴	hole	goo	HH	goo	a0
棒きれ	a stick of wood	gu'i	HH	gu'i	a0

げろ	vomit	gwaa	HH	gwaa	a0
肺臓	lungs	ha'i	HH	ha'i	a0
灰 [hyee]	ash	hee	HH	hee	a0
蠅 [hyee]	fly	hee	HH	hee	a0
屁、おなら	wind, gas, fart	hii	HH	hii	a0
日	day	hii	HH	hii	a0
毛	hair	hii	HH	hii	a0
今日	today	hjuu	HH	hjuu	a0
川、水汲場	a village's source of water	hoo	HH	hoo	a0
帆	sail	huu	HH	huu	a0
針	needle	hwa'i	HH	hwa'i	a0
葉	leaf	hwaa	HH	hwaa	a0
針	needle	hwee	HH	hwee	a0
粥	porridge, mush, gruel	kee	HH	kee	a0
子供	child	kwaa	HH	kwaa	a0
お尻	the buttocks	ma'i	HH	ma'i	a0
ここ	here	maa	HH	maa	a0
ごはん	cooked rice	mee	HH	mee	a0
実	fruit	mii	HH	mii	a0
兄	older brother	mii	HH	mii	a0
庭	garden, yard	mjaa	HH	mjaa	a0
お尻	the buttocks	mo'i	HH	mo'i	a0
藻	duckweed	muu	HH	muu	a0
お尻	the buttocks	mwee	HH	mwee	a0
中	inside	naa	HH	naa	a0

名前	name	naa	HH	naa	a0
姉への呼びかけ	term of address for an older sister	nee	HH	nee	a0
胸	breast	nii	HH	nii	a0
(竹製の) かごの一種	a kind of basket made of bamboo	see	HH	see	a0
隅	corner	sii	HH	sii	a0
下	bottom, below	sjaa	HH	sjaa	a0
戸	door	too	HH	too	a0
地面	the ground	too	HH	too	a0
鳥、にわとり	bird, chicken	tu'i	HH	tu'i	a0
門	gate, gateway	zjoo	HH	zjoo	a0
尾	tail	zjuu	HH	zjuu	a0
人間	person	?cuu	HH	?cuu	a0
胃	stomach	?ii	HH	?ii	a0
矢	arrow	?jaa	HH	?jaa	a0
魚	fish	?juu	HH	?juu	a0
子供	child	?kwaa	HH	?kwaa	a0
そこ・ここ	there	?maa	HH	?maa	a0
泡	foam, bubbles	?oo	HH	?oo	a0
二人	two people	?ta'i	HH	?ta'i	a0
上	the top, above, on	?u'i	HH	?u'i	a0
そちら様 (丁寧語)	you (to a superior)	?u'i	HH	?u'i	a0
豚	pig	?waa	HH	?waa	a0
出べそ	protruding navel	'jabusu	LHH	'jabusu	a0
柳	willow	'janagi	LHH	'janagi	a0
力	strength	cikara	LHH	cikara	a0

ひづめ (牛、馬、やぎの)	hoof	cimagu	LHH	cimagu	a0
からす	crow	garasi	LHH	garasi	a0
杖	walking stick, cane	gusjani	LHH	gusjani	a0
蝶々	butterfly	habira	LHH	habira	a0
おかま	rice-pot	hagama	LHH	hagama	a0
鼻血	bloody nose	hanazi	LHH	hanazi	a0
帽子	hat	hasaa	LHH	hasaa	a0
はしご	ladder	hasigo	LHH	hasigo	a0
二十才 (標準語)	twenty years old	hataci	LHH	hataci	a0
二十日	the twentieth of the month	hatsuka	LHH	hatsuka	a0
初め (新語)	beginning	hazime	LHH	hazime	a0
火箸	tongs	hibasi	LHH	hibasi	a0
けむり	smoke	hibusi	LHH	hibusi	a0
光	light	hikja'i	LHH	hikja'i	a0
ひじ	elbow	hizii	LHH	hizii	a0
陰茎	penis	hugu'i	LHH	hugu'i	a0
背中	back, (part of the body)	husibe	LHH	husibe	a0
今年	this year	hutusi	LHH	hutusi	a0
形 (標準語)	shape	kataci	LHH	kataci	a0
かざり	decoration	kaza'i	LHH	kaza'i	a0
羊毛	wool	ke?ito	LHH	ke?ito	a0
小皿	a saucer, a small plate	kuzjara	LHH	kuzjara	a0
みやこ	capital, large city	mi'jako	LHH	mi'jako	a0
みやこ	capital, large city	mi'jaku	LHH	mi'jaku	a0
耳	ear	mimii	LHH	mimii	a0

岬	cape	misaki	LHH	misaki	a0
かいこ	silk worm	musigwa	LHH	musigwa	a0
二十（才）	twenty (years old)	nizjuu	LHH	nizjuu	a0
海の中にある大きな岩	large rocks along the coast line	sibana	LHH	sibana	a0
なまこ	trepang, seaslug, sea cucumber	sikii	LHH	sikii	a0
きのこ	mushroom	simizi	LHH	simizi	a0
しるし	sign, a mark	sirusi	LHH	sirusi	a0
ため池	reservoir	tamiki	LHH	tamiki	a0
場所	place	tukuru	LHH	tukuru	a0
ざくろ	pomegranate	zakuro	LHH	zakuro	a0
ザラメ飴	a kind of candy	zarama	LHH	zarama	a0
東	east	?agari	LHH	?agari	a0
祖母に対する呼びかけ	grandma	?azjee	LHH	?azjee	a0
二ヶ月	two months	?taciki	LHH	?taciki	a0
うどん	wheat flour noodles	?udoN	LHH	?udoN	a0
四つ	four	'juuci	HHH	'juuci	a0
便利	convenient	beNri	HHH	beNri	a0
便所、お手洗	toilet, bathroom	beNzjo	HHH	beNzjo	a0
びっこ	a lame person	ciNba	HHH	ciNba	a0
馬鹿者	a fool	dooma	HHH	dooma	a0
しゃっくり	hiccups	giQca	HHH	giQca	a0
かえる	frog	gwaaku	HHH	gwaaku	a0
崖	cliff	haNta	HHH	haNta	a0
かび	mould	hoozi	HHH	hoozi	a0
崖	cliff	hwaNta	HHH	hwaNta	a0

氷	ice	koori	HHH	koori	a0
まんなか	the center, the middle	maNna	HHH	maNna	a0
三つ	three	miici	HHH	miici	a0
虹	rainbow	noogi	HHH	noogi	a0
エンガワ		tiisi	HHH	tiisi	a0
空、天	the sky, heaven	tiNto	HHH	tiNto	a0
鉄砲	gun	tiQpo	HHH	tiQpo	a0
間、あいだ	between	?eezja	HHH	?eezja	a0
雫	a drop	citama'i	LHHH	citama'i	a0
腰	waist	gamakuu	LHHH	gamakuu	a0
粘土	clay	hagumica	LHHH	hagumica	a0
ひたい	forehead	haraNca	LHHH	haraNca	a0
蜘蛛、くもの巣	spider, spider web	hibugasi	LHHH	hibugasi	a0
背骨	backbone	husibuni	LHHH	husibuni	a0
粘土	clay	hwagumica	LHHH	hwagumica	a0
石垣	stone wall	?isizjaki	LHHH	?isizjaki	a0
(1) 臆病な、いくじなし	cowardly	?itaburi	LHHH	?itaburi	a0
(2) 元気がない	dispirited	?itaburi	LHHH	?itaburi	a0
二めぐり	twice around	?tamugu'i	LHHH	?tamugu'i	a0
女の人がかぶる布	a piece of cloth worn by women.	?ucuku'i	LHHH	?ucuku'i	a0
あなたの奥さん	your wife	?uratuzi	LHHH	?uratuzi	a0
与論島の人	a Yoron Islander	'juunu?cu	HHHH	'juunu?cu	a0
雄	male	'uugwaa	HHHH	'uugwaa	a0
膝	knee	ciNsii	HHHH	ciNsii	a0
灰色	grey	ha'i?iro	HHHH	ha'i?iro	a0

(黒くて堅そうな) 石の一種	a kind of stone	maaʔisi	HHHH	maaʔisi	a0
鉄砲	gun	teQpoo	HHHH	teQpoo	a0
鉄砲	gun	tiNpoo	HHHH	tiNpoo	a0
地面 (平たい所)	(a flat area of) ground	toobaru	HHHH	toobaru	a0
とぼけ者	absent-minded, dull-minded	tooburi	HHHH	tooburi	a0
銅	copper	ʔaakani	HHHH	ʔaakani	a0
入口	entrance	ʔiiguci	HHHH	ʔiiguci	a0
いっぱい	full	ʔiQpaʔi	HHHH	ʔiQpaʔi	a0
(競争で) 一番	number one (in a competence)	ʔiQtoo	HHHH	ʔiQtoo	a0
狼	wolf	ʔookami	HHHH	ʔookami	a0
ふたご	twins	ʔtaNʔtagwa	HHHH	ʔtaNʔtagwa	a0
天気	weather	ʔwaaciki	HHHH	ʔwaaciki	a0
口ひげ	mustache	ʔwaahigi	HHHH	ʔwaahigi	a0
(古い語) お月さま	the moon	cikjuganasi	LHHHH	cikjuganasi	a0
二十日	the twentieth of the month	nizjuunici	LHHHH	nizjuunici	a0
(歌の節の名)	name of a tune.	ʔicikjabusi	LHHHH	ʔicikjabusi	a0
正直な人	an honest person	sjoozikiʔcu	HHHHH	sjoozikiʔcu	a0
がじゅまる辻 (地名)		gazimarucizi	LHHHHH	gazimarucizi	a0
九、十回	nine or ten times	kunukezjuQke	LHHHHH	kunukezjuQke	a0
海草の一種 (虫下し)	a kind of seaweed	mimiNzimaʔi	LHHHHH	mimiNzimaʔi	a0
寝床	bed	nibuʔidukuru	LHHHHH	nibuʔidukuru	a0
質がわるい、雑に	poor quality, carelessly	ʔiNcikanee	HHHHHH	ʔiNcikanee	a0
お祝い	a celebration	ʔee]	LH	ʔee[	b1
絵	a picture	ʔee]	LH	ʔee[	b1
絵	picture	ʔii]	LH	ʔii[	b1

家	house	'jaaɿ	LH	'jaa[	b1
お祝い	a celebration	'ju'eɿ	LH	'ju'e[	b1
湯	hot water	'juuɿ	LH	'juu[	b1
輪	wheel	'waaɿ	LH	'waa[	b1
陰門	vulva	bibiɿ	LH	bibi[	b1
茶	tea	caaɿ	LH	caa[	b1
乳	milk	ciiɿ	LH	cii[	b1
泥	mud	duruɿ	LH	duru[	b1
齒	teeth	haaɿ	LH	haa[	b1
刃	the sharp edge of a blade	haaɿ	LH	haa[	b1
木	tree	hiiɿ	LH	hii[	b1
皮膚、皮、樹皮	skin, fur, hide, bark	hooɿ	LH	hoo[	b1
運	fate	huuɿ	LH	huu[	b1
齒	teeth	hwaaɿ	LH	hwaa[	b1
刃	the sharp edge of a blade	hwaaɿ	LH	hwaa[	b1
沖	水平線までを云う。	hwaaɿ	LH	hwaa[	b1
粉	flour, meal	kuuɿ	LH	kuu[	b1
桑	mulberry	kwaaɿ	LH	kwaa[	b1
目	eye	miiɿ	LH	mii[	b1
(太い) 根	(main) roots	niiɿ	LH	nii[	b1
荷	burden	niiɿ	LH	nii[	b1
脳	brain	nooɿ	LH	noo[	b1
巢	nest	siiɿ	LH	sii[	b1
酢	vinegar	siiɿ	LH	sii[	b1
舌	tongue	sjaaɿ	LH	sjaa[	b1

ほんと	sure	sjuuɿ	LH	sjuu[	b1
さお	pole	sooɿ	LH	soo[	b1
鯛	sea-bream	ta'iɿ	LH	ta'i[	b1
手	hand and arm, hand	tiiɿ	LH	tii[	b1
蛸	octopus, squid	tooɿ	LH	too[	b1
字	a letter, a character	ziiɿ	LH	zii[	b1
十 (標準語)	ten	zjuuɿ	LH	zjuu[	b1
象	elephant	zooɿ	LH	zoo[	b1
垢	body dirt	?aaɿ	LH	?aa[	b1
錐	awl	?iiɿ	LH	?ii[	b1
馬	horse	?maaɿ	LH	?maa[	b1
粟または黍	millet, (broom corn) millet	?ooɿ	LH	?oo[	b1
来年	next year	'jaaniɿ	HLH	'jaani[	b1
やかん	kettle	'jakaNɿ	HLH	'jakaN[	b1
林、森、山	wooded area, mountain, hill	'jamaaɿ	HLH	'jama[a	b1
病気 (A. x)	sick	'jamiiɿ	HLH	'jami[i	b1
召使い	a hired person	'jatu'iɿ	HLH	'jatu'i[	b1
赤ん坊	a baby	'joo'joɿ	HLH	'joo'jo[	b1
夕方、晩	evening	'jooneɿ	HLH	'joone[	b1
夜	night	'juruuɿ	HLH	'juru[u	b1
夕方	evening	'juuneɿ	HLH	'juune[	b1
	quarrel	'juuzeɿ	HLH	'juuze[	b1
わら	straw	'waraaɿ	HLH	'wara[a	b1
綿	cotton	'wataaɿ	HLH	'wata[a	b1
腹、腸、はらわた	belly, intestines	'wataaɿ	HLH	'wata[a	b1

おば	aunt	baabaɿ	HLH	baaba[	b1
びり、最後の	the last	biriiɿ	HLH	biri[i	b1
病気	sickness	bjookiɿ	HLH	bjooki[	b1
帽子	hat	boosiɿ	HLH	boosi[	b1
頭	head	ciburuɿ	HLH	ciburu[	b1
つな	rope	cinaaɿ	HLH	cina[a	b1
顔	face	ciraaɿ	HLH	cira[a	b1
蚊	mosquito	gazjamuɿ	HLH	gazjamu[	b1
はだか	naked	hadakaɿ	HLH	hadaka[	b1
鎌	scythe	hamaaɿ	HLH	hama[a	b1
かめ	jar	hamiiɿ	HLH	hami[i	b1
髪の毛	hair of the head	haraziɿ	HLH	harazi[	b1
親戚	relatives	haroziɿ	HLH	harozi[	b1
畑	field (farm land)	haruuɿ	HLH	haru[u	b1
春	spring	haruuɿ	HLH	haru[u	b1
かさ	umbrella	hasaaɿ	HLH	hasa[a	b1
糟 かす	refuse, sediment, dregs, lees	hasiiɿ	HLH	hasi[i	b1
肩	shoulder	hataaɿ	HLH	hata[a	b1
東（新語）	east	higasiɿ	HLH	higasi[	b1
光	light	hikariɿ	HLH	hikari[	b1
毎日・いつも	every day	hiNbiɿ	HLH	hiNbi[	b1
正午あたり	about noon	hiNmaɿ	HLH	hiNma[	b1
答	answer	hiNtoɿ	HLH	hiNto[	b1
黄金	gold	huganiɿ	HLH	hugani[	b1
米	rice	humiiɿ	HLH	humi[i	b1

池	pond	humu'iŋ	HLH	humu'i[	b1
このあいだ	the other day	hunedaŋ	HLH	huneda[	b1
長兄	oldest brother	huumiŋ	HLH	huumi[	b1
らい病、（者）	leprosy, leper	huzikiŋ	HLH	huziki[	b1
昨年	last year	huzjuuŋ	HLH	huzju[u	b1
小さい鳥の総称	general term for small birds.	hwaatuŋ	HLH	hwaatu[	b1
はだか	naked	hwadakaŋ	HLH	hwadaka[	b1
花	flower	hwanaaŋ	HLH	hwana[a	b1
髪の毛	hair of the head	hwaraziŋ	HLH	hwarazi[	b1
親戚	relatives	hwaroziŋ	HLH	hwarozi[	b1
春	spring	hwaruuŋ	HLH	hwaru[u	b1
畑	field (farm land)	hwaruuŋ	HLH	hwaru[u	b1
かぶと	helmet	kabutoŋ	HLH	kabuto[	b1
きずあと	scar	kaNbaŋ	HLH	kaNba[	b1
心、肝臓、腎臓、内臓	heart, mind, liver, kidneys	kimuuŋ	HLH	kimu[u	b1
桐（新語か？）	paulownia wood	kiriiŋ	HLH	kiri[i	b1
胡瓜（新語）	cucumber	kjuuriŋ	HLH	kjuuri[	b1
	piece of wood, kindling	kudataŋ	HLH	kudata[	b1
くも	spider	kumuuŋ	HLH	kumu[u	b1
雲	cloud	kumuuŋ	HLH	kumu[u	b1
九回	nine times	kunukeŋ	HLH	kunuke[	b1
倉	store house	kuraaŋ	HLH	kura[a	b1
柑橘類（主として蜜柑）	citrus fruits (chiefly the tangerine)	kuribuŋ	HLH	kuribu[	b1
草	grass, bush	kusaaŋ	HLH	kusa[a	b1
薬	medicine	kusu'iŋ	HLH	kusu'i[	b1

事	event, (thing)	kutuuᵛ	HLH	kutu[u	b1
桑の木	the mulberry tree	kwaŋgiᵛ	HLH	kwaŋgi[	b1
まゆげ	eyebrow	ma'juuᵛ	HLH	ma'ju[u	b1
豆	bean	maamiᵛ	HLH	maami[	b1
谷	valley	mataaᵛ	HLH	mata[a	b1
土	earth	micaaᵛ	HLH	mica[a	b1
小さいお兄さん		miigwaᵛ	HLH	miigwa[	b1
人形	doll	miŋgoᵛ	HLH	miŋgo[	b1
つんぼ	deaf	miNtoᵛ	HLH	miNto[	b1
しゃもじ	a rice server	misigeᵛ	HLH	misige[	b1
麦	wheat	mugiiᵛ	HLH	mugi[i	b1
言葉	word, language	muniiᵛ	HLH	muni[i	b1
物	thing	munuuᵛ	HLH	munu[u	b1
食べ物	food	munuuᵛ	HLH	munu[u	b1
ゆうれい	ghost, spirit of the dead	munuhiᵛ	HLH	munuhi[	b1
明日	tomorrow	naacaᵛ	HLH	naaca[	b1
涙	tear	naadaᵛ	HLH	naada[	b1
その人自身	he himself (三人称代名詞)	naaduᵛ	HLH	naadu[	b1
(屋号)	(house name)	naamaᵛ	HLH	naama[	b1
若者	young man	niiseᵛ	HLH	niise[	b1
みの		njoosaᵛ	HLH	njoosa[	b1
のみ	flea	nuuniᵛ	HLH	nuuni[	b1
楽	easy, not tiring	rakuuᵛ	HLH	raku[u	b1
しっと	jealousy	riNkiᵛ	HLH	riNki[	b1
櫛	comb	sabakiᵛ	HLH	sabaki[	b1

堺	boundary	saka'iŋ	HLH	saka'i[	b1
大きい胡瓜の一種	a large kind of cucumber	sibu'iŋ	HLH	sibu'i[	b1
好き	to like	sikiiŋ	HLH	siki[i	b1
島、村	island, village	simaaŋ	HLH	sima[a	b1
肉	meat	sisiiŋ	HLH	sisi[i	b1
しらみ	louse	sjaaniŋ	HLH	sjaani[	b1
白蟻（木を食う虫）	termite	sjaaniŋ	HLH	sjaani[	b1
おたま	soup ladle	sjakusiŋ	HLH	sjakusi[	b1
炭	charcoal	sumiiŋ	HLH	sumi[i	b1
玉	jewel	tamaaŋ	HLH	tama[a	b1
淡水にすむ小えびの一種	a kind of small fresh-water shrimp	tanagaŋ	HLH	tanaga[	b1
種、苗、さし木	seed, seedling, cutting	taniiŋ	HLH	tani[i	b1
手のない人	a person with no arms	tiNboŋ	HLH	tiNbo[	b1
年、年令	year, age	tusiiŋ	HLH	tusi[i	b1
木材	lumber	za'igiŋ	HLH	za'igi[	b1
下着	an undergarment	zjubaNŋ	HLH	zjubaN[	b1
ズボン	trousers	zuboNŋ	HLH	zuboN[	b1
あいだ	between	?a'idaŋ	HLH	?a'ida[	b1
湯気	steam	?acikiŋ	HLH	?aciki[	b1
余多（地名）	Amata	?amataŋ	HLH	?amata[	b1
雨	rain	?amiiŋ	HLH	?ami[i	b1
綱、あみ	net	?amiiŋ	HLH	?ami[i	b1
麻	linen	?asaaŋ	HLH	?asa[a	b1
朝日	the morning sun	?asahiŋ	HLH	?asahi[	b1
足駄	a kind of footwear	?asizjaŋ	HLH	?asizja[	b1

家が集っている所	residential part of a village	ʔateeʔ	HLH	ʔate[e	b1
一ヶ月	one month	ʔcucikiʔ	HLH	ʔcuciki[	b1
一回		ʔcukeeʔ*	HLH	ʔcuke[e	b1
一ヶ年	one year	ʔcutuuʔ	HLH	ʔcutu[u	b1
とんぼ	dragonfly	ʔeezjaʔ	HLH	ʔeezja[	b1
板	board	ʔicaaʔ	HLH	ʔica[a	b1
うろこ	(fish) scales	ʔiikiʔ	HLH	ʔiiki[	b1
ふけ	dandruff	ʔiikiʔ	HLH	ʔiiki[	b1
いくつ	how many	ʔikuciʔ	HLH	ʔikuci[	b1
戦い	battle	ʔikusaʔ	HLH	ʔikusa[	b1
稲	rice-plant	ʔiniiʔ	HLH	ʔini[i	b1
犬	dog	ʔinuuʔ	HLH	ʔinu[u	b1
色	color	ʔiruuʔ	HLH	ʔiru[u	b1
医者	doctor	ʔisjasjuʔ	HLH	ʔisjasju[	b1
泉	spring	ʔizjumiʔ	HLH	ʔizjumi[	b1
大便	excrement	ʔkusuuʔ	HLH	ʔkusu[u	b1
孫	grandchild	ʔmaagaʔ	HLH	ʔmaaga[	b1
思い	thought	ʔmuu'iʔ	HLH	ʔmuu'i[	b1
ねずみ	mouse, rat	ʔo'isjaʔ	HLH	ʔo'isja[	b1
扇	fan	ʔoogiʔ	HLH	ʔoogi[	b1
のりの一種	a kind of edible seaweed	ʔoosaʔ	HLH	ʔoosa[	b1
二つ	two	ʔtaaciʔ	HLH	ʔtaaci[	b1
一つ	one	ʔtiiciʔ	HLH	ʔtiici[	b1
親、両親	parent, parents	ʔu'jaaʔ	HLH	ʔu'ja[a	b1
腕	arm	ʔudiiʔ	HLH	ʔudi[i	b1

どれ、どの	which	?uduru]	HLH	?uduru[	b1
膿	pus	?umii]	HLH	?umi[i	b1
芋	the yam or sweet potato	?umuu]	HLH	?umu[u	b1
思い	thought	?umu'i]	HLH	?umu'i[	b1
うなぎ	eel	?unagi]	HLH	?unagi[	b1
鬼	ogre	?unii]	HLH	?uni[i	b1
恨み	grudge, spite	?urami]	HLH	?urami[	b1
うさぎ	rabbit, hare	?usagi]	HLH	?usagi[	b1
海水	sea water	?usjuu]	HLH	?usju[u	b1
嘘 (標)	a lie	?usoo]	HLH	?uso[o	b1
弟、妹、年下の兄弟	younger brother or sister	?utuu]	HLH	?utu[u	b1
おとがい	chin	?utuge]	HLH	?utuge[	b1
野菜	vegetables	?uzjuru]	HLH	?uzjuru[	b1
小麦	wheat	'jaamugi]	HLLH	'jaamugi[	b1
家の中だけで使う名前	name used only at home	'jaanaa]	HLLH	'jaana[a	b1
'jamaa の中の畑		'jamabaru]	HLLH	'jamabaru[	b1
沖縄の国頭 (北部)	the northern part of Okinawa Island	'jaNbaru]	HLLH	'jaNbaru[	b1
すずめ	sparrow	'jumudu'i]	HLLH	'jumudu'i[	b1
バナナ	banana	basja?umu]	HLLH	basja?umu[	b1
たらい	washtub	biNdare]	HLLH	biNdare[	b1
鏡	mirror	haganii]	HLLH	hagani[i	b1
袴 (新語)	pleated skirt	hakamaa]	HLLH	hakama[a	b1
ほほ	cheek	hamacii]	HLLH	hamaci[i	b1
鋏	scissors	hasamii]	HLLH	hasami[i	b1
ほうちょう、小刀	knife, sword	hatanaa]	HLLH	hatana[a	b1

毎日（強調形）	every day	hiiNbiɿ	HLLH	hiiNbi[	b1
毎日は		hiNbibaɿ	HLLH	hiNbi[ba	b1
大麦	barley	huumugiɿ	HLLH	huumugi[	b1
はだし	barefoot	hwadaasiɿ	HLLH	hwadaasi[	b1
はだし	barefoot	hwadasiiɿ	HLLH	hwadasii[	b1
ほうちょう、小刀	knife, sword	hwatanaaɿ	HLLH	hwatana[a	b1
食べ物	food	kamimuNɿ	HLLH	kamimuN[	b1
神（新語）	god	kamisamaɿ	HLLH	kamisama[	b1
暦	calendar	ko'jomiiɿ	HLLH	ko'jomi[i	b1
つけもの入れ	a pickle jar	koobakuɿ	HLLH	koobaku[	b1
心（標準語）	heart, mind	kukuruuɿ	HLLH	kukuru[u	b1
車	wheeled vehicle	kurumaaɿ	HLLH	kuruma[a	b1
結婚していない若い女性	young woman (unmarried)	meerabiɿ	HLLH	meerabi[	b1
めす		miigwaaɿ	HLLH	miigwa[a	b1
めす	female (animal)	miimuNɿ	HLLH	miimuN[	b1
めくら	blind person	miQkuraɿ	HLLH	miQkura[	b1
水がめ	water jar	mizigamiɿ	HLLH	mizigami[	b1
波	wave	naaniiɿ	HLLH	naani[i	b1
鉛	lead	namariiɿ	HLLH	namari[i	b1
鋸	saw	noogiiɿ	HLLH	noogi[i	b1
泥棒	thief	nusuduuɿ	HLLH	nusudu[u	b1
槌	hammer	seNziciɿ	HLLH	seNzici[	b1
正月	New Year's	sjoogaciɿ	HLLH	sjoogaci[	b1
まき、たきぎ	firewood	taamunuɿ	HLLH	taamunu[	b1
たまねぎ	onion	tamanegiɿ	HLLH	tamanegi[	b1

手紙	letter	tigamiiᵝ	HLLH	tigami[i	b1
手首	wrist	tikubiiᵝ	HLLH	tikubi[i	b1
とうもろこし	corn	tookimiᵝ	HLLH	tookimi[	b1
かんざし	decorative comb	tuNgusiᵝ	HLLH	tuNgusi[	b1
老人	old person	tusi'ju'iᵝ	HLLH	tusi'ju'i[	b1
木材	lumber	za'imokuᵝ	HLLH	za'imoku[	b1
ピーナッツ	peanut	ziimamiᵝ	HLLH	ziimami[	b1
あぜ道	raised border between rice fields	?aabusiᵝ	HLLH	?aabusi[	b1
【不明】		?aaguuᵝ	HLLH	?aagu[u	b1
明け方	dawn	?aatukiᵝ	HLLH	?aatuki[	b1
朝	morning	?aatukiᵝ	HLLH	?aatuki[	b1
油	oil, grease	?aburaaᵝ	HLLH	?abura[a	b1
雨靴	rainshoes	?amakutsuᵝ	HLLH	?amakutsu[	b1
杵	pestle	?aNzimuᵝ	HLLH	?aNzimu[	b1
芦清良（地名）	Ashikiyora	?asikiraᵝ	HLLH	?asikira[	b1
芦清良（地名）	Ashikiyora	?asikjuraᵝ	HLLH	?asikjura[	b1
五つ	five	?iciciiᵝ	HLLH	?icici[i	b1
命	life	?inuciiᵝ	HLLH	?inuci[i	b1
一俵	one rice bag	?iQpjuuᵝ	HLLH	?iQpju[u	b1
かえる	frog	?itabukuᵝ	HLLH	?itabuku[	b1
指輪	ふつうのゆびわのこと	?ubiganiᵝ	HLLH	?ubigani[	b1
ナナフシの一種	a kind of insect	'jamagaagaᵝ	HHLLH	'jamagaaga[	b1
つた	vine	'jamakaziraᵝ	HHLLH	'jamakazira[	b1
湯飲み茶わん	a tea cup (without handles)	caNcabanuᵝ	HHLLH	caNcabanu[	b1
湯飲み茶わん	a tea cup (without handles)	cancabaruᵝ	HHLLH	cancabaru[	b1

調理場	cooking place	hamadunumeɿ	HHLLH	hamadunume[	b1
調理場	cooking place	hamadurumeɿ	HHLLH	hamadurume[	b1
めがね	eyeglasses	miikaganiɿ	HHLLH	miikagani[	b1
木くらげ	mushrooms that grow on dead wood	mimiNgu'iɿ	HHLLH	mimiNgu'i[	b1
もぐら	mole	miQkurazjaɿ	HHLLH	miQkurazja[	b1
お日様（古）	the sun	tidaganasiɿ	HHLLH	tidaganasi[	b1
よくけんかする人、酔っ払い	a quarrelsome person, a drunkard	'juugurimuNɿ	HHLLLH	'juugurimuN[	b1
パパヤ	papaya	maNzjooʔu'iɿ	HHLLLH	maNzjooʔu'i[	b1

3.2. 動詞のアクセント

「データベース」より、動詞のアクセントについて以下に例示する。なお「論文」に例証される語については「推定音声」ではなく「文献の音声」と書くべきだが、必要性に乏しいと考えられたので下表では書き分けなかった。

表 5. 動詞のアクセントの例（「データベース」より）

説明 1	説明 2	文献の核	推定音声	推定の核	ア
すわる	to sit	'juN	HH	'juN	a0
着る	to wear	kjuN	HH	kjuN	a0
似る	to be alike	njuN	HH	njuN	a0
する、しています	to do	sjuN	HH	sjuN	a0
入る	to enter	?juN	HH	?juN	a0
言う	to say that	?juN	HH	?juN	a0
焼く	roast, broil, grill, toast	'jakjuN	LHH	'jakjuN	a0
（皿などを）割る	to break (a dish etc.)	'wa'juN	LHH	'wa'juN	a0
裂く	to split (wood etc.)	'wa'juN	LHH	'wa'juN	a0

沸く（新語）	to boil	'wakjuN	LHH	'wakjuN	a0
着く	to arrive, to reach a place	cikjuN	LHH	cikjuN	a0
棒か槍などで突く	to stab, to thrust	cikjuN	LHH	cikjuN	a0
うすで挽く	to grind or pound with a pestle	cikjuN	LHH	cikjuN	a0
だく	to hold in one's arms	dakjuN	LHH	dakjuN	a0
（物を）はる	to glue on	ha'juN	LHH	ha'juN	a0
刈る	to mow, to reap	ha'juN	LHH	ha'juN	a0
（粉を）ひく、精米する	to grind (flour), to hull rice	hikjuN	LHH	hikjuN	a0
降る	to rain	hu'juN	LHH	hu'juN	a0
ふる、振る	to wave	hu'juN	LHH	hu'juN	a0
吹く	to blow	hukjuN	LHH	hukjuN	a0
割る	to break	kakjuN	LHH	kakjuN	a0
食べる、かむ	to eat, to take a bite	kamjuN	LHH	kamjuN	a0
聞く、（薬が）きく	to hear, to have effect	kikjuN	LHH	kikjuN	a0
はく	to wear (shoes etc.)	kumjuN	LHH	kumjuN	a0
巻く	to wind	makjuN	LHH	makjuN	a0
似ている	to be similar	micuN	LHH	micuN	a0
見ている	is looking	micuN	LHH	micuN	a0
むく	to peel	mukjuN	LHH	mukjuN	a0
鳴る	to sound, to ring	na'juN	LHH	na'juN	a0
なる	to bear (fruit)	na'juN	LHH	na'juN	a0
泣く	to cry	nakjuN	LHH	nakjuN	a0
塗る	to paint	nu'juN	LHH	nu'juN	a0
咲く	to bloom	sakjuN	LHH	sakjuN	a0
敷く	to spread on the floor	sikjuN	LHH	sikjuN	a0

死ぬ	to die	sinjuN	LHH	sinjuN	a0
住む	to live	sumjuN	LHH	sumjuN	a0
(ごはんを) 炊く	to cook rice	takjuN	LHH	takjuN	a0
行く	to go	?ikjuN	LHH	?ikjuN	a0
踏む	to step on	?kumjuN	LHH	?kumjuN	a0
はく	to wear (shoes etc.)	?kumjuN	LHH	?kumjuN	a0
汲む	to dip out, to ladle	?kumjuN	LHH	?kumjuN	a0
織る	to weave	?u'juN	LHH	?u'juN	a0
売る	to sell	?u'juN	LHH	?u'juN	a0
置く	to put	?ukjuN	LHH	?ukjuN	a0
浮ぶ	to float	?ukjuN	LHH	?ukjuN	a0
押す	to push	?usjuN	LHH	?usjuN	a0
焼ける		'jaki'juN	LHHH	'jaki'juN	a0
走る	to run	'udu'juN	LHHH	'udu'juN	a0
踊る	to dance	'udu'juN	LHHH	'udu'juN	a0
割れる	to break	'wari'juN	LHHH	'wari'juN	a0
渡る	to cross	'wata'juN	LHHH	'wata'juN	a0
違う	to be different	cigo'juN	LHHH	cigo'juN	a0
漬ける	to pickle, to soak	ciki'juN	LHHH	ciki'juN	a0
使う	to use	ciko'juN	LHHH	ciko'juN	a0
作る	to make	ciku'juN	LHHH	ciku'juN	a0
作る	to make	cuku'juN	LHHH	cuku'juN	a0
さいそくする	to demand, to press	gimi'juN	LHHH	gimi'juN	a0
枯れる	to wither	hadi'juN	LHHH	hadi'juN	a0
運ぶ	to carry	hakubjuN	LHHH	hakubjuN	a0

腫れる	to swell up	hari'juN	LHHH	hari'juN	a0
枯れる	to wither	hari'juN	LHHH	hari'juN	a0
はさむ（新語）	to catch between something	hasamjuN	LHHH	hasamjuN	a0
言う、教える、語る	to say, to tell, to teach	hata'juN	LHHH	hata'juN	a0
ひやす	to cool	hi'jasjuN	LHHH	hi'jasjuN	a0
へる	to decrease	hinja'juN	LHHH	hinja'juN	a0
育つ	to grow up	hudi'juN	LHHH	hudi'juN	a0
必要以上にほめる、ほらを吹く	to praise too much	hukasjuN	LHHH	hukasjuN	a0
転ぶ	fall down, roll over (of people)	hurubjuN	LHHH	hurubjuN	a0
殺す	to kill	hurusjuN	LHHH	hurusjuN	a0
欲しがる	to want	husjasjuN	LHHH	husjasjuN	a0
変わる、違う	to change, to be different	ka'wa'juN	LHHH	ka'wa'juN	a0
欠ける	to break	kaki'juN	LHHH	kaki'juN	a0
加勢する、手助けする、手伝う	to help	kasisjuN	LHHH	kasisjuN	a0
かざる	to decorate	kaza'juN	LHHH	kaza'juN	a0
決める	to decide	kime'juN	LHHH	kime'juN	a0
決める	to decide	kimi'juN	LHHH	kimi'juN	a0
嫌う	to dislike	kiro'juN	LHHH	kiro'juN	a0
きざむ	to cut up small	kizamjuN	LHHH	kizamjuN	a0
食う	to eat (not polite style)	kuro'juN	LHHH	kuro'juN	a0
曲る	to turn	maga'juN	LHHH	maga'juN	a0
曲げる	to bend	magi'juN	LHHH	magi'juN	a0
負ける（標準語）	to be defeated	maki'juN	LHHH	maki'juN	a0
まねる（新語）	to imitate	manisjuN	LHHH	manisjuN	a0
動く	to move	muge'juN	LHHH	muge'juN	a0

めぐる	to go around	mugu'juN	LHHH	mugu'juN	a0
もらう	to receive	muro'juN	LHHH	muro'juN	a0
結ぶ	to tie	musubjuN	LHHH	musubjuN	a0
泣かせる	to cause to cry	nakasjuN	LHHH	nakasjuN	a0
なめる	to lick	nami'juN	LHHH	nami'juN	a0
並ぶ	to line up	narabjuN	LHHH	narabjuN	a0
慣れる	to get used to	nari'juN	LHHH	nari'juN	a0
伸す	to stretch	nubasjuN	LHHH	nubasjuN	a0
ぬれる	to get wet	nuri'juN	LHHH	nuri'juN	a0
さわる（標準語）	to touch	sa'wa'juN	LHHH	sa'wa'juN	a0
先に行く	to go before, to go ahead	sada'juN	LHHH	sada'juN	a0
（わなを）かける	to set (a trap)	siko'juN	LHHH	siko'juN	a0
しまう	to put away	simo'juN	LHHH	simo'juN	a0
吸う	to suck	sisi'juN	LHHH	sisi'juN	a0
染める	to dye	sumi'juN	LHHH	sumi'juN	a0
進む	to advance	susumjuN	LHHH	susumjuN	a0
旅をする	to travel	tabisjuN	LHHH	tabisjuN	a0
紡ぐ	to spin	tagu'juN	LHHH	tagu'juN	a0
たたむ	to fold up	tatamjuN	LHHH	tatamjuN	a0
上がる、上陸する	to go from a ship to land	?aga'juN	LHHH	?aga'juN	a0
浴びる	to bathe	?ami'juN	LHHH	?ami'juN	a0
洗う	to wash	?aro'juN	LHHH	?aro'juN	a0
遊ぶ	to play	?asibjuN	LHHH	?asibjuN	a0
当る		?ata'juN	LHHH	?ata'juN	a0
祈る（標準語）	to pray	?ino'juN	LHHH	?ino'juN	a0

選ぶ	to choose	?irabjuN	LHHH	?irabjuN	a0
入れる	to put in	?iri'juN	LHHH	?iri'juN	a0
出す	to put out, to take out	?izjasjuN	LHHH	?izjasjuN	a0
与える、（くれる、あげる）	to give	?kuri'juN	LHHH	?kuri'juN	a0
終る	to finish, to end	?o'wa'juN	LHHH	?o'wa'juN	a0
もやす、くべる	to feed a fire	?ubi'juN	LHHH	?ubi'juN	a0
浮かぶ	to float	?ukabjuN	LHHH	?ukabjuN	a0
送る	to send	?uku'juN	LHHH	?uku'juN	a0
（土に）うめる	to bury	?umi'juN	LHHH	?umi'juN	a0
満足する	to be content	?usisjuN	LHHH	?usisjuN	a0
うめる	to bury	?usu'juN	LHHH	?usu'juN	a0
かぶせる	to cover	?usu'juN	LHHH	?usu'juN	a0
歌う	to sing	?uto'juN	LHHH	?uto'juN	a0
移る	to move house	?utsu'juN	LHHH	?utsu'juN	a0
集まる	to assemble	'joo'juN	HHHH	'joo'juN	a0
（髪の毛を）結う	to do up one's hair	'juu'juN	HHHH	'juu'juN	a0
煮る、料理する	to cook	'waasjuN	HHHH	'waasjuN	a0
奪う	to rob, to plunder	boo'juN	HHHH	boo'juN	a0
つねる	to pinch	ciNkjuN	HHHH	ciNkjuN	a0
かえる	to change	hee'juN	HHHH	hee'juN	a0
横になる	to lie down	hee'juN	HHHH	hee'juN	a0
ける	to kick, (to bump against)	hii'juN	HHHH	hii'juN	a0
（潮が）引く、（雨が）あがる	(the tide) goes out, (rain) stops	hjaa'juN	HHHH	hjaa'juN	a0
拾う	to pick up	hjuu'juN	HHHH	hjuu'juN	a0
買う	to buy	hoo'juN	HHHH	hoo'juN	a0

越える	to go across	hu'i'juN	HHHH	hu'i'juN	a0
計る	to measure	hwaa'juN	HHHH	hwaa'juN	a0
欠ける (茶碗などが)	to break	kee'juN	HHHH	kee'juN	a0
欠ける	to be lacking	kee'juN	HHHH	kee'juN	a0
凍る	to freeze	koo'juN	HHHH	koo'juN	a0
食べる	to eat	koo'juN	HHHH	koo'juN	a0
(魚を) くんせいにする	to smoke fish	koosjuN	HHHH	koosjuN	a0
負ける	to lose, to be defeated	mee'juN	HHHH	mee'juN	a0
燃える	to burn (int.)	mii'juN	HHHH	mii'juN	a0
つかむ (物を)	to catch (a thing), to grab	miN'juN	HHHH	miN'juN	a0
(火を) たく、燃やす	to burn (tr.)	mjaasjuN	HHHH	mjaasjuN	a0
まわく廻る	to revolve, to go in a circle	moo'juN	HHHH	moo'juN	a0
まわす	to turn (tr.)	moosjuN	HHHH	moosjuN	a0
死ぬ	to die	moosjuN	HHHH	moosjuN	a0
手をのばす		nee'juN	HHHH	nee'juN	a0
煮ることが出来る	can cook in water	njaa'juN	HHHH	njaa'juN	a0
似合う	to be becoming	njoo'juN	HHHH	njoo'juN	a0
較べる	to compare	njoosjuN	HHHH	njoosjuN	a0
乗る (舟、車に)	to go up, to get on	nuu'juN	HHHH	nuu'juN	a0
のぼる	to climb	nuu'juN	HHHH	nuu'juN	a0
せきをする	cough	seesjuN	HHHH	seesjuN	a0
強制する	to force	siisjuN	HHHH	siisjuN	a0
子供をかまっていあげる		soo'juN	HHHH	soo'juN	a0
当てる	to guess	?aasjuN	HHHH	?aasjuN	a0
混ぜる、あえる	to mix, cognate with	?ee'juN	HHHH	?ee'juN	a0

あける	to open	?ee'juN	HHHH	?ee'juN	a0
入れる	to put in	?ii'juN	HHHH	?ii'juN	a0
撃つ（鉄砲または弓で）	to shoot (with a bow or a gun)	?iikjuN	HHHH	?iikjuN	a0
言える	can say	?jaa'juN	HHHH	?jaa'juN	a0
言われる	to be told	?jaa'juN	HHHH	?jaa'juN	a0
消える	to go out (of a light)	?kii'juN	HHHH	?kii'juN	a0
消す	to put out	?kjaasjuN	HHHH	?kjaasjuN	a0
しばる	to tie	?ku'i'juN	HHHH	?ku'i'juN	a0
閉める	to close	?kuu'juN	HHHH	?kuu'juN	a0
かませる、はさむ	to have bite	?kwaasjuN	HHHH	?kwaasjuN	a0
思う	to think	?muu'juN	HHHH	?muu'juN	a0
食べる（古い敬語）	to eat	?o'isjuN	HHHH	?o'isjuN	a0
植える	to plant	?u'i'juN	HHHH	?u'i'juN	a0
(1)（動物を）追い払う	to drive away (an animal)	?uu'juN	HHHH	?uu'juN	a0
(2)（人を）送る	to send off (a person)	?uu'juN	HHHH	?uu'juN	a0
（動物が）交尾する		?waa'juN	HHHH	?waa'juN	a0
続ける	to continue	ciziki'juN	LHHHH	ciziki'juN	a0
かたまる	to harden	hatama'juN	LHHHH	hatama'juN	a0
かつぐ	to carry on the shoulders	hatami'juN	LHHHH	hatami'juN	a0
語られる、教えられる	to be told, to be taught	hatara'juN	LHHHH	hatara'juN	a0
働く	to work	hatarakjuN	LHHHH	hatarakjuN	a0
大切にしまう	to put away carefully	hazimi'juN	LHHHH	hazimi'juN	a0
始める	to start	hazimi'juN	LHHHH	hazimi'juN	a0
（物を）引きあげる	to pull up	hikjagi'juN	LHHHH	hikjagi'juN	a0
増える	to increase	hu'jaga'juN	LHHHH	hu'jaga'juN	a0

ふくらませる	to swell	hukurasjuN	LHHHH	hukurasjuN	a0
ふくれる、怒る	to swell, to get angry	hukuri'juN	LHHHH	hukuri'juN	a0
働く	to work	hwatarakjuN	LHHHH	hwatarakjuN	a0
加勢する、手助けする、手伝う	to help	kasiisjuN	LHHHH	kasiisjuN	a0
嫌われる	to be disliked	kirora'juN	LHHHH	kirora'juN	a0
暗い	dark	kuragatuN	LHHHH	kuragatuN	a0
まわす	to turn (tr.)	mugurasjuN	LHHHH	mugurasjuN	a0
仕事をする、働く	to work	sigutusjuN	LHHHH	sigutusjuN	a0
しまっておく	to put away	simacisjuN	LHHHH	simacisjuN	a0
こわがる	to fear	tamaga'juN	LHHHH	tamaga'juN	a0
急く、慌てる	to hurry	?abati'juN	LHHHH	?abati'juN	a0
あきる	to get tired of	?ibiri'juN	LHHHH	?ibiri'juN	a0
較べる	to compare	?kurabi'juN	LHHHH	?kurabi'juN	a0
遅れる	to be late	?ukuri'juN	LHHHH	?ukuri'juN	a0
失う	to lose	?usino'juN	LHHHH	?usino'juN	a0
疑う	to doubt	?utago'juN	LHHHH	?utago'juN	a0
引っ張る	to pull	hiQpa'juN	HHHHH	hiQpa'juN	a0
広げる	to spread out	hjuugi'juN	HHHHH	hjuugi'juN	a0
乾く	to dry	hoorakjuN	HHHHH	hoorakjuN	a0
ころぶ	to fell down	maNge'juN	HHHHH	maNge'juN	a0
まねる	to imitate	meebisjuN	HHHHH	meebisjuN	a0
生まれる	to be born	?maari'juN	HHHHH	?maari'juN	a0
追いつく	to catch up	?u'icikjuN	HHHHH	?u'icikjuN	a0
(土地から) ひきあげる	to move house a long distance	hiki?agi'juN	LHHHHH	hiki?agi'juN	a0
あたためる	to warm	nukutami'juN	LHHHHH	nukutami'juN	a0

食べ残りを食べる	to eat leftovers	sabureesjuN	LHHHHH	sabureesjuN	a0
元気がなくなる	to become dispirited	?itaburi'juN	LHHHHH	?itaburi'juN	a0
おぼれる	to drown	?ubukuri'juN	LHHHHH	?ubukuri'juN	a0
けっとばす	to kick hard	hiitubasjuN	HHHHHH	hiitubasjuN	a0
くっつける	to stick or join together	hiQciki'juN	HHHHHH	hiQciki'juN	a0
けっとばす	to kick hard	hiQtubasjuN	HHHHHH	hiQtubasjuN	a0
見つける	to find	miiciki'juN	HHHHHH	miiciki'juN	a0
沈む	to sink	siNkuri'juN	HHHHHH	siNkuri'juN	a0
苦勞する	to have a hard time	sjoonugi'juN	HHHHHH	sjoonugi'juN	a0
照らす、明るくする	to shine	?aagarasjuN	HHHHHH	?aagarasjuN	a0
気を使う	to worry	?kiiciko'juN	HHHHHH	?kiiciko'juN	a0
けちらす	to kick about	?kuNkerasjuN	HHHHHH	?kuNkerasjuN	a0
ぬるっとしたものをすべる		?kuNnaburumikjuN	HHHHHHHH	?kuNnaburumikjuN	a0
もらう	to receive	'juN]	LH	'ju[N	b1
来る	to come	kjuN]	LH	kju[N	b1
切る	to cut	kjuN]	LH	kju[N	b1
見る	to see	mjuN]	LH	mju[N	b1
切る	to cut	?kjuN]	LH	?kju[N	b1
病氣する	to be sick	'jamjuN]	HLH	'jamju[N	b1
痛む	to hurt	'jamjuN]	HLH	'jamju[N	b1
読む、数える	to count, to read	'jumjuN]	HLH	'jumju[N	b1
折る	to break off (a tree branch etc.)	'u'juN]	HLH	'u'ju[N	b1
(1) 馬鹿にする	(2) swish clothes in water	'ugjuN]	HLH	'ugju[N	b1
注ぐ	to pour	cigjuN]	HLH	cigju[N	b1
(車が) 動く、走る	to move (of a car)	ha'juN]	HLH	ha'ju[N	b1

流れる	to flow	ha'juN]	HLH	ha'ju[N	b1
掻く	to scratch	hakjuN]	HLH	hakju[N	b1
書く	to write	hakjuN]	HLH	hakju[N	b1
勝つ	to win	hakjuN]	HLH	hakju[N	b1
彫る	to carve	hu'juN]	HLH	hu'ju[N	b1
掘る	to dig	hu'juN]	HLH	hu'ju[N	b1
漕ぐ	to row	hugjuN]	HLH	hugju[N	b1
拭く	to wipe	hukjuN]	HLH	hukju[N	b1
(車が) 動く、走る	to move (of a car)	hwa'juN]	HLH	hwa'ju[N	b1
流れる	to flow	hwa'juN]	HLH	hwa'ju[N	b1
お手洗に行く	to go to the bathroom	ma'juN]	HLH	ma'ju[N	b1
待つ	to wait	macuN]	HLH	macu[N	b1
蒔く	to sow	makjuN]	HLH	makju[N	b1
漏る	to leak	mu'juN]	HLH	mu'ju[N	b1
持つ	to have, to hold	mucuN]	HLH	mucu[N	b1
なる	to become	na'juN]	HLH	na'ju[N	b1
生む	to bear, to lay (eggs)	nasjuN]	HLH	nasju[N	b1
脱ぐ	to take off clothes	nugjuN]	HLH	nugju[N	b1
抜く (歯などを)	to pull out	nugjuN]	HLH	nugju[N	b1
飲む	to drink	numjuN]	HLH	numju[N	b1
裂く	to tear	sakjuN]	HLH	sakju[N	b1
刺す	to pierce	sasjuN]	HLH	sasju[N	b1
寄る	to move aside, to move over	sikjuN]	HLH	sikju[N	b1
好む	to like	sikjuN]	HLH	sikju[N	b1
終る	to finish	simjuN]	HLH	simju[N	b1

立っている	to stand, to be standing	tacuN]	HLH	tacu[N	b1
歩く	to walk	?akjuN]	HLH	?akju[N	b1
編む	to knit	?amjuN]	HLH	?amju[N	b1
あった、だった	was	?ataN]	HLH	?ata[N	b1
撃つ（新語）	to shoot	?ucuN]	HLH	?ucu[N	b1
（物を）たたく	to beat	?ucuN]	HLH	?ucu[N	b1
うむ	to form pus	?umjuN]	HLH	?umju[N	b1
（果物が）熟す	to ripen (of fruit)	?umjuN]	HLH	?umju[N	b1
いた	was	?utaN]	HLH	?uta[N	b1
酔う	to get or be drunk	'juu'juN]	HHLH	'juu'ju[N	b1
休む	to rest	'juu'juN]	HHLH	'juu'ju[N	b1
折れる	to break (int.)	'uri'juN]	HHLH	'uri'ju[N	b1
わけ	to divide	'waki'juN]	HHLH	'waki'ju[N	b1
化ける	to change one's form	baki'juN]	HHLH	baki'ju[N	b1
（生きものを）捕える	to catch (a living thing)	cikamjuN]	HHLH	cikamju[N	b1
附ける、くっつける	to form a set, to put together	ciki'juN]	HHLH	ciki'ju[N	b1
つける（ガス、電気を）	to turn on	ciki'juN]	HHLH	ciki'ju[N	b1
包む、くるむ	to wrap, to wrap up	ciNmjuN]	HHLH	ciNmju[N	b1
得をする	to gain, to get a good deal	dikasjuN]	HHLH	dikasju[N	b1
出来る、学校の成績が良い	to be able to, to be good at school	diki'juN]	HHLH	diki'ju[N	b1
かぶる	to wear on the head.	habu'juN]	HHLH	habu'ju[N	b1
損する	to lose	habu'juN]	HHLH	habu'ju[N	b1
かくす	to hide	hakusjuN]	HHLH	hakusju[N	b1
頭にのせて物を運ぶ（女性）	to carry on one's head	hami'juN]	HHLH	hami'ju[N	b1
放す	to release, to set free	hanasjuN]	HHLH	hanasju[N	b1

話す	to speak, to talk	hanasjuN	HHLH	hanasju[N	b1
引き離す	to separate (tr.)	hanasjuN	HHLH	hanasju[N	b1
(悪い疑いを) 否定する	to deny	hani'juN	HHLH	hani'ju[N	b1
跳ねる	to jump (up and down)	hani'juN	HHLH	hani'ju[N	b1
晴れる	to clear up (of weather)	hari'juN	HHLH	hari'ju[N	b1
光る	to shine	hikja'juN	HHLH	hikja'ju[N	b1
這う	to crawl	hoo'juN	HHLH	hoo'ju[N	b1
ほどく	to untie, to un-ravel	hudukjuN	HHLH	hudukju[N	b1
ほめる	to praise	humi'juN	HHLH	humi'ju[N	b1
借りる	to borrow	huu'juN	HHLH	huu'ju[N	b1
貸す	to lend	hwaasjuN	HHLH	hwaasju[N	b1
放す	to release, to set free	hwanasjuN	HHLH	hwanasju[N	b1
要る、かかる	to need, to cost, to take (time)	kaa'juN	HHLH	kaa'ju[N	b1
食べられる		kama'juN	HHLH	kama'ju[N	b1
掛ける	to hang, to cover	kee'juN	HHLH	kee'ju[N	b1
計る	to measure	kee'juN	HHLH	kee'ju[N	b1
耕す	to cultivate	kjaa'juN	HHLH	kjaa'ju[N	b1
守る	to protect	mamo'juN	HHLH	mamo'ju[N	b1
混ぜる	to mix	mazi'juN	HHLH	mazi'ju[N	b1
見せる	to show	misi'juN	HHLH	misi'ju[N	b1
見える	to be visible, to be seen	mjaa'juN	HHLH	mjaa'ju[N	b1
帰る	return, come back	mudu'juN	HHLH	mudu'ju[N	b1
どく	to move aside	naa'juN	HHLH	naa'ju[N	b1
なでる		nadi'juN	HHLH	nadi'ju[N	b1
投げる	to throw	nagi'juN	HHLH	nagi'ju[N	b1

習う	to learn	naro'juN]	HHLH	naro'ju[N	b1
教える	to teach	narosjuN]	HHLH	narosju[N	b1
しおれる	to wither	nee'juN]	HHLH	nee'ju[N	b1
治る	to get well	noo'juN]	HHLH	noo'ju[N	b1
なう	to make (rope)	noo'juN]	HHLH	noo'ju[N	b1
裁縫をする	to sew	noo'juN]	HHLH	noo'ju[N	b1
直す	to repair, to mend, to fix	noosjuN]	HHLH	noosju[N	b1
治す	to cure	noosjuN]	HHLH	noosju[N	b1
のびる	to stretch	nubi'juN]	HHLH	nubi'ju[N	b1
残る	to be left over	nuko'juN]	HHLH	nuko'ju[N	b1
残る	to be left over	nuku'juN]	HHLH	nuku'ju[N	b1
盗む	to steal	nusumjuN]	HHLH	nusumju[N	b1
縫う	to sew	nuu'juN]	HHLH	nuu'ju[N	b1
下がる	to go down	saga'juN]	HHLH	saga'ju[N	b1
下げる	to clear away the table	sagi'juN]	HHLH	sagi'ju[N	b1
さける	to tear (of itself) (int.)	saki'juN]	HHLH	saki'ju[N	b1
(目を) さまさせる、人を起す	to wake up (someone)	samasjuN]	HHLH	samasju[N	b1
さます	to let something hot cool	samasjuN]	HHLH	samasju[N	b1
覚める、目をさます	to wake	sami'juN]	HHLH	sami'ju[N	b1
こする	to rub	sii'juN]	HHLH	sii'ju[N	b1
しめる	to close, to squeeze	simi'juN]	HHLH	simi'ju[N	b1
すべる	to slip, to fail an exam	sube'juN]	HHLH	sube'ju[N	b1
過ぎる	to go by	sugi'juN]	HHLH	sugi'ju[N	b1
頼む	to ask, to make a request	tanumjuN]	HHLH	tanumju[N	b1
建てる	to build	tati'juN]	HHLH	tati'ju[N	b1

溶ける	to melt	tuki'juN]	HHLH	tuki'ju[N	b1
探す	to look for	tume'juN]	HHLH	tume'ju[N	b1
探す	to look for	tumi'juN]	HHLH	tumi'ju[N	b1
通る	to pass	tuu'juN]	HHLH	tuu'ju[N	b1
呼ぶ	to call	?abi'juN]	HHLH	?abi'ju[N	b1
余る、残る	to be left over	?ama'juN]	HHLH	?ama'ju[N	b1
しかる、怒る	to scold, to get angry	?ama'juN]	HHLH	?ama'ju[N	b1
生きる	to live	?iki'juN]	HHLH	?iki'ju[N	b1
急ぐ	to hurry	?isugjuN]	HHLH	?isugju[N	b1
出る	to go out	?izi'juN]	HHLH	?izi'ju[N	b1
かみ切る	to bite through	?ku'ikjuN]	HHLH	?ku'ikju[N	b1
なぐる	to hit	?kurakjuN]	HHLH	?kurakju[N	b1
くわえる、食う	to hold in the month, to eat	?kuu'juN]	HHLH	?kuu'ju[N	b1
かまれる	to be bitten	?kwaa'juN]	HHLH	?kwaa'ju[N	b1
出会う	to meet	?oo'juN]	HHLH	?oo'ju[N	b1
起きる	to get up	?u'i'juN]	HHLH	?u'i'ju[N	b1
泳ぐ	to swim	?u'igjuN]	HHLH	?u'igju[N	b1
起す	to wake (tr.)	?u'isjuN]	HHLH	?u'isju[N	b1
おぼえる	to memorize	?ubi'juN]	HHLH	?ubi'ju[N	b1
受ける（物を、試験を）	to receive	?uki'juN]	HHLH	?uki'ju[N	b1
動く	to move	?uNkjuN]	HHLH	?uNkju[N	b1
恨む		?uramjuN]	HHLH	?uramju[N	b1
下りる、降りる	to descend, to get off	?uri'juN]	HHLH	?uri'ju[N	b1
蒔く	to sow	?urusjuN]	HHLH	?urusju[N	b1
落ちる	to fall	?uti'juN]	HHLH	?uti'ju[N	b1

落ちる	to drop (tr.)	?utusjuN]	HHLH	?utusju[N	b1
(運ぶために) 乗せる、運ぶ	to carry, to put on (a cart etc.)	?uusjuN]	HHLH	?uusju[N	b1
ビリビリ裂く (力強く裂く感じ)		'jagisakjuN]	HHLLH	'jagisakju[N	b1
飼う	to raise (animals)	cikano'juN]	HHLLH	cikano'ju[N	b1
1. つくろう	to mend	cikuri'juN]	HHLLH	cikuri'ju[N	b1
2. 野菜を整える	to trim vegetables	cikuri'juN]	HHLLH	cikuri'ju[N	b1
だます	to deceive	damakasjuN]	HHLLH	damakasju[N	b1
1. かぶせる	to cover	habusi'juN]	HHLLH	habusi'ju[N	b1
2. 人のせいにする	to blame someone else.	habusi'juN]	HHLLH	habusi'ju[N	b1
吐き出す	to vomit	hakizjasjuN]	HHLLH	hakizjasju[N	b1
掃き出す	to sweep out	hakizjasjuN]	HHLLH	hakizjasju[N	b1
離れる	to separate from (int.)	hanari'juN]	HHLLH	hanari'ju[N	b1
背負う	to carry on one's back.	haNgi'juN]	HHLLH	haNgi'ju[N	b1
背負う	to carry one's back	hasigi'juN]	HHLLH	hasigi'ju[N	b1
逃げる	to run away	hiNgi'juN]	HHLLH	hiNgi'ju[N	b1
棄てる	to through away	hunjagi'juN]	HHLLH	hunjagi'ju[N	b1
背負う	to carry on one's back.	hwaNgi'juN]	HHLLH	hwaNgi'ju[N	b1
落ちる	to fall	hwaNti'juN]	HHLLH	hwaNti'ju[N	b1
考える	to think	kaNge'juN]	HHLLH	kaNge'ju[N	b1
曇る	to cloud up	kumuri'juN]	HHLLH	kumuri'ju[N	b1
くずす、割る (砂糖)	to break up (sugar etc.)	kuzirasjuN]	HHLLH	kuzirasju[N	b1
便をもらす		makjabu'juN]	HHLLH	makjabu'ju[N	b1
もやしを作る	to raise sprouts	mii'jasjuN]	HHLLH	mii'jasju[N	b1
流れる	to flow	nagari'juN]	HHLLH	nagari'ju[N	b1
(必要以上に) 着かざる	to dress up more than is suitable	nusaba'juN]	HHLLH	nusaba'ju[N	b1

ずるずるすべる		nuziri'juN]	HHLLH	nuziri'ju[N	b1
さける	to tear (of itself)	sakari'juN]	HHLLH	sakari'ju[N	b1
信ずる	to believe	siNzi'juN]	HHLLH	siNzi'ju[N	b1
すべる	to slip	siziri'juN]	HHLLH	siziri'ju[N	b1
助ける	to save, to rescue	tasiki'juN]	HHLLH	tasiki'ju[N	b1
照す	to shine	tiirasjuN]	HHLLH	tiirasju[N	b1
集まる	to assemble, to gather	?acima'juN]	HHLLH	?acima'ju[N	b1
集める	to collect	?acimi'juN]	HHLLH	?acimi'ju[N	b1
(ひえた食べ物を) 温める	to re-heat food.	?acirasjuN]	HHLLH	?acirasju[N	b1
怒られる	to be scolded	?amara'juN]	HHLLH	?amara'ju[N	b1
集まる (標準語借用)	to assemble, to gather	?atsuma'juN]	HHLLH	?atsuma'ju[N	b1
ごちそうになる		?icora'juN]	HHLLH	?icora'ju[N	b1
かみつく、くいつく	to bite	?ku'icikjuN]	HHLLH	?ku'icikju[N	b1
こぼす、あける (水など)	to spill	haNkarasjuN]	HHLLLH	haNkarasju[N	b1
こぼす、あける (水など)	to spill	hwaNkarasjuN]	HHLLLH	hwaNkarasju[N	b1
(人を) たおす	to cause (someone) to fell down	maNgerasjuN]	HHLLLH	maNgerasju[N	b1
しめつける	to squeeze	simiciki'juN]	HHLLLH	simiciki'ju[N	b1
くたびれた	tired	sjoonugitaN]	HHLLLH	sjoonugita[N	b1
命令する	to command	?iiciki'juN]	HHLLLH	?iiciki'ju[N	b1
二つをくっつける	to stick two things together	?taNciki'juN]	HHLLLH	?taNciki'ju[N	b1
追いかける	to chase	?u'iciki'juN]	HHLLLH	?u'iciki'ju[N	b1
(子供が) 大人ぶる、気取る	to act like a grown-up	?u'ikiri'juN]	HHLLLH	?u'ikiri'ju[N	b1
きつく怒る	to scold severely	?ama'ikurusjuN]	HHLLLH	?ama'ikurusju[N	b1
ある・あります	to be	?a]N	HL	[?aN	b2
いる	to be	?u]N	HL	[?uN	b2

うっている	shooting	?ucuɿN	LHL	?u[cuN	b2
いらっしゃる（丁寧語）	to be, (honorific)	?meeɿ'juN	HHLL	?me[e'juN	b3
いらっしゃる、おっしゃる	to be, come, go, say (honorific)	?mooɿ'juN	HHLL	?mo[o'juN	b3

上表で「a0」は222例、「b1」は185例、「b2」は3例、「b3」は2例あり、基本的には「a0, b1」の2型アクセントとなっている。但し「b2」の「?u[cuN（うっている shooting）」は、「b1」の「?ucu[N（撃つ to shoot）」に対する屈折形であり（語源的には連用形に「[?uN」が付いたものと考えられる）、筆者の国頭方言における調査でもしばしば、「[?uN」が付いた形以外も含めて、動詞の屈折形には特異なアクセントが現れていた（国頭方言の例：「kami[N（食べる）, ka?da[N（食べた）, ka[muna（食べるな）」）、「b2」というアクセントもさほど不思議ではない。同様の理由で、存在詞である「[?aN, [?uN, ?me[e'juN, ?mo[o'juN」に特異なアクセントが現れてもそれほどおかしくはない。

3.3. 形容詞のアクセント

「データベース」より、形容詞に助詞「nu」が付く際のアクセントの見掛けの変化について以下に例示する。

表 6. 形容詞に助詞「nu」が付く際のアクセントの見掛けの変化の例（「データベース」より）

出典	説明 1	説明 2	文献の核	文献の音声	推定の異音	推定の核	ア
論文	のろい、晚い	slow, late (predicate form)	nisaɿN	LHL	LHH	nisaN	a0
論文	のろい、晚い	slow, late (noun modifier)	nisanu	LHH		nisanu	a0
論文	暗い	dark (predicate form)	kurasaɿN	LHHL	LHHH	kurasaN	a0
論文	暗い	dark (noun modifier)	kurasanu	LHHH		kurasanu	a0
論文	悪い（道徳的に）	bad (predicate form)	'waɿrusaɿN	HLHL		'waru[saN	b1
論文	悪い（道徳的に）	bad (noun modifier)	'waruɿsanu	HHLH	HLHH	'waru[sanu	b1
論文	小さい	small (predicate form)	?iNɿkusaɿN	HHLHL		?iNku[saN	b1

論文	小さい	small (noun modifier)	ʔiNʔkusanu	HLLH	HHLHL	ʔiNku[sanu	b1
単語集	高さ	height	takasaʔ	HLH (推定)		takasa[	b1
単語集	高い	high, tall	taʔkasaʔN	HLHL (推定)		taka[saN	b1
論文	高い	high, tall	taʔkasaN	HLHH	HLHL	taka[saN	b1
単語集	高い	high, tall	taʔkasaʔnu	HLHL (推定)	HHLH	taka[sanu	b1
論文	高い	high, tall	taʔkasaʔnu	HLHL	HHLH	taka[sanu	b1
単語集	低い	low (predicate form)	hiʔkusaʔN	HLHL (推定)		hiku[saN	b1
論文	低い	low (predicate form)	hiʔkusaN	HLHH	HLHL	hiku[saN	b1
論文	低い	low (noun modifier)	hikusanu	HHHH	HHLH, HLHL	hiku[sanu	b1

「a0」についてはほとんど問題は無いが、上表に有核語 2 例、下表に無核語 2 例、例があるように、言い切りの際の語末の下降は必ずしも義務ではない点に注意する必要がある。「b1」については「論文」の記述に混乱（観察事実の混乱ではなく解釈の混乱）が見られるが、それは名詞において「b1, b2」の対立が存在せず、同様のことが形容詞にも波及するという点を明確に意識していなかったためであると考えられる。形容詞としては「sa, sja」の前に核がある状態を「b1」と見るが、これに「nu」が付くと名詞扱いになり、「b2」に繰り上がる。これにより異音が生じている。上記以外の形容詞の例を「データベース」の「単語集」から下表に示す。上表と下表を合わせて「a0」18 例、「b1」25 例となる。

表 7. その他の形容詞の例（「データベース」の「単語集」より）

説明 1	説明 2	文献の核	推定音声	推定の核	ア
容易な、やさしい	easy	ʔjasaʔN	LHL	ʔjasaN	a0
軽い	light	harusaʔN	LHHL	harusaN	a0
濃い、間隔が近い	thick (of liquids), close	hatasaʔN	LHHL	hatasaN	a0
苦しい	painful	kucisaʔN	LHHL	kucisaN	a0

あたたかい	warm	nukusaꞤN	LHHL	nukusaN	a0
赤い	red	?aasaꞤN	LHHL	?aasaN	a0
厚い	thick	?acisaꞤN	LHHL	?acisaN	a0
甘い	sweet	?amasaꞤN	LHHL	?amasaN	a0
らんぼうだ	rough, wild	?arasaꞤN	LHHL	?arasaN	a0
浅い	shallow	?asasaꞤN	LHHL	?asasaN	a0
重い	heavy	?ubusaꞤN	LHHL	?ubusaN	a0
薄い	thin (not of people)	?ususaꞤN	LHHL	?ususaN	a0
丸い	round	marusaN	LHHH	marusaN	a0
遠い	far	tuusaꞤN	HHHL	tuusaN	a0
悪い	bad	?jaasjaꞤN	HHHL	?jaasjaN	a0
新しい	new	miisaN	HHHH	miisaN	a0
若い	young	'waꞤkasaꞤN	HLHL	'waka[saN	b1
近い	near	ciꞤkasaꞤN	HLHL	cika[saN	b1
塩辛い	salty	haꞤrasaꞤN	HLHL	hara[saN	b1
早い	early	heꞤlesaꞤN	HLHL	hee[saN	b1
速い	swift	heꞤlesaꞤN	HLHL	hee[saN	b1
寒い、冷い	cold	hiꞤlisaꞤN	HLHL	hii[saN	b1
広い	wide, broad	hjuꞤlusaN	HLHL	hjuu[saN	b1
細い	long and thin	hoꞤsosaꞤN	HLHL	hoso[saN	b1
大きい (のです)	large	huꞤ'isaꞤN	HLHL	hu'i[saN	b1
深い	deep	huꞤkasaꞤN	HLHL	huka[saN	b1
古い	old	huꞤrusaꞤN	HLHL	huru[saN	b1
堅い	hard	hwaꞤlasaꞤN	HLHL	hwaa[saN	b1
清い、きれい	pure, clear, beautiful	kiꞤrasaꞤN	HLHL	kira[saN	b1

長い	long	naɭgasaɭN	HLHL	naga[saN	b1
狭い	narrow	siɭbasaɭN	HLHL	siba[saN	b1
涼しい	cool	siɭdasaɭN	HLHL	sida[saN	b1
狭い	narrow	siɭmasaɭN	HLHL	sima[saN	b1
白い	white	sjuɭusaɭN	HLHL	sjuu[saN	b1
暑い	hot	?aɭcusaɭN	HLHL	?acu[saN	b1
丈夫な、強い	strong	?cuɭusaɭN	HLHL	?cuu[saN	b1
青い、緑の	blue, green	?oɭosaɭN	HLHL	?oo[saN	b1

3.4. 副詞のアクセント

わずかながら、「データベース」よりアクセントの記述のある副詞について以下に例示する。²⁴

表 8. 副詞の例（「データベース」の「単語集」より）

説明 1	説明 2	文献の核	推定音声	推定の核	ア
どうぞ	please	dooka	HHH	dooka	a0
もうない	all gone, no more	paa	HH	paa	a0
もうない	all gone, no more	para	LH	para	a0

4. おわりに

「論文」では、「1.0 Phonology」でセグメント・アクセントについて述べたあと、「2.0 The Verb」で動詞の活用の種類について述べ、「3.0 Verb Suffixation」で動詞の接辞について述べている。動詞（や形容詞）の屈折現象に関しては、「データベース」を用いては検討や批判のしようがないため、ここでは触れない（nuNgisaN の屈折が興味深い）。

²⁴ 但し、名詞として掲出されている「paa, para」はともかく、「dooka」に関しては「*」（未調査マーク）の付け忘れの可能性が残る。

この「分析・考察編」において第一に目指したのは、アクセントの共時的解釈の問題を解決し、誤植・誤記を指摘することによって、「論文・テキスト・単語集」を、沖永良部島他方言のデータと、通時的に比較できるようにすることであった（その「通時的比較」はここでは実施せず、後世に委ねる）。奇しくも「論文」の「Introduction」の冒頭で「The purpose of this paper is to make a first step towards a synchronic description of a Ryukyuan dialect, that of the village of Ashikiyora on Okierabu Island, both as an end in itself and in the hope that it may someday provide a firmer basis for historical linguistic and dialect studies.」と述べられている。

第二の目標として、「論文・テキスト・単語集」のセグメント・アクセントの記述に理路整然とした一貫性はあるのかどうかを確かめたいということがあった。「自分の耳で聞いてその場で解釈して記述する」のがフィールドワーカーの原則ではあるが、文献の翻刻・解釈を実施するつもりで、セグメント・アクセントの記述を一つ一つ丁寧に検討した。その結果、いくつかの誤植・誤記や未解決点はあるものの、大枠においては優れて一貫性のある正確な記述がされており、アクセントについても、弁別的な上昇位置を推定できるということが分かったので、その方向で共時的解釈を実施した。

上野善道（1992）「昇り核について」『音声学会会報 199』の前後で、「弁別的な上昇位置」の地位が確立したという研究史に照らせば、1968 年頃に、「弁別的な下降位置」という道具を用いて記述していたことはやむをえない。寧ろ、不便な道具を用いながら、これだけ正確に音声を記述できたことは、調査者の能力の高さを示している。また現在、話者の高齢化が進む中で、この規模の正確な記述データを入手することは困難になりつつあり、研究史上の価値は高い。

最後に、筆者が沖永良部島中部の芦清良方言の「論文・テキスト・単語集」を読み解き、「分析・考察編」を記すことができるのは、全て、沖永良部島東部の国頭方言の話者である川上忠志氏、先田光演氏に、時間を掛けて丁寧に方言の発音を教えていただいたからである。御両名に格別の感謝の意を表したい。

2014/03/07

この資料集は、インターネット経由で以下のホームページからダウンロードでき、印刷もできる。

<http://innowayf.net/>

科学研究費報告書 基盤研究(C) 課題番号 25370524

公共用語の地域差に関する社会言語学的総合研究

研究代表者 井上史雄

沖永良部島芦清良村の方言の研究

Asikiramuni : Studies of a Ryukyu Dialect

サラ・アン・ニシエ Sarah Ann Nishie

昭和 43(1968)年度 東京大学大学院 人文社会系研究科 言語学科 修士論文

井上史雄 編 高山林太郎 校閲・分析

Fumio INOUE (ed.) Rintaro TAKAYAMA(analysis)

発行：平成 26 年 3 月 27 日 27 March 2014

国立国語研究所 National Institute for Japanese Language and Linguistics

〒190-8561 東京都立川市緑町 10-2 Tel. 042-540-4300 (代)

10-2 Midori-cho, Tachikawa City, Japan 190-8561